

都市計画道路に関する検証 報告書まとめ

令和 7 年（2025 年） 3 月

小金井市

[目 次]

1. 概要	1
2. 都市計画道路の現況および整備状況の整理	1
3. 指標を基にした都市計画道路の評価の実施	2
3-1 評価指標の設定.....	2
3-2 指標を基にした都市計画道路の評価の実施.....	4
4. 交通流動面から見た都市計画道路の評価の実施	51
4-1 将来交通量の推計.....	51
4-2 交通流動面から見た都市計画道路の評価の実施.....	55
5. 概算事業費の算定	58
6. 都市計画道路の整備優先性の検証	59
6-1 指標を基にした優先性の検証.....	59
6-2 交通流動面、概算事業費を加味した優先性の検証.....	60
6-3 優先性が低い路線の見直しの方向性の検討.....	62

1. 概要

都内における都市計画道路の整備方針などを設定した「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」の策定から令和7年度で目標年次の10年目を迎える。市施行路線の都市計画道路については、第四次事業化計画では優先整備路線を選定していないため、次に整備すべき路線の検討が必要である。小金井市の都市計画道路の多くは、計画策定後50年以上経過し、現状の市のまちづくりの方向性や最新の道路関連法規との整合性などの検証も必要である。

これらの状況を整理し、本業務では道路を取りまく動向を踏まえ、都市計画道路の整備について、検証することを目的に実施する。

2. 都市計画道路の現況および整備状況の整理

市内における完成路線を含むすべての都市計画道路について、延長や計画幅員、事業実施状況など以下の項目を整理する。

表 小金井市都市計画道路の整備状況

番号	路線名	施行	延長 (m)	幅員 (m)	整備状況				当初告示
					整備済	整備中	概成	未整備	
3・1・6	東京立川線	都	2,540	45~49	0%	0%	100%	0%	S37.7.26
3・2・2	東京八王子線	都	1,810	30 (36)	100%	0%	0%	0%	S37.7.26
3・4・1	三鷹国分寺線	都	3,660	16 (20.5)	0%	7%	23%	70%	S37.7.26
3・4・3	新小金井貫井線	市	2,560	16	50%	0%	0%	50%	S37.7.26
3・4・4	小金井日野駅線	市	1,970	16	32%	0%	68%	0%	S37.7.26
3・4・7	府中清瀬線	都	3,030	20 (18) (24)	91%	0%	9%	0%	S37.7.26
3・4・8	新小金井久留米線	市	1,500	16	0%	33%	0%	67%	S37.7.26
3・4・9	東小金井駅北口線	市	270	20	70%	30%	0%	0%	S37.7.26
3・4・10	東小金井駅南口線	市	520	16	0%	0%	0%	100%	S37.7.26
3・4・11	府中東小金井線	都	2,690	18	58%	16%	0%	27%	S37.7.26
3・4・12	多磨墓地小金井公園線	市	3,420	16 (12)	28%	0%	0%	72%	S37.7.26
3・4・13	小金井久留米線	都	1,240	16	97%	3%	0%	0%	S37.7.26
3・4・14	小金井駅前原線	都	1,360	16	26%	19%	33%	22%	S37.7.26
3・4・15	府中国分寺線	市	580	16	0%	0%	0%	100%	S37.7.26
3・4・16	東小金井駅北口東西線	市	480	16	48%	52%	0%	0%	H7.4.28
3・5・5	三鷹駅国分寺線	市	3,700	12	100%	0%	0%	0%	S37.7.26
合計			31,330		47%	6%	17%	30%	

3. 指標を基にした都市計画道路の評価の実施

3-1 評価指標の設定

大項目	中項目	小項目	小金井市の視点	具体的な評価方法
交通機能	通行機能	骨格幹線道路網の形成	骨格幹線道路網に位置付けられている路線	広域幹線道路の位置づけがある路線を評価
		都市間ネットワークの形成	周辺自治体へアクセスする路線	隣接市と接続する路線を評価
		円滑な物流の確保	物流拠点へアクセスする路線	広域的な物流拠点へアクセスする道路を評価
		交通処理機能の確保	将来交通量推計とネットワークの検証	将来交通量推計により1日当たり6,000台以上の交通量を確保する路線を評価
	アクセス機能	救急医療施設へのアクセス向上	救急医療施設等へアクセスする路線	拠点の中心部から幹線道路と救急告示病院の最短経路となる路線を評価
		交通結節点へのアクセス向上	駅や駅前広場などの交通結節点にアクセスする路線	鉄道駅の圏域500m以内に未着手区間がある路線及び拠点の中心部からインターチェンジへのアクセス時間の短縮に寄与する路線を評価
		避難場所へのアクセス向上	避難場所等へアクセスする路線	避難拠点等に接続する路線を評価
空間機能	都市空間機能	都市環境の保全	環境負荷の低減、周辺道路の渋滞の解消に寄与する路線	自動車の走行性の向上に関して寄与度の高い4車線以上の路線を評価
		良好な都市空間の創出	みどりの拠点（広域交流拠点）に接続する路線	みどりの拠点（広域交流拠点）、みどりの軸に接続する路線を評価
		公共交通の導入空間	公共交通不便地域の解消に寄与する可能性のある路線	未着手区間が公共交通不便地域内にある路線を評価
	都市防災機能	緊急輸送道路の拡充	緊急輸送道路と重複する路線	未着手区間が緊急輸送道路と重複している路線を評価
		延焼遮断帯の形成	延焼遮断帯に位置付けられている路線	未着手区間が延焼遮断帯に設定されている路線を評価
		災害時の代替機能	災害に強い都市構造の実現に寄与する代替機能路線	土砂災害危険箇所において代替機能を有した路線を評価
市街地形成機能	土地利用の誘導形成機能	都市の多彩な魅力の演出・発信	観光拠点などにアクセスする路線	観光拠点などにアクセスする路線を評価
		生活空間機能の確保	生活環境の改善に寄与する路線	バリアフリー計画で位置付けられている施設にアクセスする路線を評価
		生活道路の安全性向上	スクールゾーン等の歩行者等の安全な通行に寄与する路線	スクールゾーンを通過する、または、指定エリアの周辺に位置し、都市計画道路の整備により、スクールゾーンへの通過車両の抑制が期待される路線を評価
	都市機能	都市骨格形成	中心拠点等のエリア内に接する路線	各拠点のエリア内及び拠点に接する路線を評価
		街区形成機能	木造住宅密集地域等を通過する路線	未着手区間が木造住宅密集地域、不燃化の状況や住宅の密度が木造住宅密集地域と同等である地域、農地を有し、防災性の維持・向上を図るべき地域を通過する路線を評価
		まちづくりへの貢献	地域のまちづくりと一体となる路線	地域のまちづくり計画に関連する路線を評価

3-1-1 評価区間の設定

評価対象区間は市内都市計画道路のうち、未着手の概成区間および新設区間を対象とする。
また、路線別に都道及び都市計画道路区間で分割し、それぞれの区間別に評価を実施する。
なお、国分寺市3・4・11は、評価の対象としない。

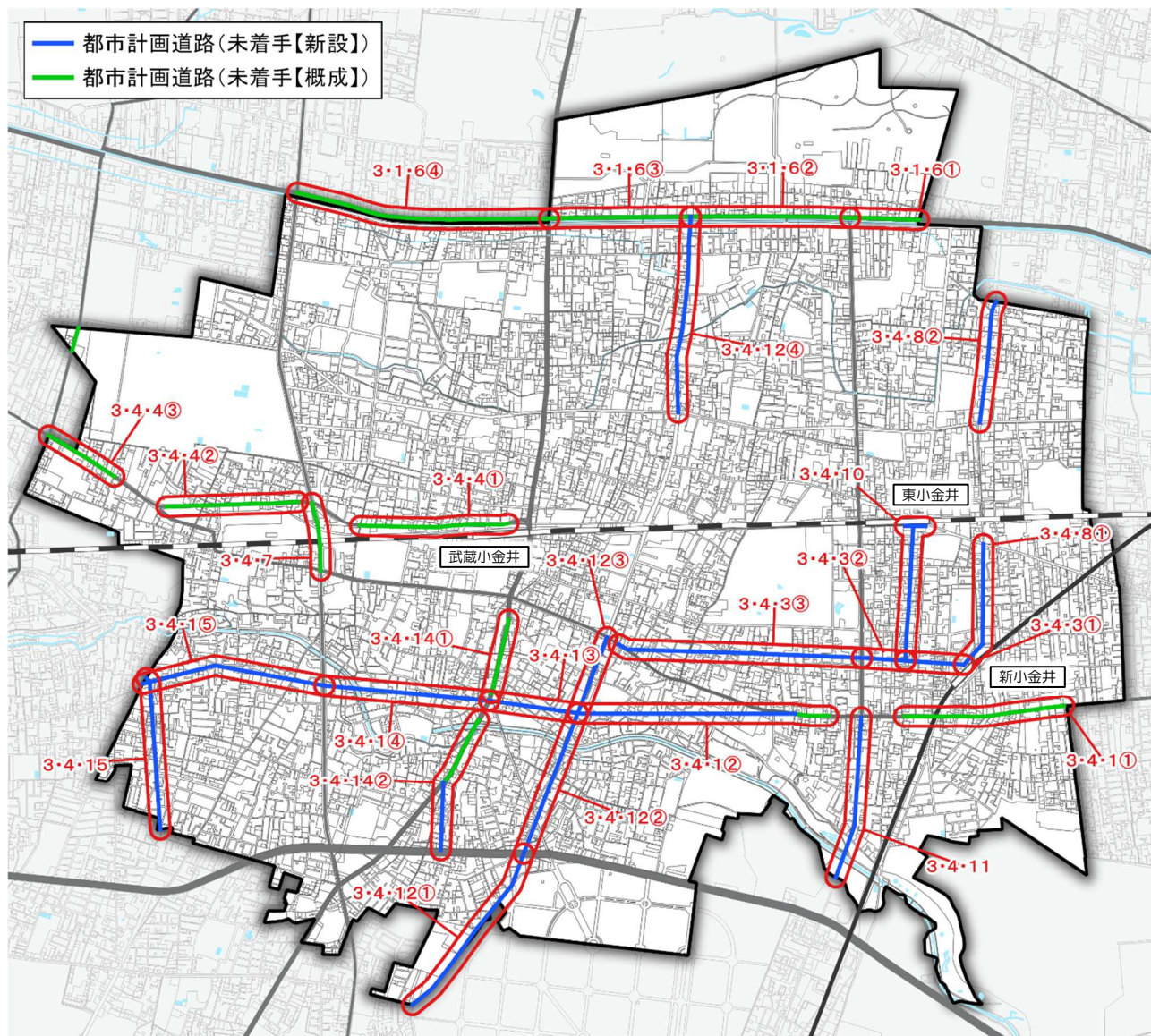


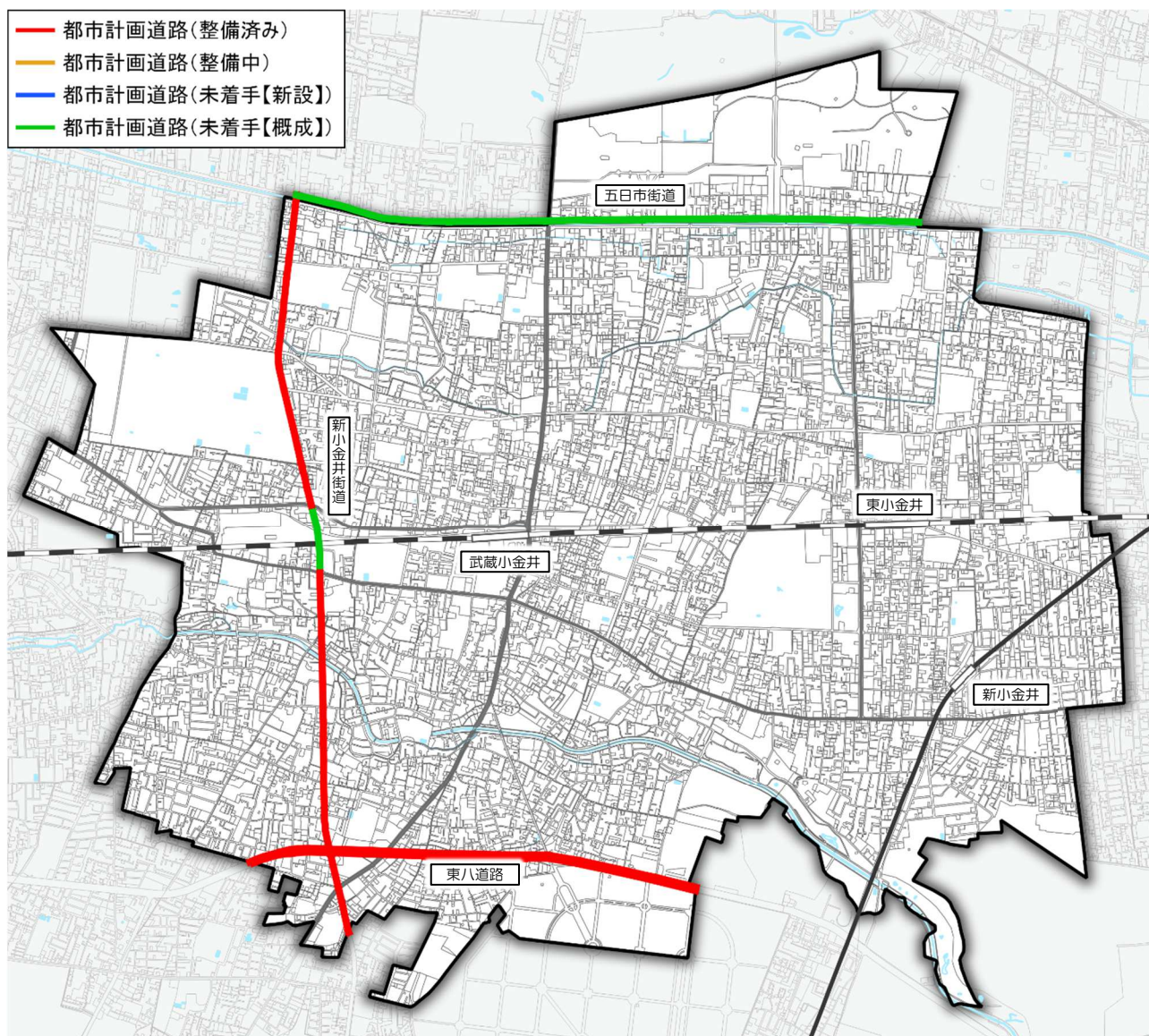
図 評価対象区間

3-2 指標を基にした都市計画道路の評価の実施

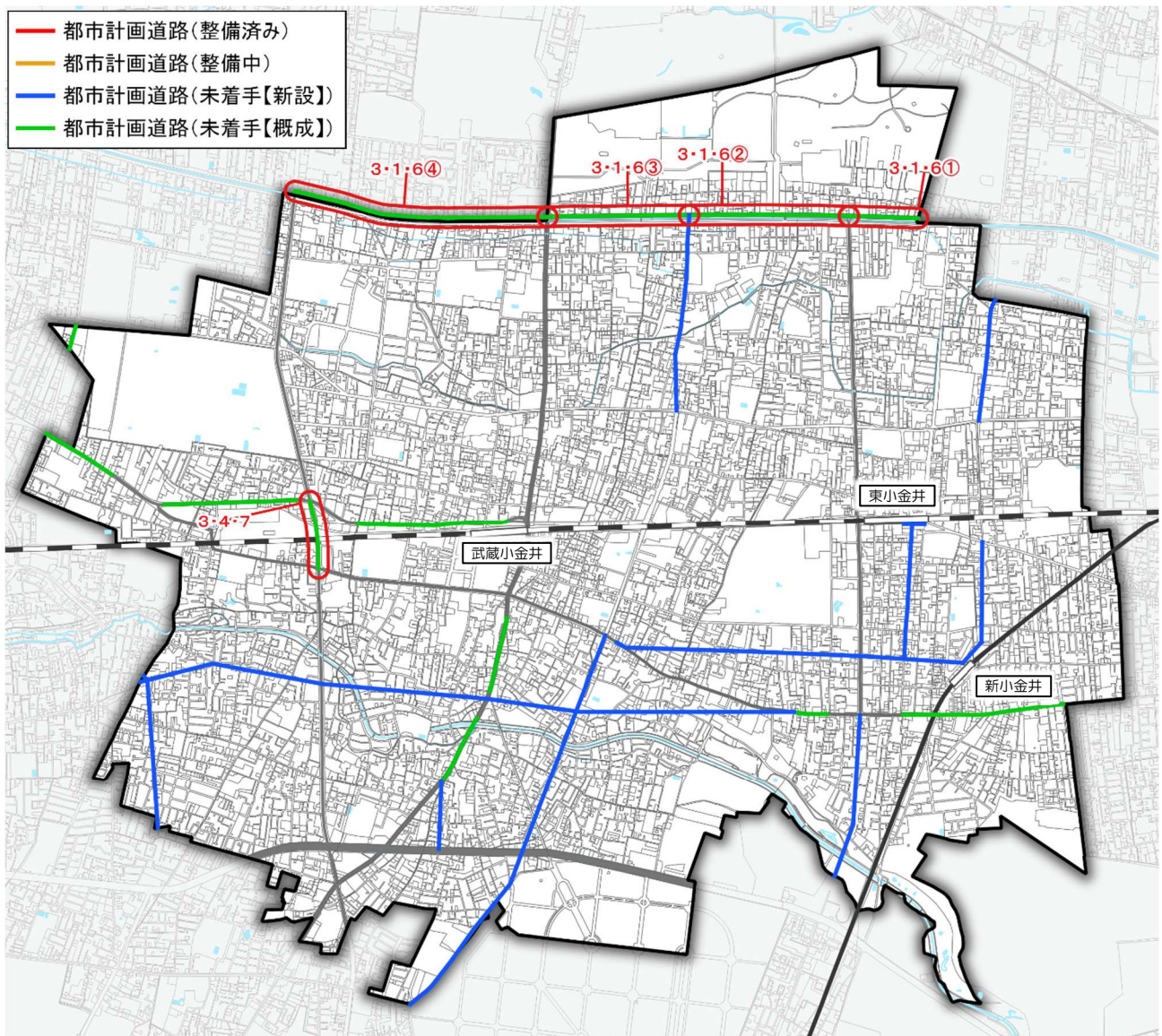
3-2-1 骨格幹線道路網の形成

評価方法：広域幹線道路に位置付けられている路線を評価
抽出された区間のうち新設区間を○、概成区間を△とする

小金井市都市計画マスタープランにおいて、五日市街道、東八道路、新小金井街道が広域幹線道路に位置付けられている。



■ 広域幹線道路に位置付けられている区間を評価した結果、以下の5区間が抽出された。



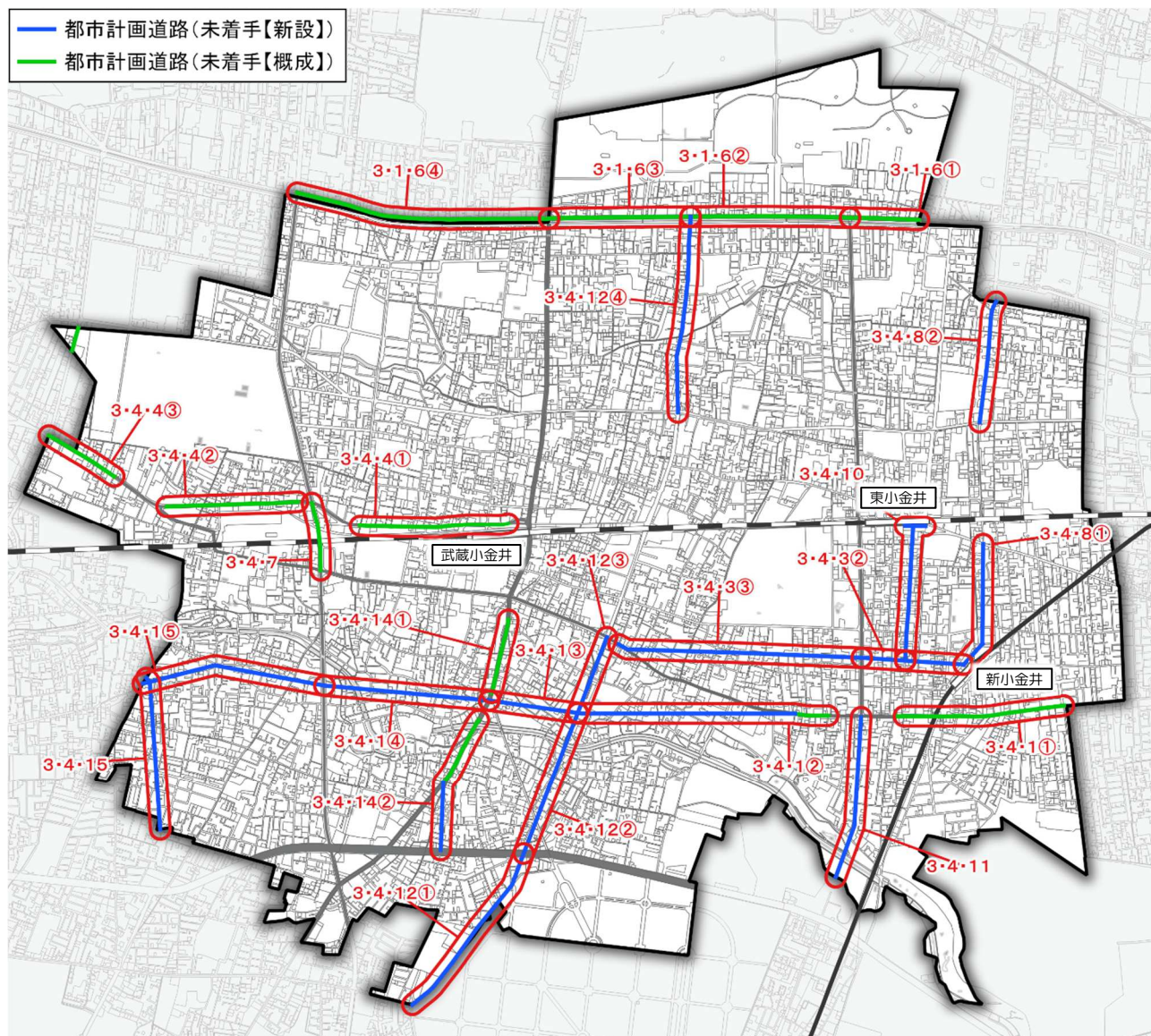
評価対象路線
小3・1・6①
小3・1・6②
小3・1・6③
小3・1・6④
小3・4・7

3-2-2 都市間ネットワークの形成

評価方法：隣接市と接続する路線を評価

抽出された区間のうち新設区間を○、概成区間又は1市に接続する路線の区間を△とする。

■周辺自治体のアクセス向上に資する路線として、隣接市に接続する以下の23区間（概成又は1市に接続：18区間、新設：5区間）を抽出した。

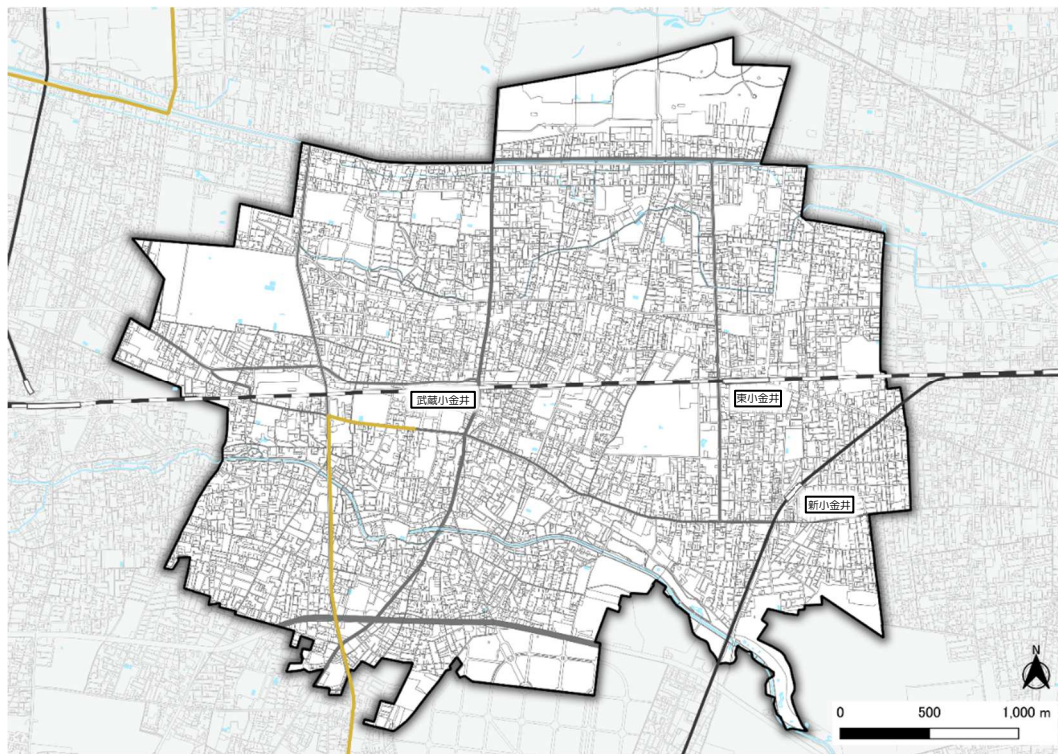


評価対象路線			
新設区間	概成区間又は1市に接続する区間		
小3・4・1②	小3・1・6①	小3・4・4②	小3・4・12①
小3・4・1③	小3・1・6②	小3・4・4③	小3・4・12②
小3・4・1④	小3・1・6③	小3・4・7	小3・4・12③
小3・4・1⑤	小3・1・6④	小3・4・8①	小3・4・12④
小3・4・1⑤	小3・4・1①	小3・4・8②	小3・4・14①
	小3・4・4①	小3・4・11	小3・4・14②

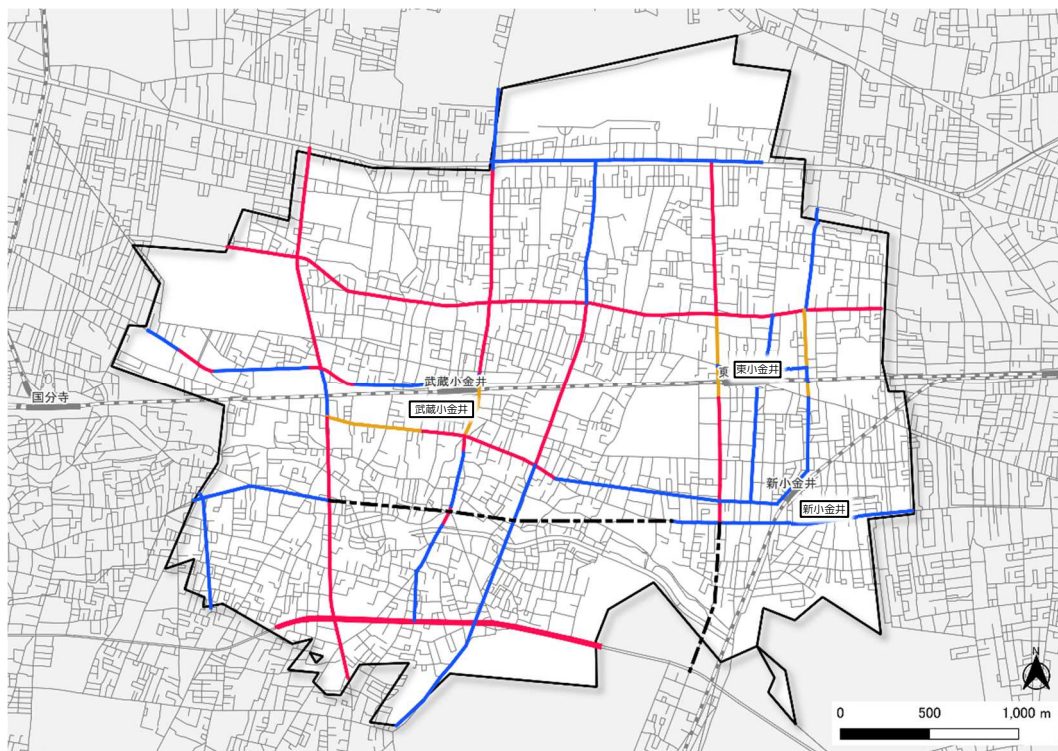
3-2-3 円滑な物流の確保

評価方法：広域的な物流拠点へアクセスする重要物流道路に位置付けられている路線を評価
国土交通省では、小金井市内の重要物流道路として新小金井街道の一部及び連雀通りの一部を「代替・補完路」に指定している。

また、小金井市内には広域的な物流施設は立地していない。



■重要物流道路に位置付けられている路線を評価した結果、小金井市内の評価対象となる区間は抽出されなかった。



3-2-4 交通処理機能の確保

評価方法：将来交通量推計により、1日当たり6,000台以上の交通量を確保する路線を評価

5-2で実施した将来交通量の推計により、下記の結果が得られた。

路線名	区間	将来配分交通量 (百台/日)
小金井3・1・6	① 武蔵野市境 ～ 小金井3・4・11	231
		235
	② 小金井3・4・11 ～ 小金井3・4・12	244
	③ 小金井3・4・12 ～ 小金井3・4・13	188
	④ 小金井3・4・13 ～ 小金井3・4・7	217
小金井3・4・1	① 三鷹市境 ～ 小金井3・4・11	171
		166
	② 小金井3・4・11 ～ 小金井3・4・12	151
		122
	③ 小金井3・4・12 ～ 小金井3・4・14	129
	④ 小金井3・4・14 ～ 小金井3・4・7	142
	⑤ 小金井3・4・7 ～ 国分寺市境	118
		118
		117
小金井3・4・3	① 新小金井駅 ～ 小金井3・4・10	26
		39
	② 小金井3・4・10 ～ 小金井3・4・11	62
	③ 小金井3・4・11 ～ 小金井3・4・12	57
小金井3・4・4	① 武蔵小金井駅 ～ 小金井3・4・7	54
	② 小金井3・4・7 ～ 連雀通り	104
	③ 連雀通り ～ 国分寺市境	117
小金井3・4・7	小金井3・4・3 ～ 小金井3・4・4	180
小金井3・4・8	① 新小金井駅 ～ 富士見通り	24
	② 小金井3・5・5 ～ 武蔵野市境	48
小金井3・4・10	東小金井駅 ～ 小金井3・4・3	37
		37
		26
小金井3・4・11	府中市境 ～ 小金井3・4・1	86
小金井3・4・12	① 府中市境 ～ 小金井3・2・2	42
		42
	② 小金井3・2・2 ～ 小金井3・4・1	114
	③ 小金井3・4・1 ～ 小金井3・4・3	120
	④ 小金井3・5・5 ～ 小金井3・1・6	120
		65
小金井3・4・14	① 小金井3・4・3 ～ 小金井3・4・1	86
		142
	② 小金井3・4・1 ～ 小金井3・2・2	52
小金井3・4・15	府中市境 ～ 国分寺市境	30
		61

評価対象路線		
小3・1・6①	小3・4・1④	小3・4・12②
小3・1・6②	小3・4・1⑤	小3・4・12③
小3・1・6③	小3・4・3②	小3・4・12④
小3・1・6④	小3・4・4②	小3・4・14①
小3・4・1①	小3・4・1③	小3・4・14②
小3・4・1②	小3・4・7	小3・4・15
小3・4・1③	小3・4・11	

3-2-5 救急医療施設へのアクセス向上

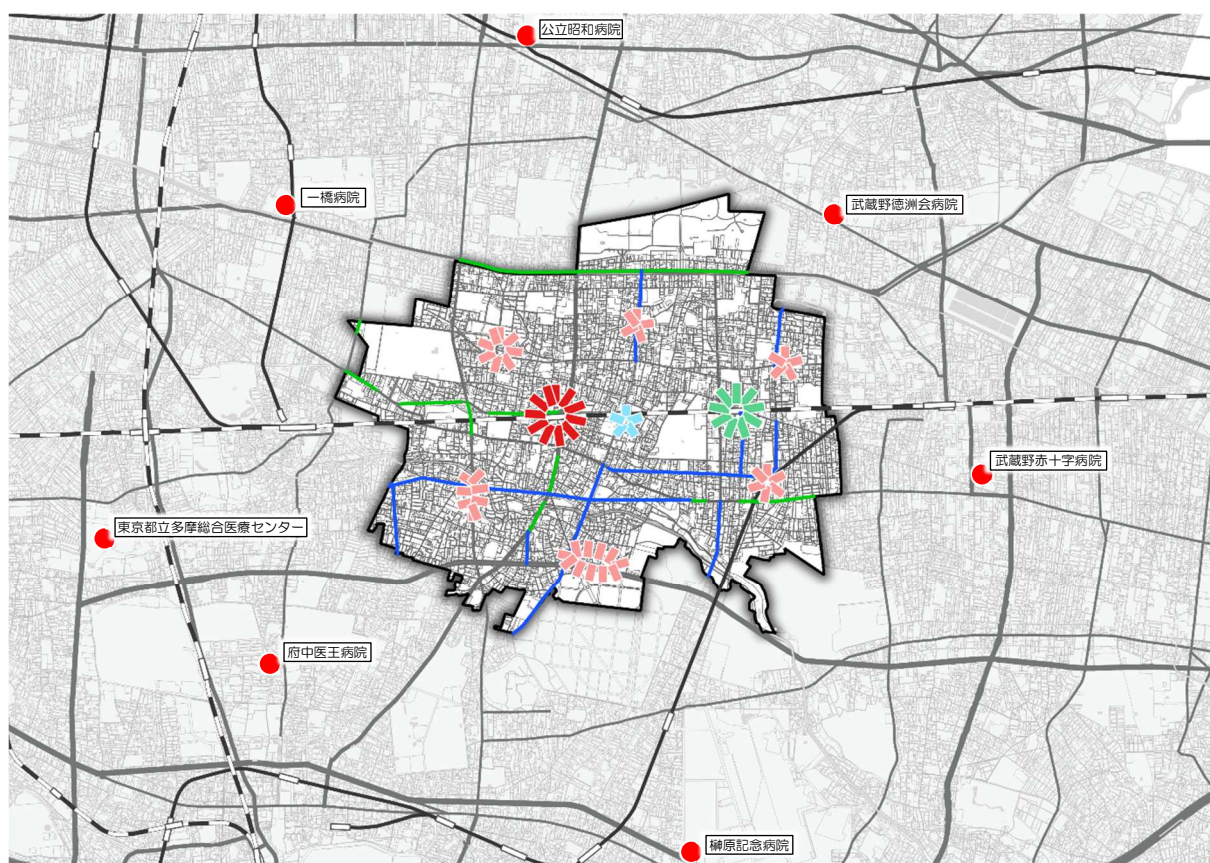
評価方法：小金井市都市計画マスタープランにおける拠点（中心拠点、副次拠点、地域拠点、行政・福祉総合拠点）の中心部から、救急告示医療施設（近隣市にある7か所の病院）までの搬送時間の短縮に寄与する路線を評価

小金井市都市計画マスタープランにおける拠点は、武蔵小金井駅周辺を中心拠点、東小金井駅周辺を副次拠点、地域の生活を支える場所を地域拠点（6か所）、新庁舎・（仮称）新福祉会館建設予定地を行政・福祉総合拠点としている。

また、近隣市にある救急告示医療施設は、公立昭和病院（小平市）、一橋病院（小平市）、武蔵野徳洲会病院（西東京市）、武蔵野赤十字病院（武蔵野市）、東京都立多摩総合医療センター（府中市）、府中医王病院（府中市）、榊原記念病院（調布市）の7か所がある。

時間の算定に当たっては、搬送時（救急活動）における旅行速度の平均値（24 km/h）を採用する。（「東京における都市計画道路の整備方針」から引用）

また、1分以上の搬送時間の短縮に寄与する市内の区間を評価する。



1) 中心拠点（武蔵小金井駅）

中心拠点から近隣市の救急告示医療施設への距離及び搬送時間は以下のとおりである。

■現況

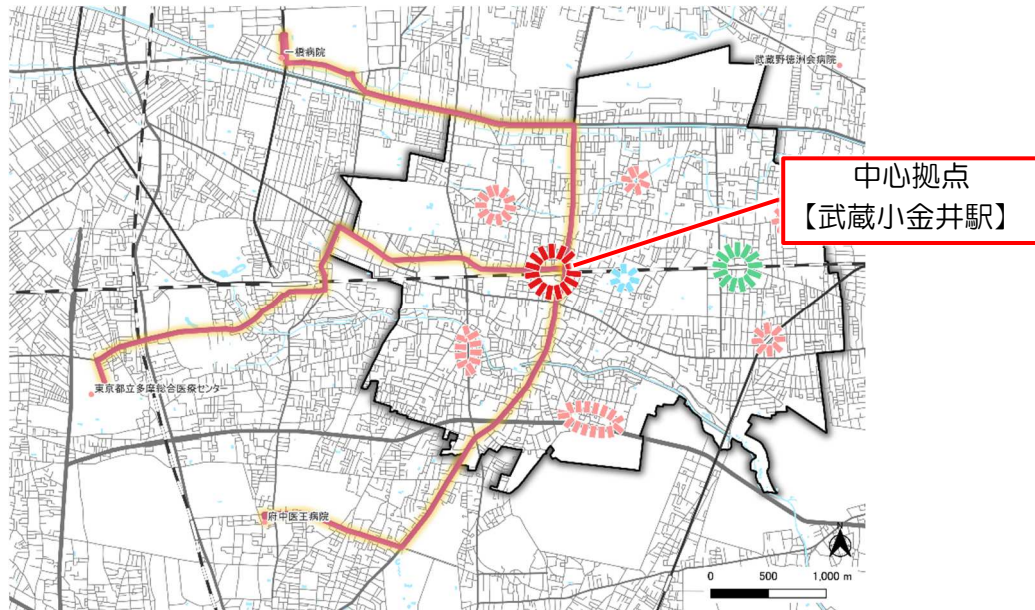


図 中心拠点（武蔵小金井駅）（現況）

■都市計画道路整備後

都市計画道路が整備された場合、以下の区間において所要時間の短縮が見込まれる。

なお、市外の都市計画道路整備による短縮のため、市内の評価対象区間は無い。

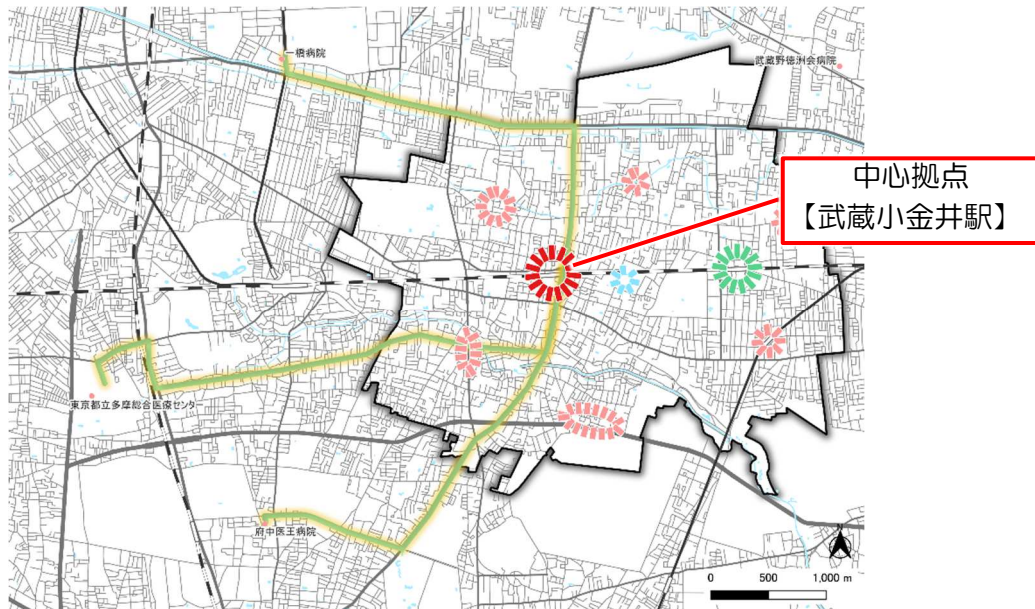


図 中心拠点（武蔵小金井駅）（都市計画道路整備後）

区間	現況		都市計画道路整備後		短縮 時間
	延長	所要時間	延長	所要時間	
武蔵小金井駅 ↔ 東京都立多摩総合医療センター	約 4,900m	12 分 15 秒	約 4,900m	12 分 15 秒	0 分
武蔵小金井駅 ↔ 一橋病院	約 4,400m	11 分	約 4,000m	10 分	1 分
武蔵小金井駅 ↔ 府中医王病院	約 4,100m	10 分 15 秒	約 4,100m	10 分 15 秒	0 分

2) 副次拠点（東小金井駅）

副次拠点から近隣市の救急告示医療施設への距離及び搬送時間は以下のとおりである。

■現況

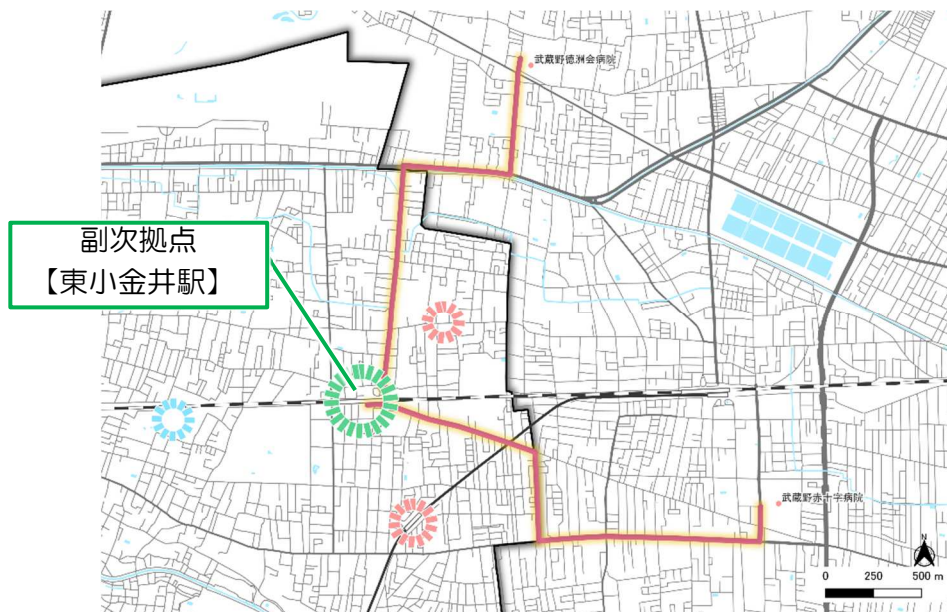


図 副次拠点（東小金井駅）（現況）

■都市計画道路整備後

都市計画道路が整備された場合、救急告示医療施設へのルートが同じため、評価対象区間は無い。

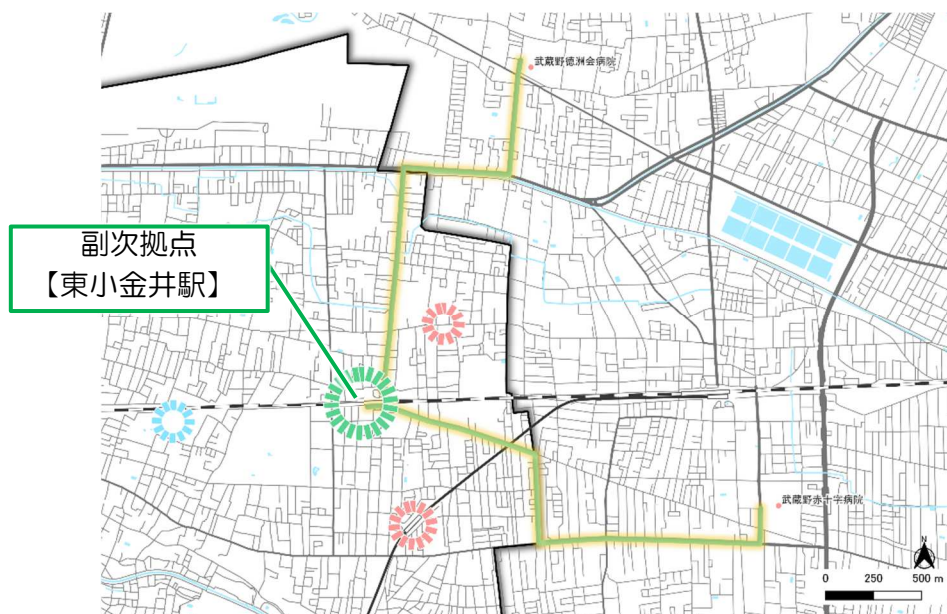


図 副次拠点（東小金井駅）（都市計画道路整備後）

区間		現況		都市計画道路整備後		短縮時間
		延長	所要時間	延長	所要時間	
東小金井駅	⇄ 武蔵野赤十字病院	約 2,700m	6 分 45 秒	約 2,700m	6 分 45 秒	0 分
東小金井駅	⇄ 武蔵野徳洲会病院	約 2,500m	6 分 15 秒	約 2,500m	6 分 15 秒	0 分

3) 行政・福祉総合拠点

行政・福祉総合拠点から近隣市の救急告示医療施設への距離及び搬送時間は以下のとおりである。

■現況

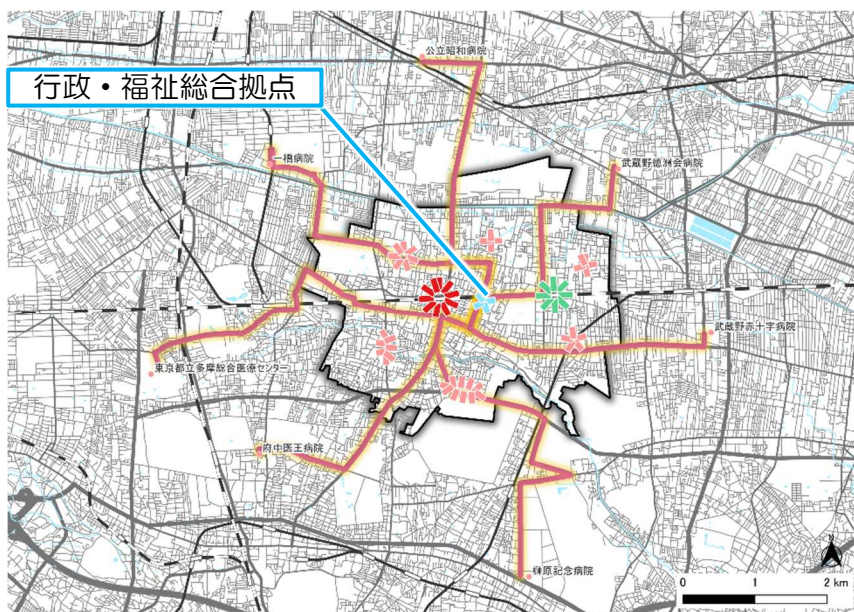


図 行政・福祉総合拠点（現況）

■都市計画道路整備後

都市計画道路が整備された場合、以下の区間において所要時間の短縮が見込まれる。なお、市外の都市計画道路整備による短縮や、ルート短縮が無いため、評価しない区間がある。

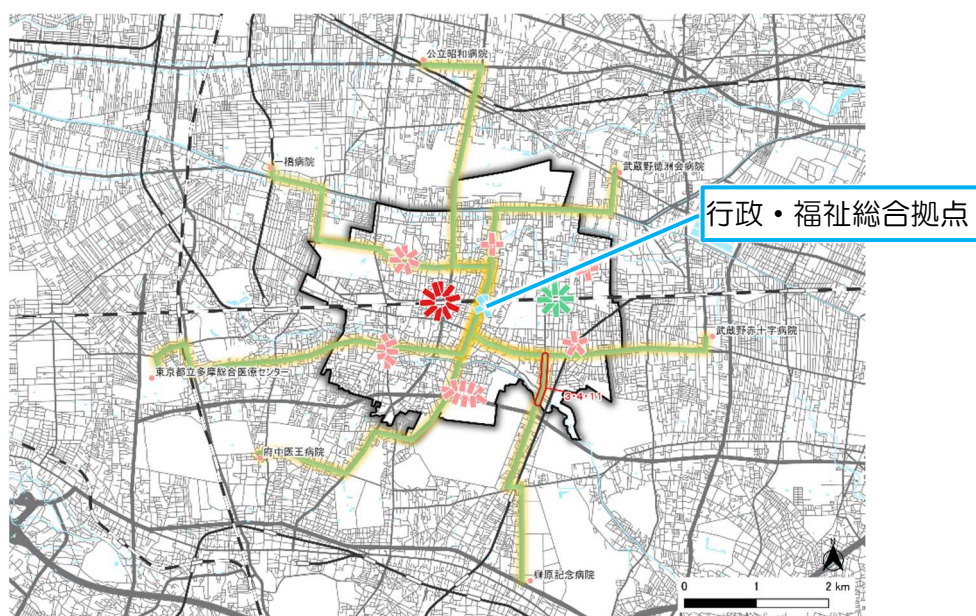


図 行政・福祉総合拠点（都市計画道路整備後）

区間	現況		都市計画道路整備後		短縮時間
	延長	所要時間	延長	所要時間	
行政・福祉総合拠点 ↔ 榊原記念病院	約 6,500m	16 分 15 秒	約 5,000m	12 分 30 秒	3 分 45 秒
行政・福祉総合拠点 ↔ 武蔵野赤十字病院	約 3,900m	9 分 45 秒	約 3,900m	9 分 45 秒	0 分
行政・福祉総合拠点 ↔ 武蔵野徳洲会病院	約 3,700m	9 分 15 秒	約 3,500m	8 分 45 秒	30 秒
行政・福祉総合拠点 ↔ 公立昭和病院	約 4,700m	11 分 45 秒	約 4,700m	11 分 45 秒	0 分
行政・福祉総合拠点 ↔ 一橋病院	約 5,000m	12 分 30 秒	約 4,600m	11 分 30 秒	1 分
行政・福祉総合拠点 ↔ 東京都立多摩総合医療センター	約 5,700m	14 分 15 秒	約 5,400m	13 分 30 秒	45 秒
行政・福祉総合拠点 ↔ 府中医王病院	約 4,700m	11 分 45 秒	約 4,600m	11 分 30 秒	15 秒

評価対象路線

小3・4・11

4) 地域拠点（新小金井駅）

地域拠点（新小金井駅）から近隣市の救急告示医療施設への距離及び搬送時間は以下のとおりである。

■現況

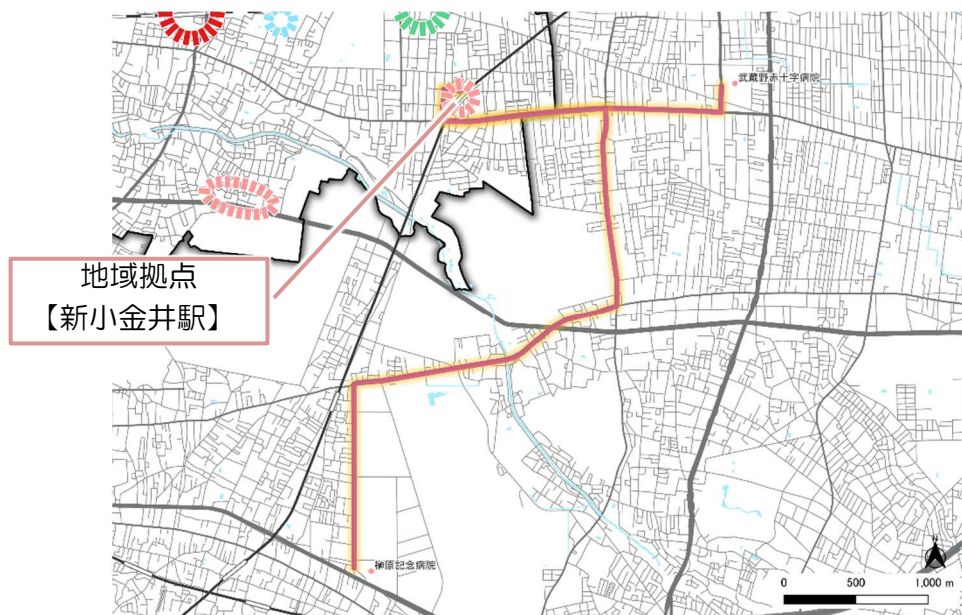


図 地域拠点（新小金井駅）（現況）

■都市計画道路整備後

都市計画道路が整備された場合、以下の区間において所要時間の短縮が見込まれる。

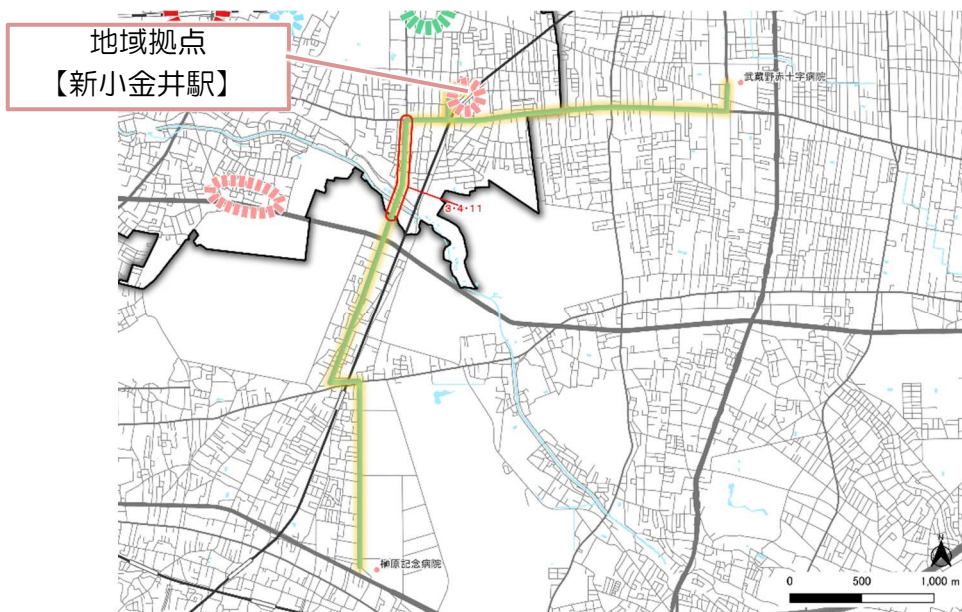


図 地域拠点（新小金井駅）（都市計画道路整備後）

区間	現況		都市計画道路整備後		短縮時間
	延長	所要時間	延長	所要時間	
新小金井駅 ⇄ 武蔵野赤十字病院	約 2,400m	6 分	約 2,400m	6 分	0 分
新小金井駅 ⇄ 榊原記念病院	約 5,900m	14 分 45 秒	約 4,000m	10 分	4 分 45 秒

評価対象路線

小3・4・11

5) 地域拠点（武蔵小金井地域西部）

地域拠点（武蔵小金井地域西部）から近隣市の救急告示医療施設への距離及び搬送時間は以下のとおりである。

■現況

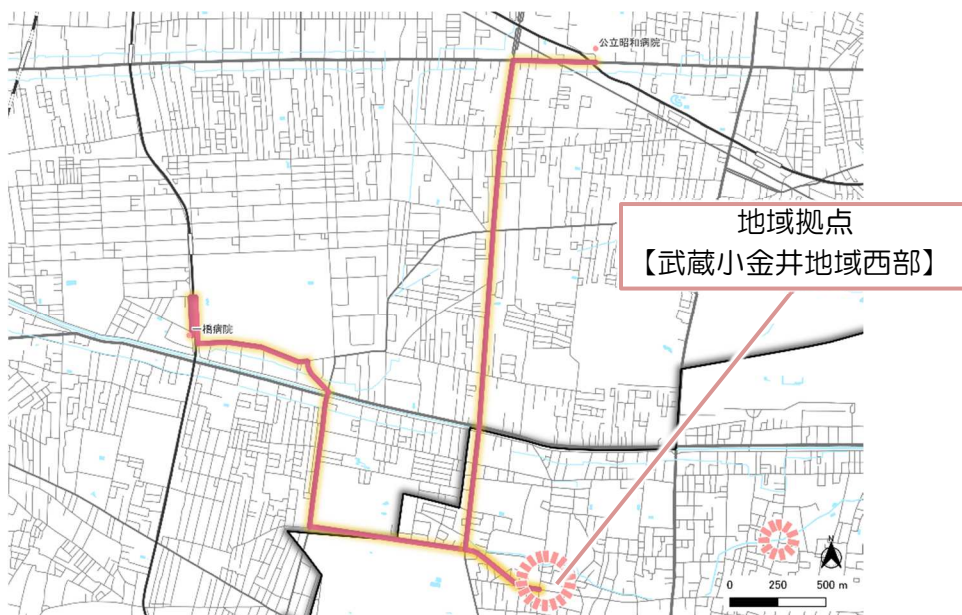


図 地域拠点（武蔵小金井地域西部）（現況）

■都市計画道路整備後

都市計画道路が整備された場合、以下の区間において所要時間の短縮が見込まれる。なお、市外の都市計画道路整備による短縮のため、市内の評価対象区間は無い。

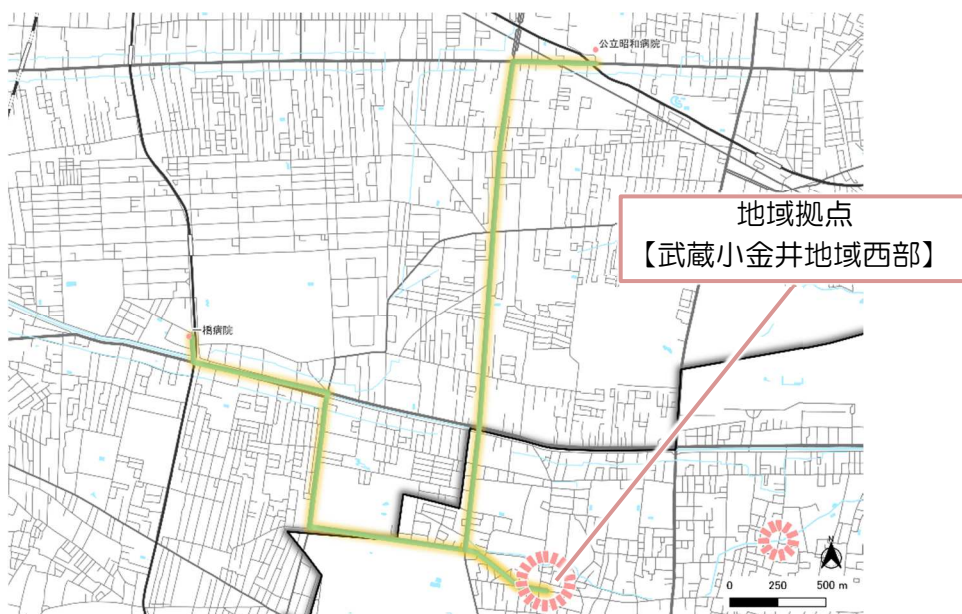


図 地域拠点（武蔵小金井地域西部）（都市計画道路整備後）

区間		現況		都市計画道路整備後		短縮時間
		延長	所要時間	延長	所要時間	
武蔵小金井地域西部	⇄ 一橋病院	約 3,200m	8 分	約 2,800m	7 分	1 分
武蔵小金井地域西部	⇄ 公立昭和病院	約 3,400m	8 分 30 秒	約 3,400m	8 分 30 秒	0 分

6) 地域拠点（武蔵小金井地域東部）

地域拠点（武蔵小金井地域東部）から近隣市の救急告示医療施設への距離及び搬送時間は以下のとおりである。

■現況

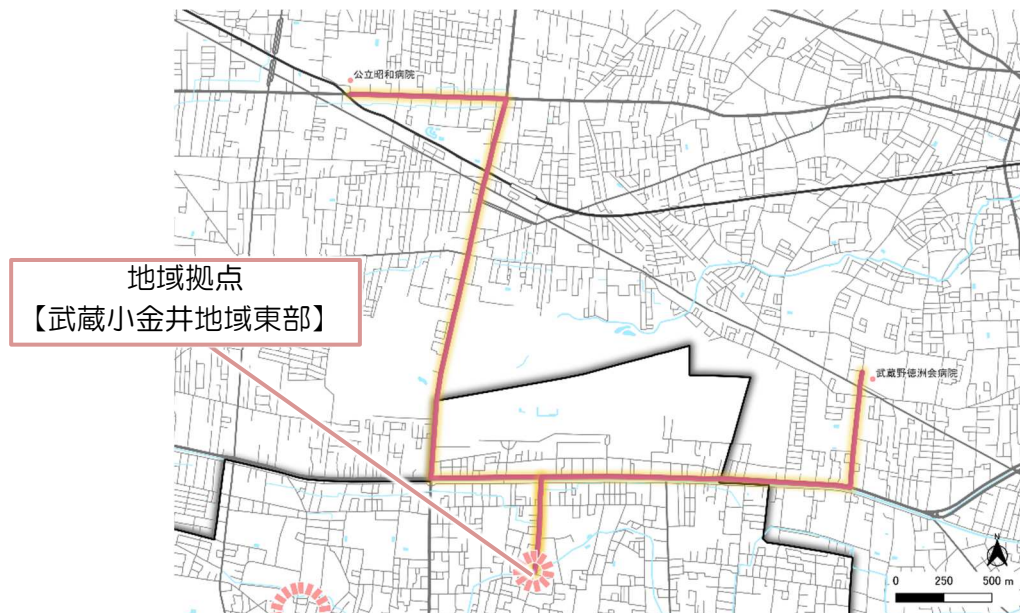


図 地域拠点（武蔵小金井地域東部）（現況）

■都市計画道路整備後

都市計画道路が整備された場合、救急告示医療施設へのルートが同じため、評価対象区間は無い。

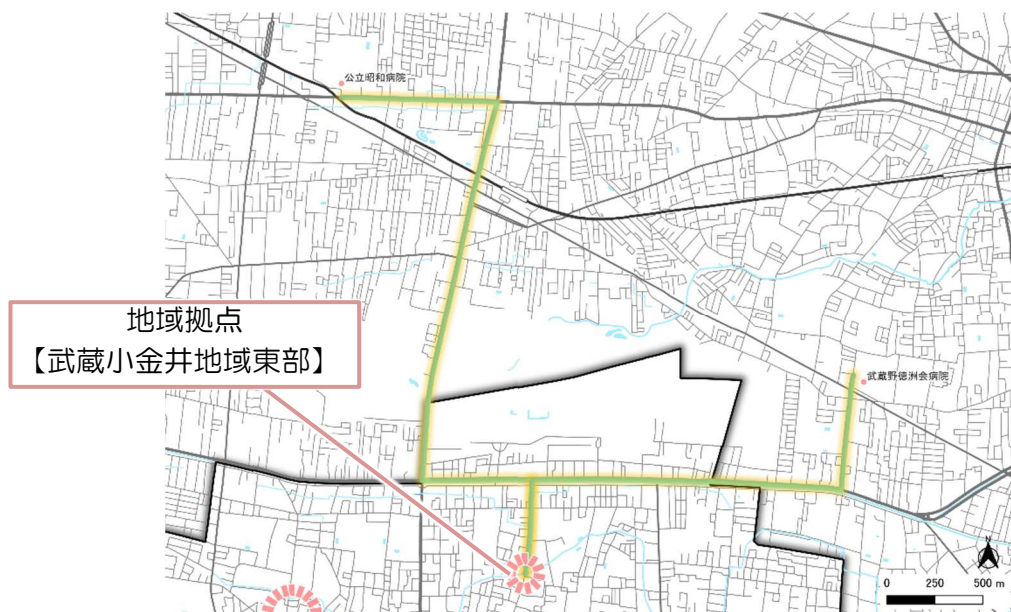


図 地域拠点（武蔵小金井地域東部）（都市計画道路整備後）

区間	現況		都市計画道路整備後		短縮時間
	延長	所要時間	延長	所要時間	
武蔵小金井地域東部 ↔ 公立昭和病院	約 3,900m	9 分 45 秒	約 3,900m	9 分 45 秒	0 分
武蔵小金井地域東部 ↔ 武蔵野徳洲会病院	約 2,700m	6 分 45 秒	約 2,700m	6 分 45 秒	0 分

7) 地域拠点（野川地域西部）

地域拠点（野川地域西部）から近隣市の救急告示医療施設への距離及び搬送時間は以下のとおりである。

■現況

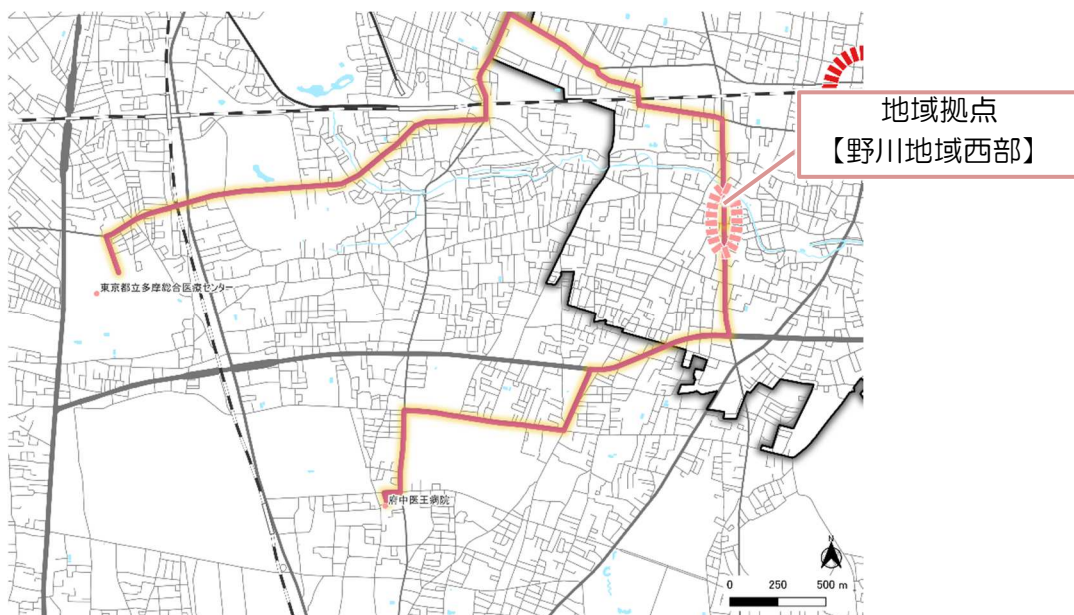


図 地域拠点（野川地域西部）（現況）

■都市計画道路整備後

都市計画道路が整備された場合、以下の区間において所要時間の短縮が見込まれる。

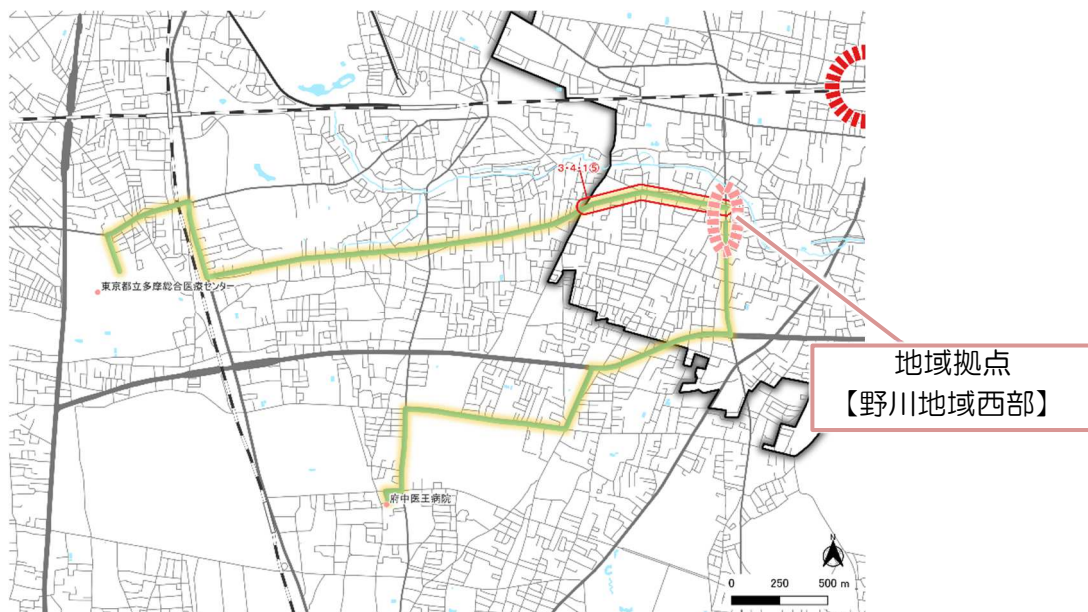


図 地域拠点（野川地域西部）（都市計画道路整備後）

区間	現況		都市計画道路整備後		短縮 時間
	延長	所要時間	延長	所要時間	
野川地域西部 ↔ 府中医王病院	約 3,100m	7 分 45 秒	約 3,100m	7 分 45 秒	0 分
野川地域西部 ↔ 東京都立多摩総合医療センター	約 4,500m	11 分 15 秒	約 3,800m	9 分 30 分	1 分 45 秒
評価対象路線	小3・4・1⑤				

8) 地域拠点(野川地域東部)

地域拠点(野川地域東部)から近隣市の救急告示医療施設への距離及び搬送時間は以下のとおりである。

■現況

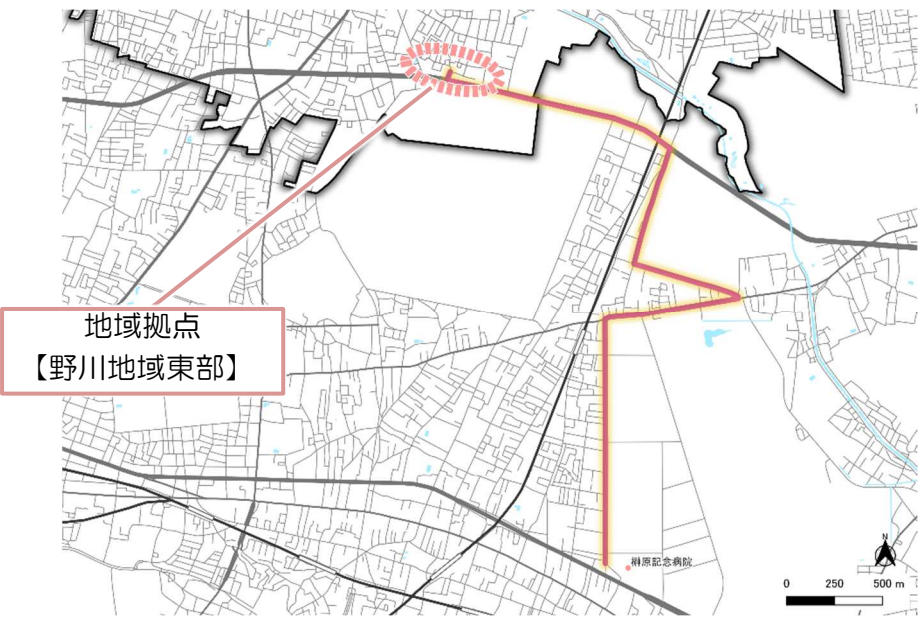


図 地域拠点(野川地域東部)(現況)

■都市計画道路整備後

都市計画道路が整備された場合、以下の区間において所要時間の短縮が見込まれる。
なお、市外の都市計画道路整備による短縮のため、市内の評価対象区間は無い。

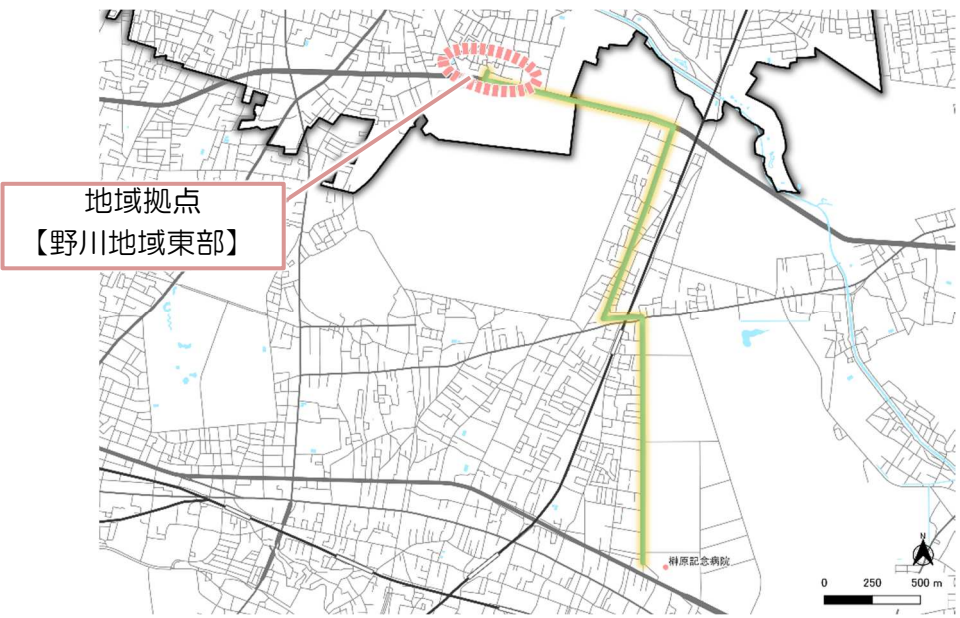


図 地域拠点(野川地域東部)(都市計画道路整備後)

区間	現況		都市計画道路整備後		短縮 時間
	延長	所要時間	延長	所要時間	
野川地域東部 ↔ 榊原記念病院	約 4,300m	10 分 45 秒	約 3,600m	9 分	1 分 45 秒

9) 地域拠点（東小金井地域）

地域拠点（東小金井地域）から近隣市の救急告示医療施設への距離及び搬送時間は以下のとおりである。

■現況

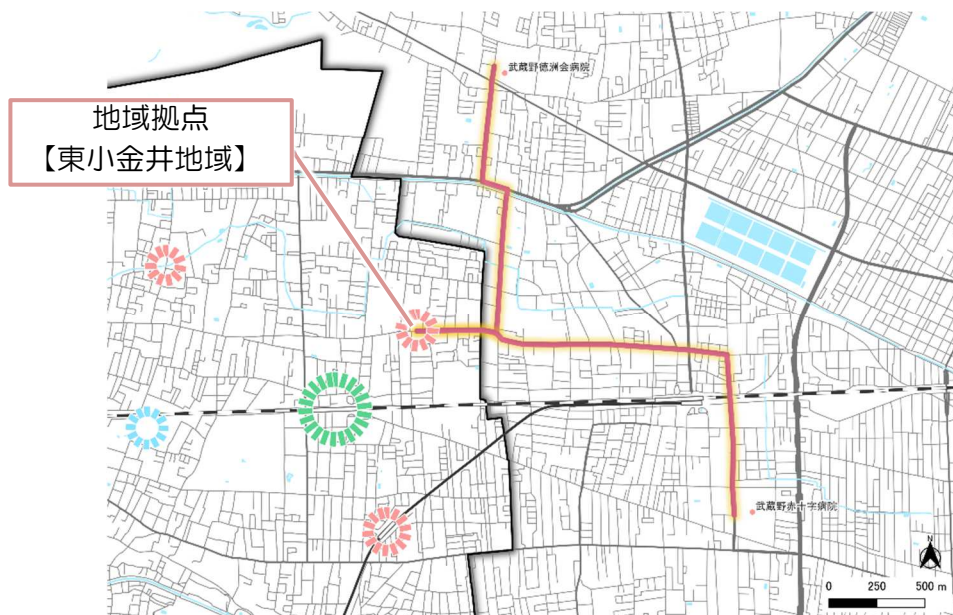


図 地域拠点（東小金井地域）（現況）

■都市計画道路整備後

都市計画道路が整備された場合、以下の区間において所要時間の短縮が見込まれる。

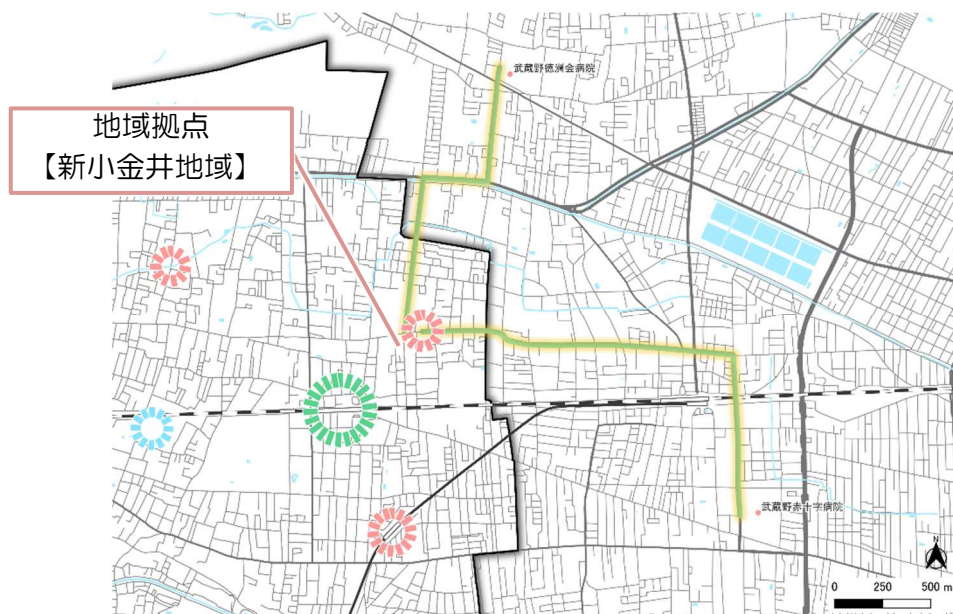
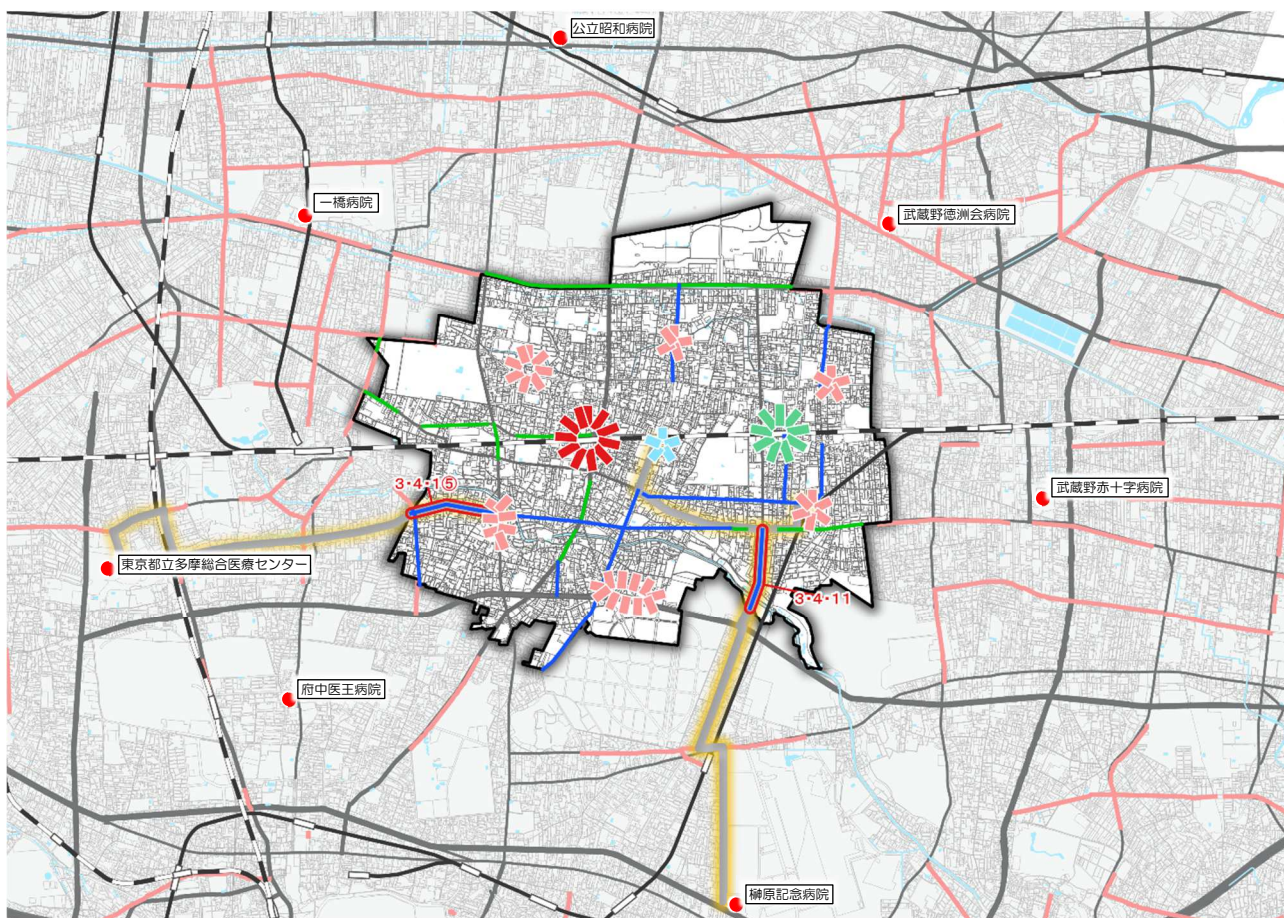


図 地域拠点（東小金井地域）（都市計画道路整備後）

区間			現況		都市計画道路整備後		短縮 時間
			延長	所要時間	延長	所要時間	
東小金井地域	↔	武蔵野徳洲会病院	約 1,900m	4 分 45 秒	約 1,800m	4 分 30 秒	15 秒
東小金井地域	↔	武蔵野赤十字病院	約 2,500m	6 分 15 秒	約 2,500m	6 分 15 秒	0 分

10) 評価対象路線の抽出

以上の結果を踏まえ、救急医療施設への所要時間の向上に寄与する路線として、以下の2区間が抽出された。



資料：国土数値情報、東京都都市整備局

評価対象路線
小3・4・1⑤
小3・4・11

都市計画道路(未着手【新設】)
都市計画道路(未着手【概成】)
市外救急医療施設へのアクセス道路
市外都市計画道路未着手区間
緊急医療施設(第二次・第三次)
中心拠点
副次拠点
地域拠点
行政・福祉総合拠点

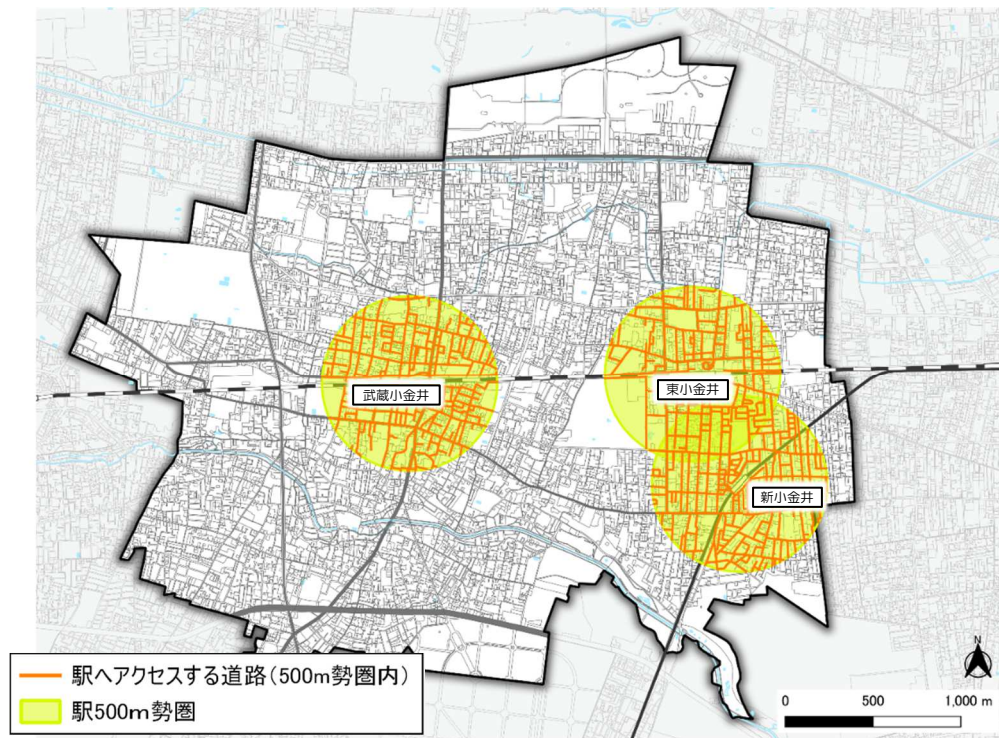
3-2-6 交通結節点へのアクセス向上

1) 鉄道駅

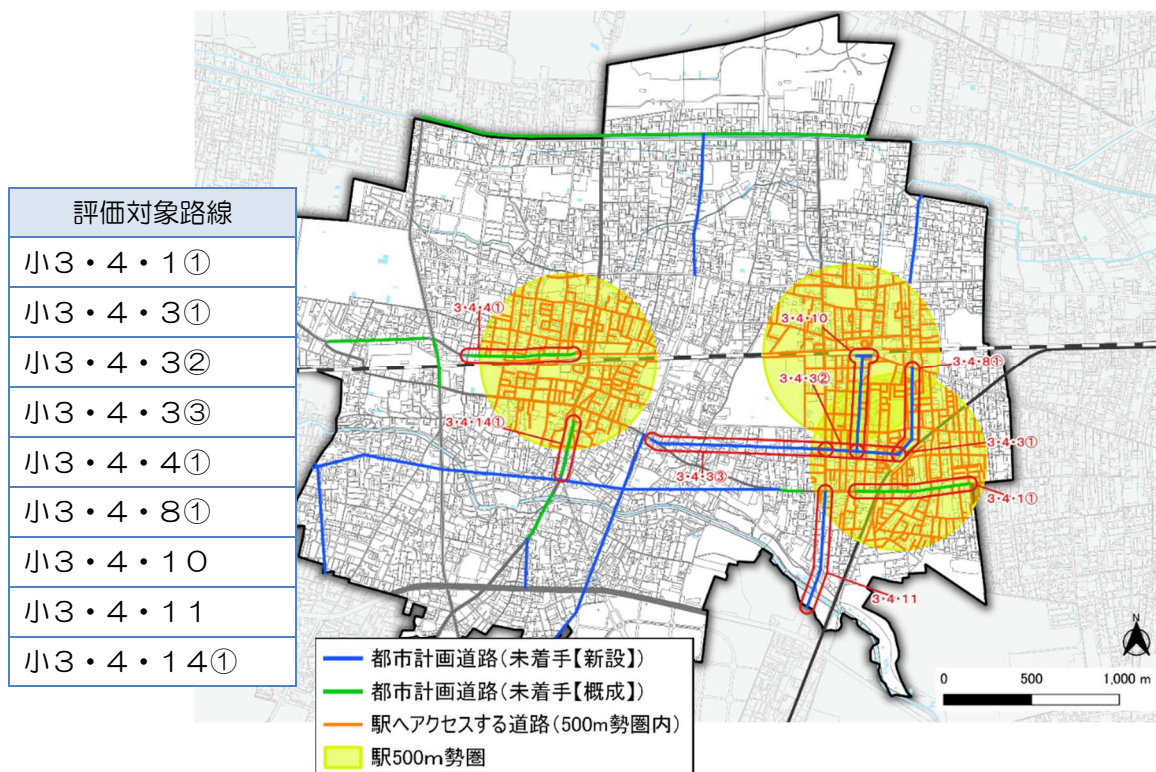
評価方法：市内の鉄道駅の圏域 500m 以内に未着手区間がある路線を整理

小金井市内には武蔵小金井駅、東小金井駅、新小金井駅がある。

駅勢圏として半径 500m のエリアを以下に示す。



駅や駅前広場へのアクセス性向上として、各駅から半径 500m以内に含まれる区間を評価した結果、以下の 9 区間が抽出された。



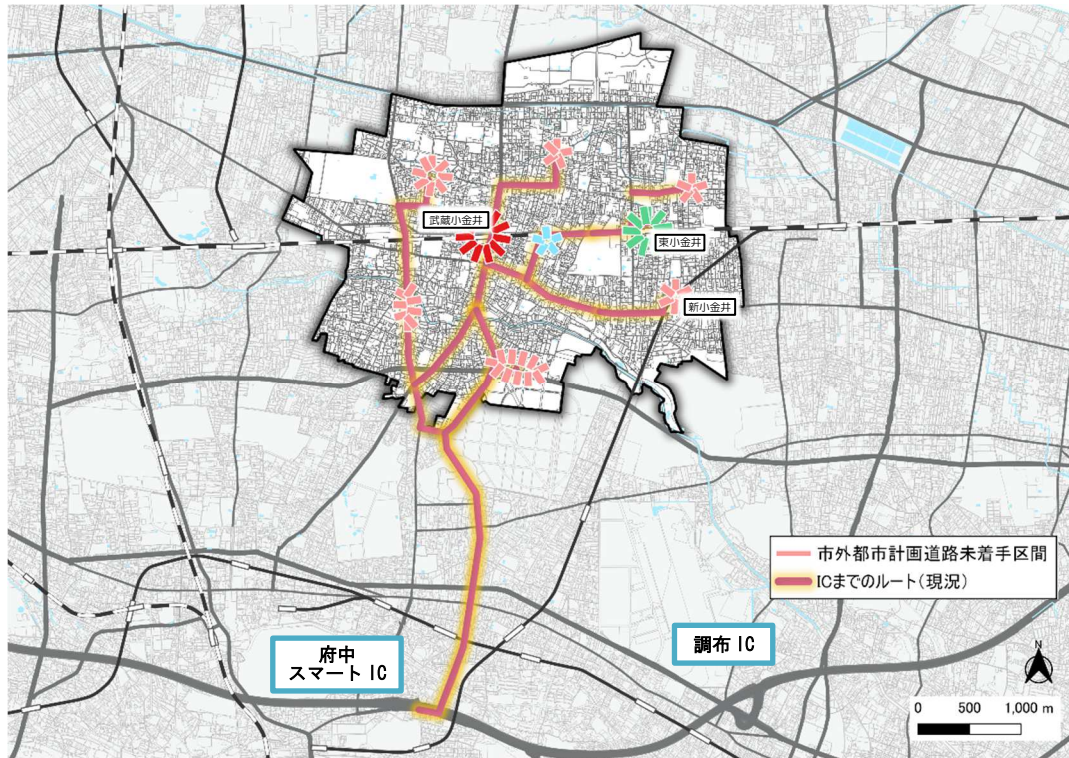
2) インターチェンジ

評価方法：小金井市都市計画マスタープランにおける拠点の中心部から周辺自治体のインターチェンジまでの所要時間の短縮に寄与する未着手路線を評価

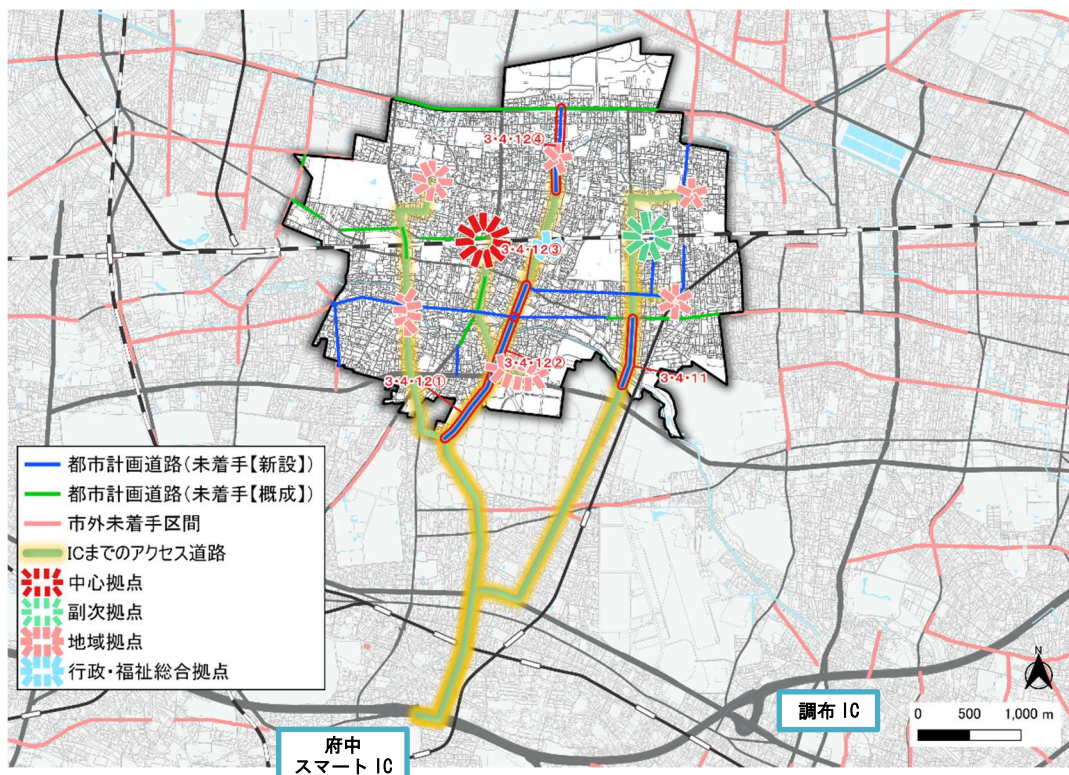
時間の算定に当たっては、優先整備路線完成後の多摩地域の混雑時平均旅行速度「約24 km/h」を採用する。（「東京における都市計画道路の整備方針」から引用）

また、1分以上の時間の短縮に寄与する市内の未着手路線を評価する。

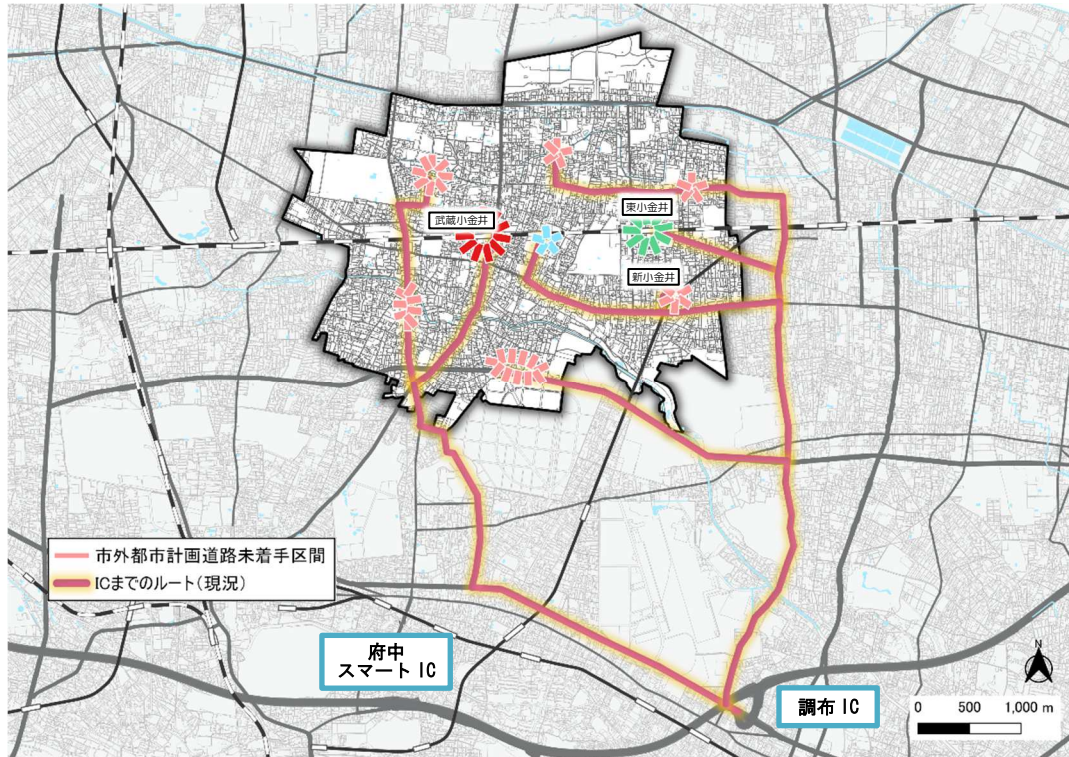
■現況（府中スマートIC）



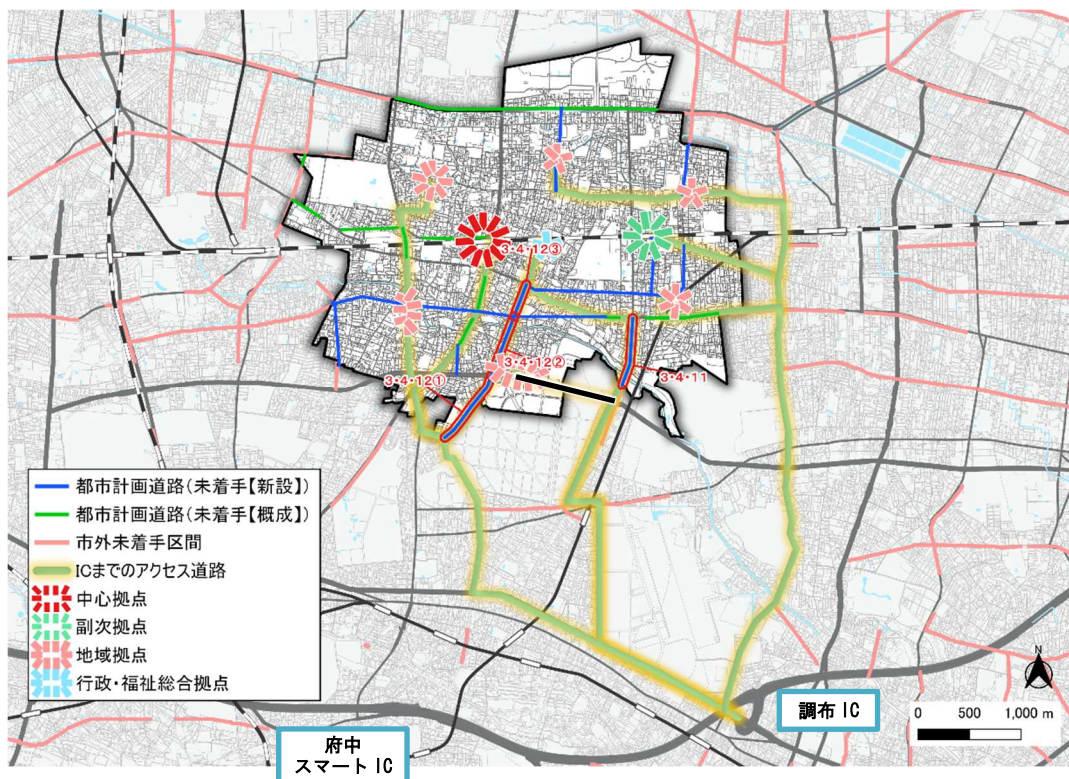
■都市計画道路整備後（府中スマートIC）



■現況（調布 IC）



■都市計画道路整備後（調布 IC）



■都市計画道路の整備により、各 IC までの所要時間の短縮に寄与する路線を整理した結果、以下の8区間が抽出された

区間	現況		都市計画道路整備後		短縮時間
	延長	所要時間	延長	所要時間	
府中スマート IC ↔ 武蔵小金井駅	約 5.5km	13 分 45 秒	約 5.3km	13 分 15 秒	30 秒
府中スマート IC ↔ 東小金井駅	約 7.4km	18 分 30 秒	約 6.2km	15 分 30 秒	3 分
府中スマート IC ↔ 新小金井駅	約 7.2km	18 分	約 5.6km	14 分	4 分
府中スマート IC ↔ 行政・福祉総合拠点	約 6.1km	15 分 15 秒	約 5.3km	13 分 15 秒	2 分
府中スマート IC ↔ 武蔵小金井地域西部	約 6.1km	15 分 15 秒	約 6.1km	15 分 15 秒	0 分
府中スマート IC ↔ 武蔵小金井地域東部	約 6.8km	17 分	約 6.1km	15 分 15 秒	1 分 45 秒
府中スマート IC ↔ 野川地域東部	約 4.1km	10 分 15 秒	約 4.1km	10 分 15 秒	0 分
府中スマート IC ↔ 野川地域西部	約 4.6km	11 分 30 秒	約 4.6km	11 分 30 秒	0 分
府中スマート IC ↔ 東小金井地域	約 8.2km	20 分 30 秒	約 6.8km	17 分	3 分 30 秒
調布 IC ↔ 武蔵小金井駅	約 6.8km	17 分	約 6.8km	17 分	0 分
調布 IC ↔ 東小金井駅	約 5.9km	14 分 45 秒	約 5.9km	14 分 45 秒	0 分
調布 IC ↔ 新小金井駅	約 5.6km	14 分	約 5.6km	14 分	0 分
調布 IC ↔ 行政・福祉総合拠点	約 7.1km	17 分 45 秒	約 6.6km	16 分 30 秒	1 分 15 秒
調布 IC ↔ 武蔵小金井地域西部	約 7.4km	18 分 30 秒	約 7.4km	18 分 30 秒	0 分
調布 IC ↔ 武蔵小金井地域東部	約 7.9km	19 分 45 秒	約 7.9km	19 分 45 秒	0 分
調布 IC ↔ 野川地域東部	約 5.5km	13 分 45 秒	約 5.2km	13 分	45 秒
調布 IC ↔ 野川地域西部	約 5.8km	14 分 30 秒	約 5.8km	14 分 30 秒	0 分
調布 IC ↔ 東小金井地域	約 6.1km	15 分 15 秒	約 6.1km	15 分 15 秒	0 分

評価対象路線
小3・4・1 1
小3・4・1 2①
小3・4・1 2②
小3・4・1 2③
小3・4・1 2④

3-2-7 避難場所へのアクセス向上

評価方法：広域避難場所、一時避難場所に接続する区間を評価

小金井市防災マップによると、小金井市内には5箇所の広域避難場所、20箇所の一時避難場所が指定されている。

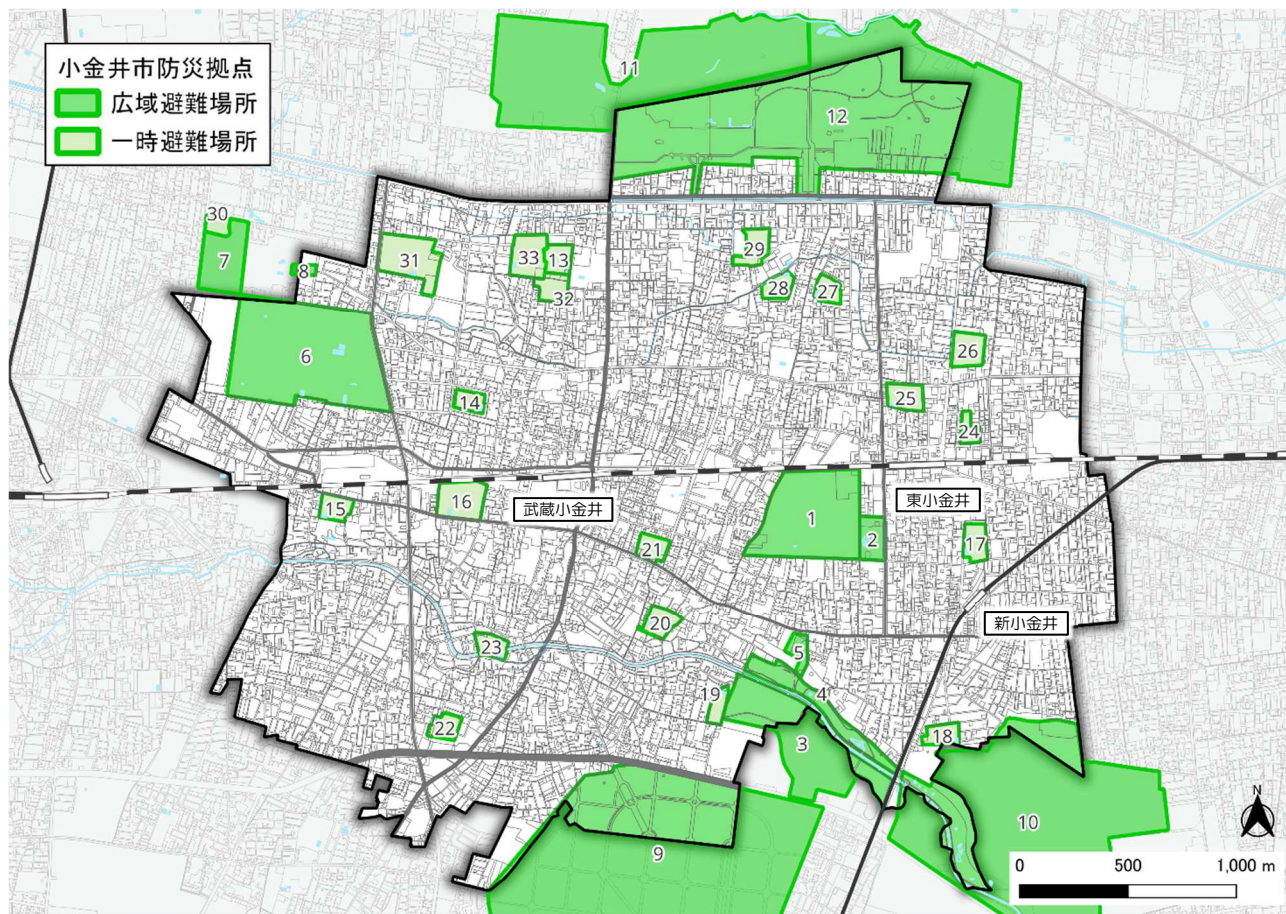
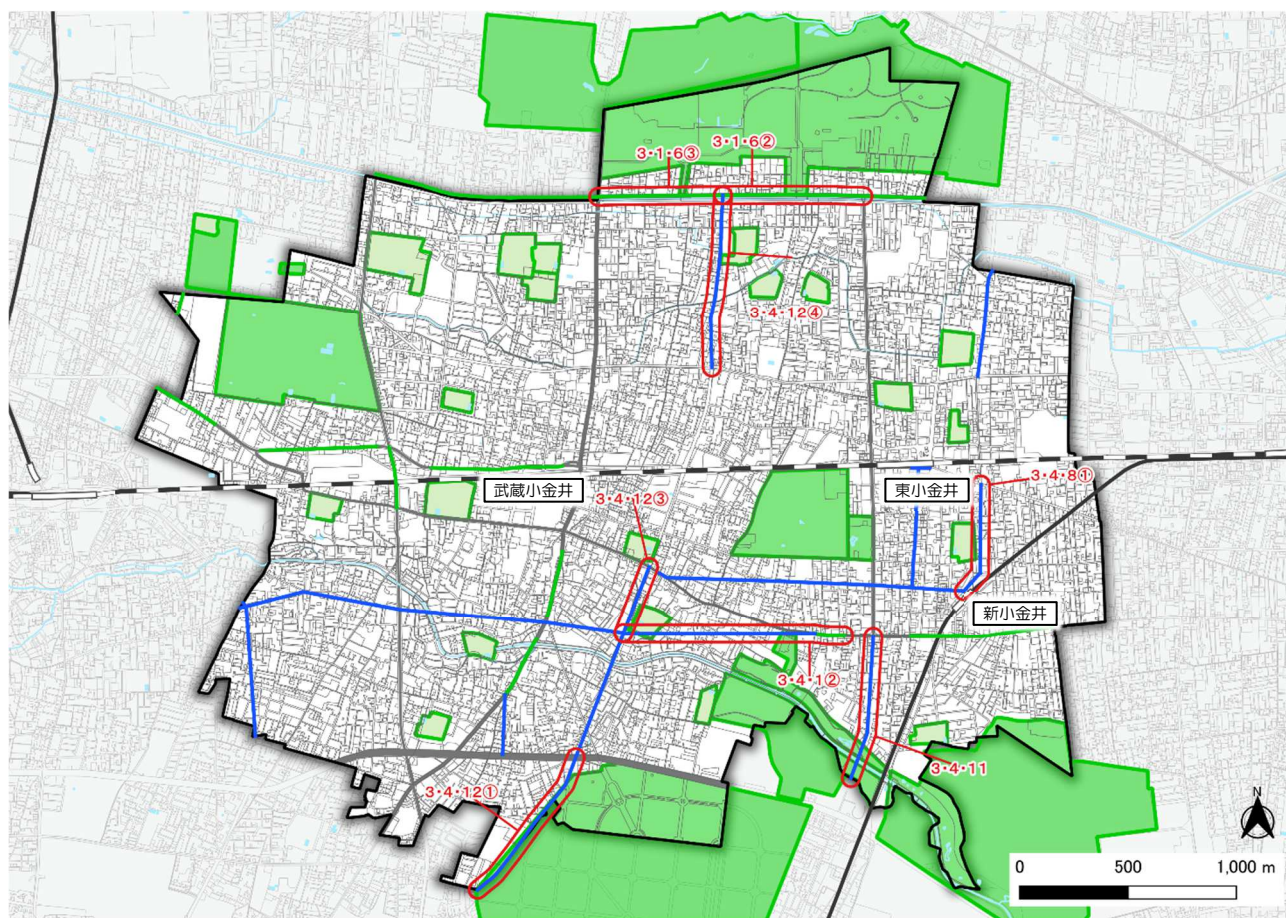


図 防災拠点分布状況

資料：小金井市防災マップ

種別	名称	種別	名称
広域避難場所	都立武蔵野公園（都立野川公園・国際基督教大学高等学校を含む）	一時避難場所及び避難所	南小学校
	東京農工大学（栗山公園含む）		小金井第一中学校
	都立小金井公園		小金井第二中学校
	東京学芸大学		東中学校
	多磨霊園		緑中学校
一時避難場所及び避難所	小金井第一小学校		南中学校
	小金井第二小学校		東京電機大学中学校・高等学校
	小金井第三小学校		法政大学緑町グラウンド
	小金井第四小学校		上水公園運動施設
	東小学校		中央大学附属中学校・高等学校
	前原小学校		都立多摩科学技術高等学校
	本町小学校		梶野公園
	緑小学校		

■都市計画道路未着手区間において、広域避難場所、一時避難場所に接続する区間を評価した結果、以下の８区間が抽出された。



資料：小金井市 HP

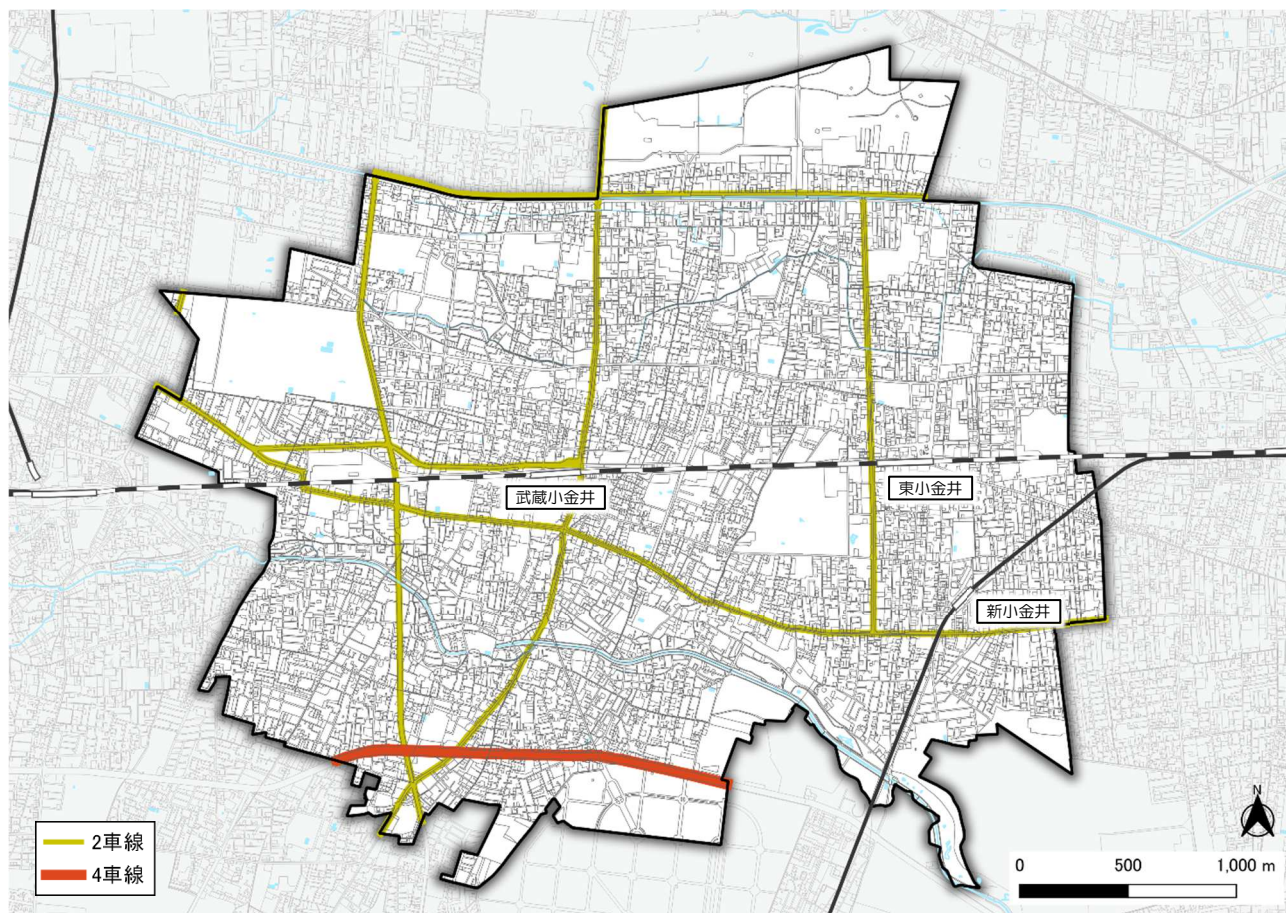
評価対象路線	
小3・1・6②	小3・4・1 1
小3・1・6③	小3・4・1 2①
小3・4・1②	小3・4・1 2③
小3・4・8①	小3・4・1 2④

— 都市計画道路(未着手【新設】)
— 都市計画道路(未着手【概成】)
■ 広域避難場所
■ 一時避難場所

3-2-8 都市環境の保全

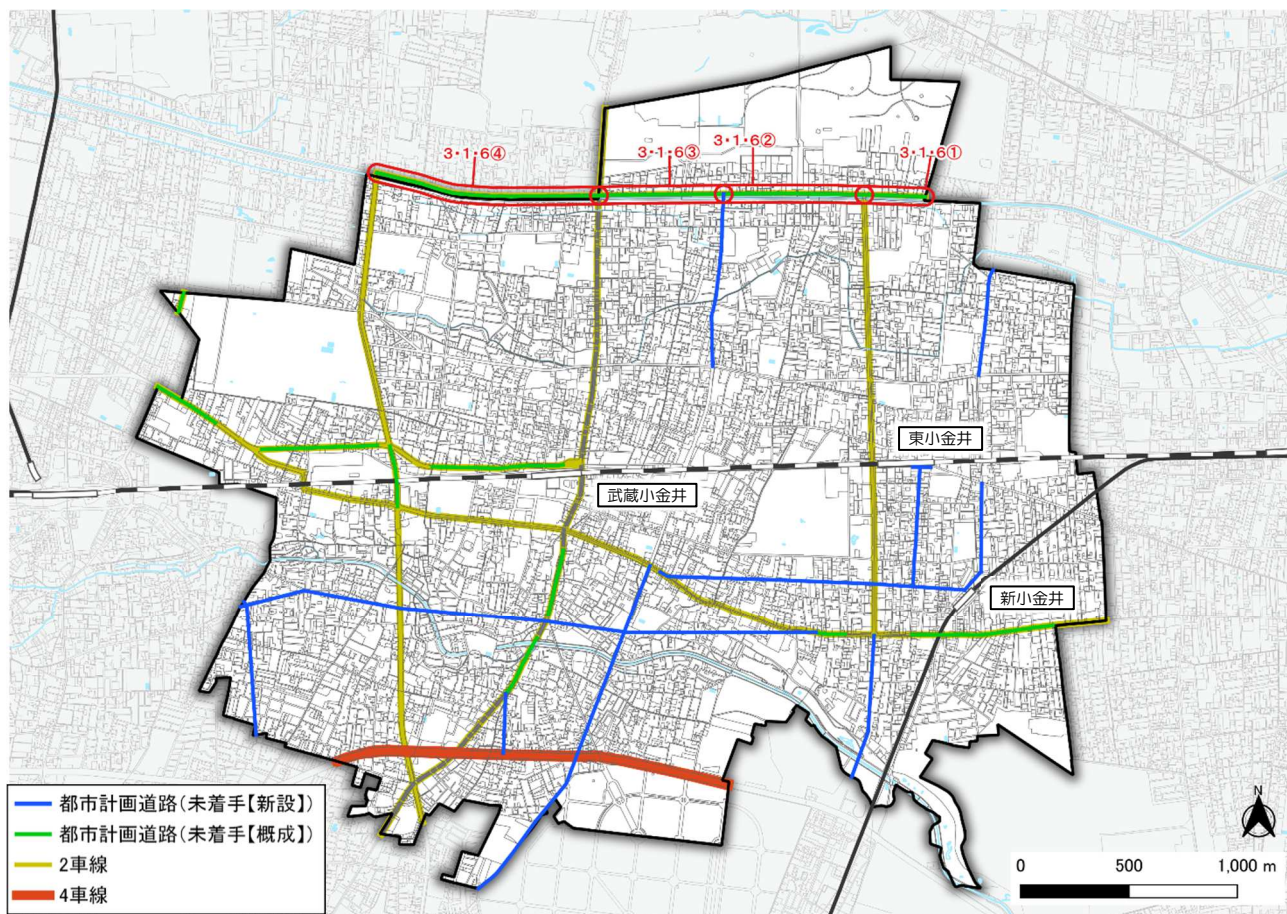
評価方法：自動車の走行性の向上に関して寄与度の高い4車線以上の路線を評価

小金井市内の主要幹線道路においては東八道路が4車線であり、その他の路線は2車線となっている。



資料：デジタル道路地図データベース（DRM）

■都市計画道路未着手区間において、将来4車線以上で整備が想定されている以下の4区間が抽出された。



資料：デジタル道路地図データベース (DRM)

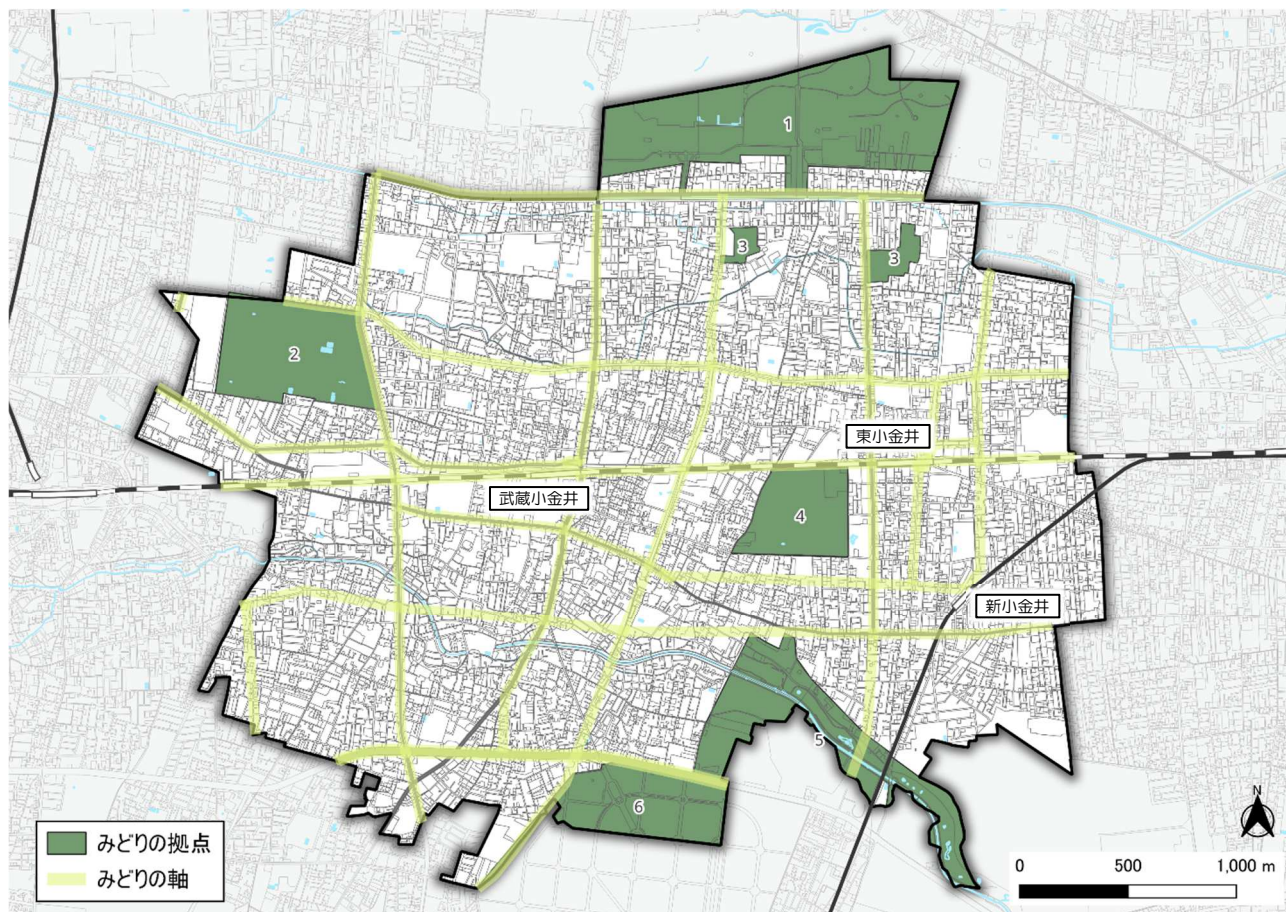
評価対象路線
小3・1・6①
小3・1・6②
小3・1・6③
小3・1・6④

3-2-9 良好な都市空間の創出

評価方法：みどりの拠点に接続する区間と、小金井市都市計画マスタープランにおける「みどりのネットワーク」に位置付けられている区間を評価する。

みどりの拠点に接続し、かつ、みどりの軸に位置付けられている区間を○、みどりの軸に位置付けられている区間を△とする。

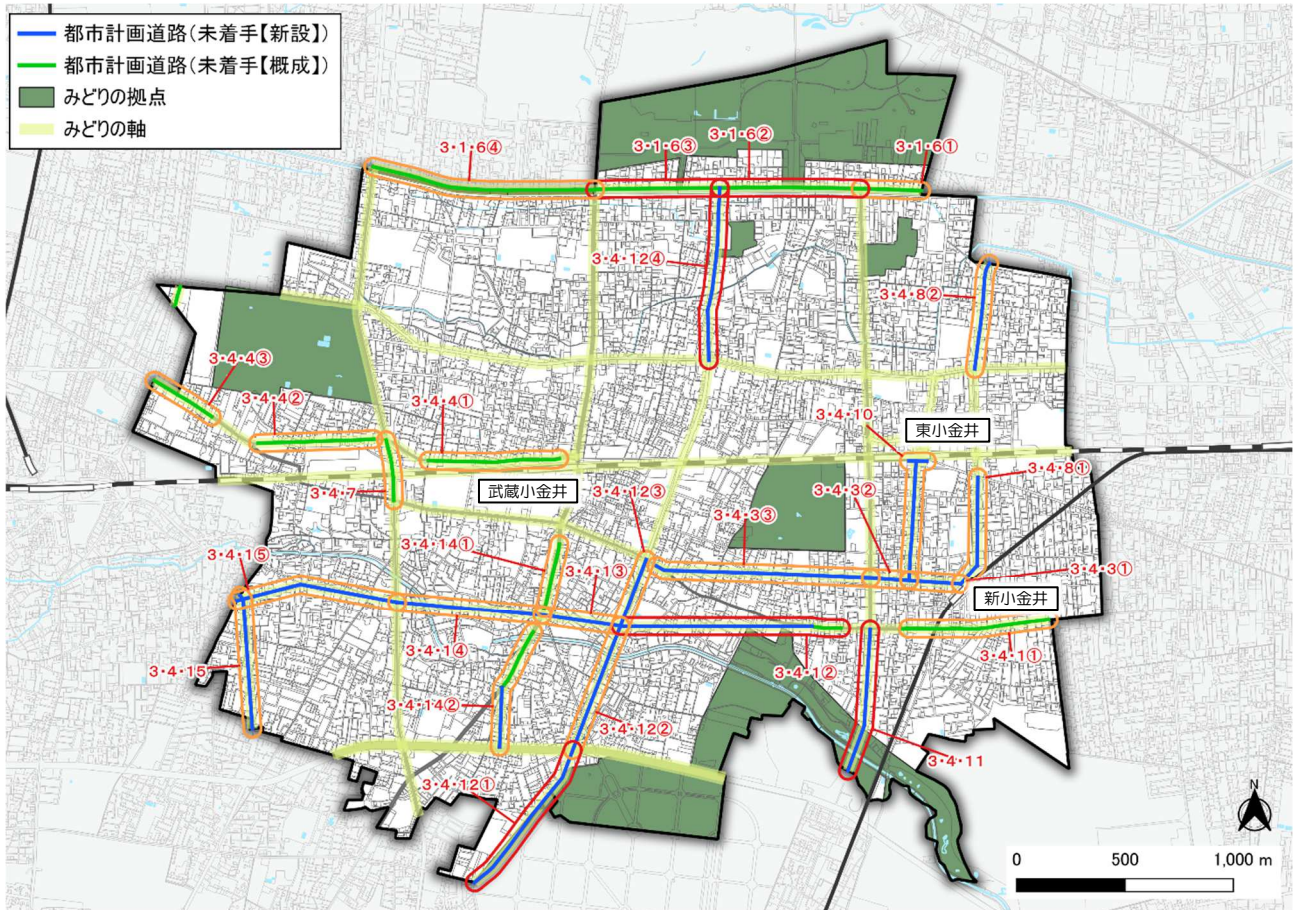
小金井市都市計画マスタープランでは、みどりの拠点（広域交流拠点）として、以下の6箇所を設定している。また、都市計画道路全区間がみどりの軸に位置付けられている。



資料：小金井市都市計画マスタープラン（R4）

No	名称
1	都立小金井公園
2	東京学芸大学
3	法政大学
4	東京農工大学
5	都立武蔵野公園、都立野川公園
6	多磨霊園

■都市計画道路未着手区間において、みどりの軸に位置付けられている区間、みどりの拠点（広域交流拠点）に接続している区間を評価対象とした。その結果、みどりの拠点+みどりの軸に位置付けられている区間が以下の6区間、みどりの軸に位置付けられている区間が21区間抽出された。



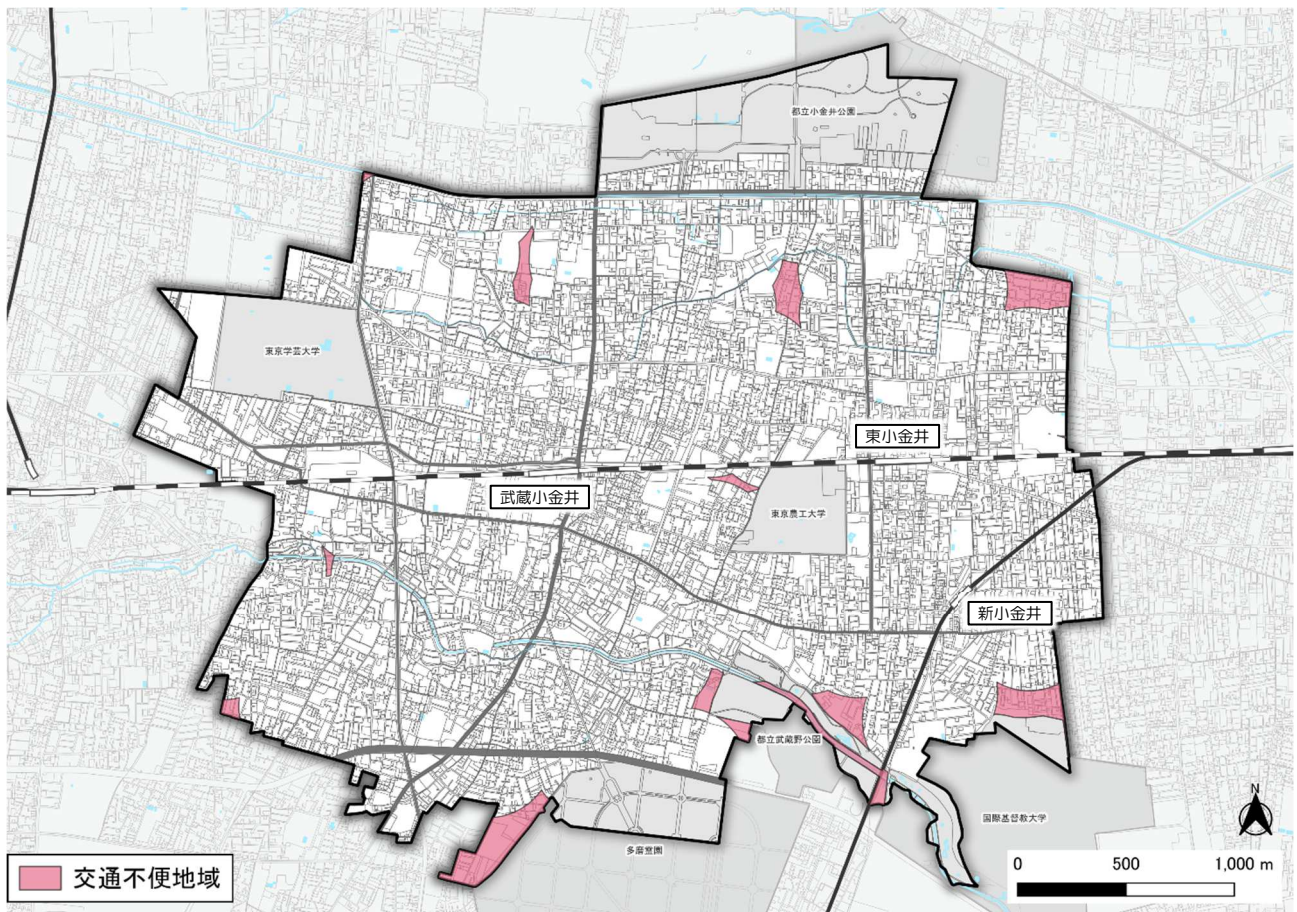
資料：小金井市都市計画マスタープラン（R4）

評価対象路線				
みどりの拠点+みどりの軸	緑の軸のみ			
小3・1・6②	小3・1・6①	小3・4・3①	小3・4・7	小3・4・14①
小3・1・6③	小3・1・6④	小3・4・3②	小3・4・8①	小3・4・14②
小3・4・1②	小3・4・1①	小3・4・3③	小3・4・8②	小3・4・15
小3・4・11	小3・4・1③	小3・4・4①	小3・4・10	
小3・4・12①	小3・4・1④	小3・4・4②	小3・4・12②	
小3・4・12④	小3・4・1⑤	小3・4・4③	小3・4・12③	

3-2-10 公共交通の導入空間

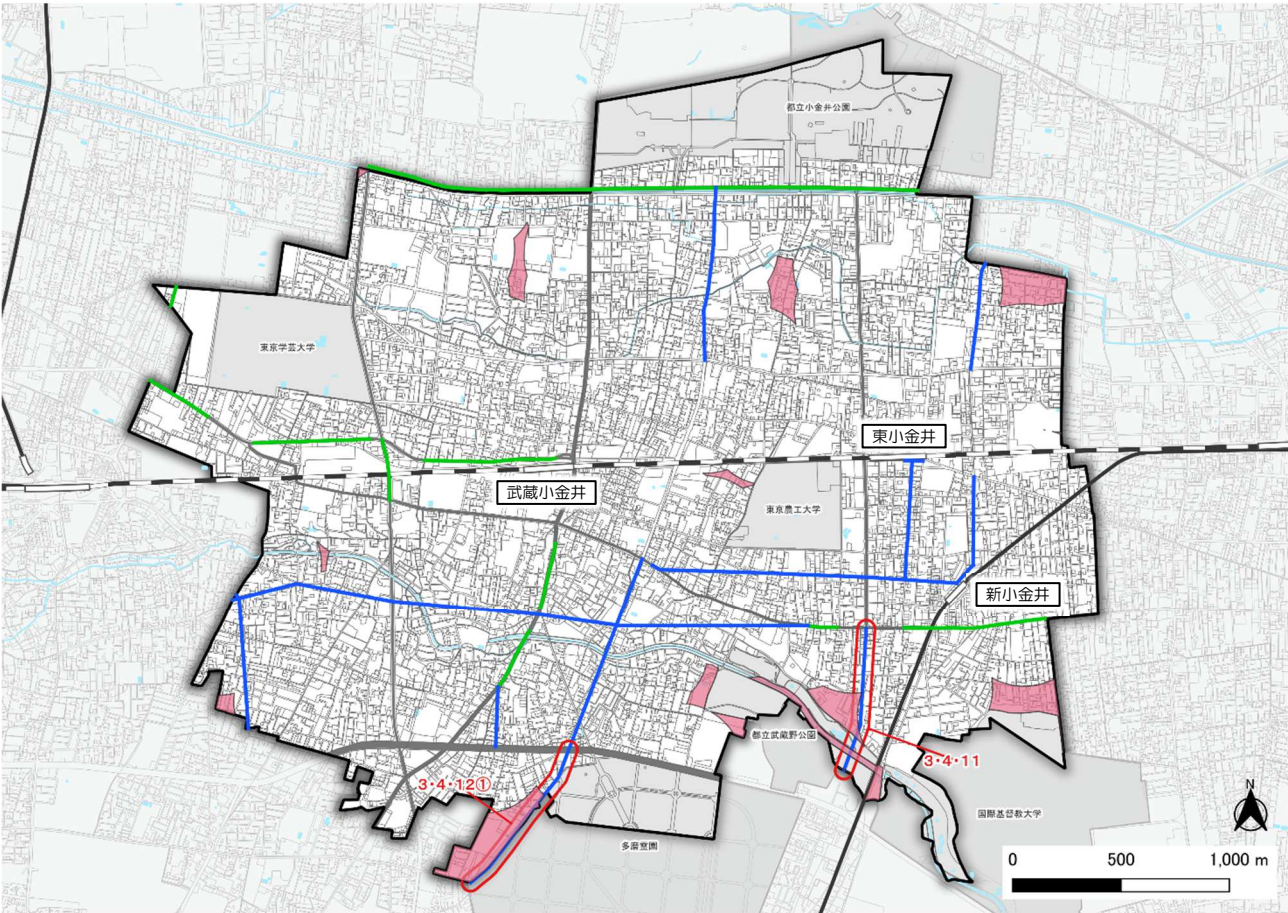
評価方法：未着手区間が公共交通不便地域内にある路線を評価

小金井市地域公共交通計画（令和7年3月現在策定中）によると、鉄道駅 500m 圏域（新小金井駅は 300m）、バス停 300m 圏域に含まれないエリアを公共交通不便地域と設定している。



駅 500m 勢圏（新小金井駅は 300m）、バス停 300m 勢圏で算出

■都市計画道路の未着手区間が公共交通不便地域内にある路線を評価した結果、以下の2区間が抽出された。



駅 500m 勢圏（新小金井駅は 300m）、バス停 300m 勢圏で算出

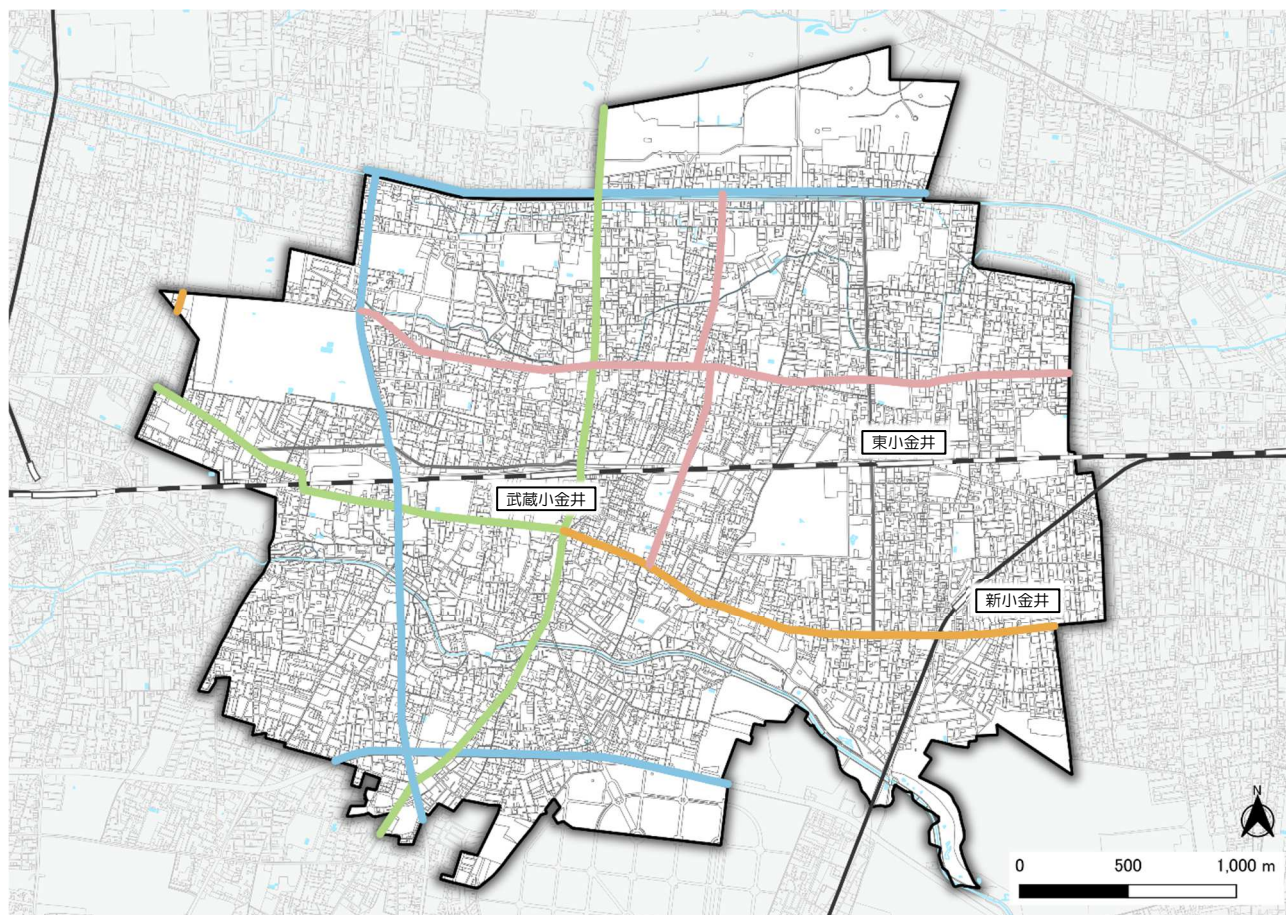
評価対象路線
小3・4・11
小3・4・12①

都市計画道路(未着手【新設】)
都市計画道路(未着手【概成】)
交通不便地域

3-2-1 1 緊急輸送道路の拡充

評価方法：緊急輸送道路と重複している区間を評価

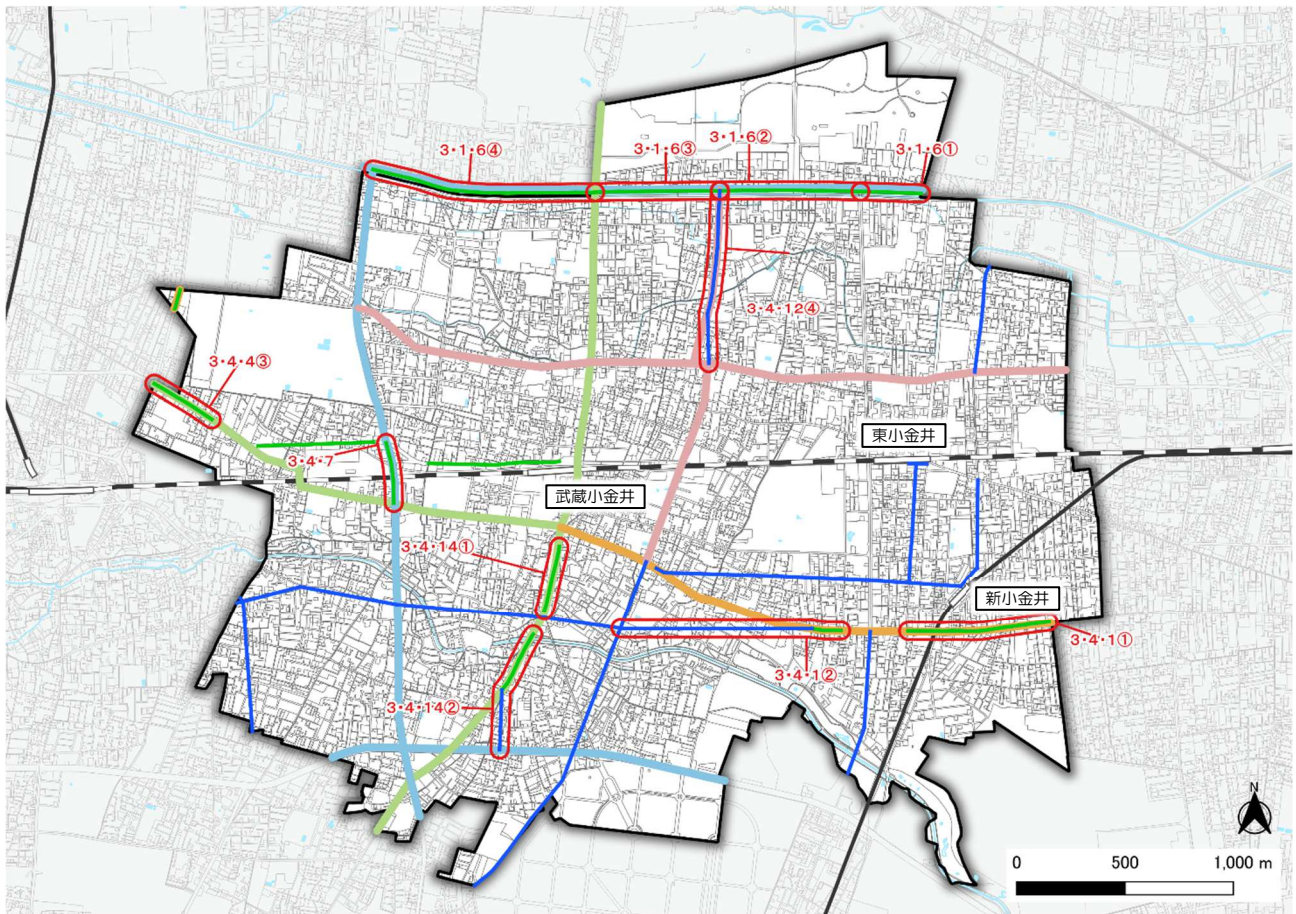
国土交通省では、小金井市内の緊急輸送道路として以下の6路線を指定している。



資料：国土数値情報

- 第一次緊急輸送道路
- 第二次緊急輸送道路
- 第三次緊急輸送道路
- 市指定緊急輸送道路

■都市計画道路未着手区間において、緊急輸送道路と重複している区間を評価対象とした。その結果、以下の11区間が抽出された。



資料：国土数値情報

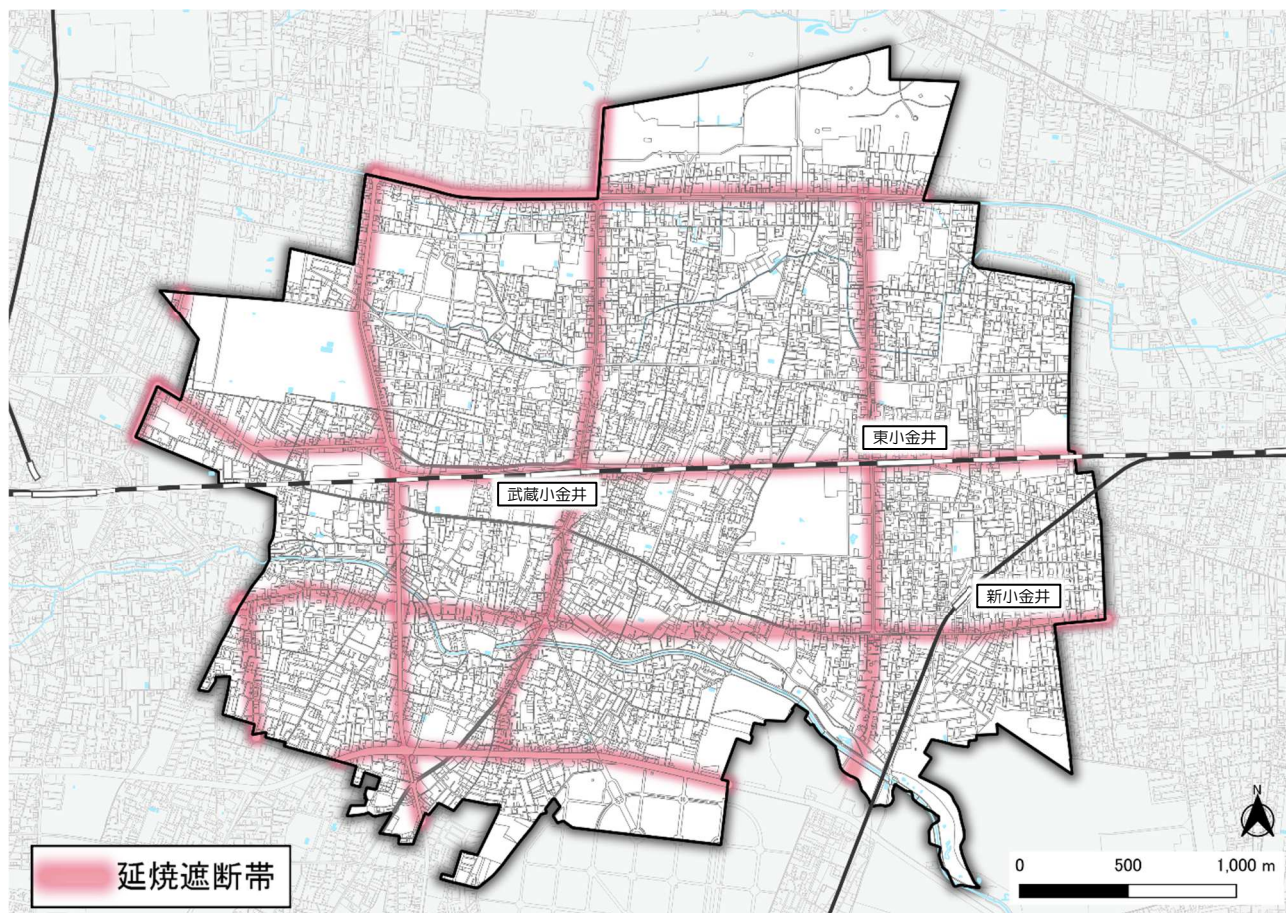
評価対象路線	
小3・1・6①	小3・4・4③
小3・1・6②	小3・4・7
小3・1・6③	小3・4・12④
小3・1・6④	小3・4・14①
小3・4・1①	小3・4・14②
小3・4・1②	

都市計画道路(未着手【新設】)
都市計画道路(未着手【概成】)
第一次緊急輸送道路
第二次緊急輸送道路
第三次緊急輸送道路
市指定緊急輸送道路

3-2-1 2 延焼遮断帯の形成

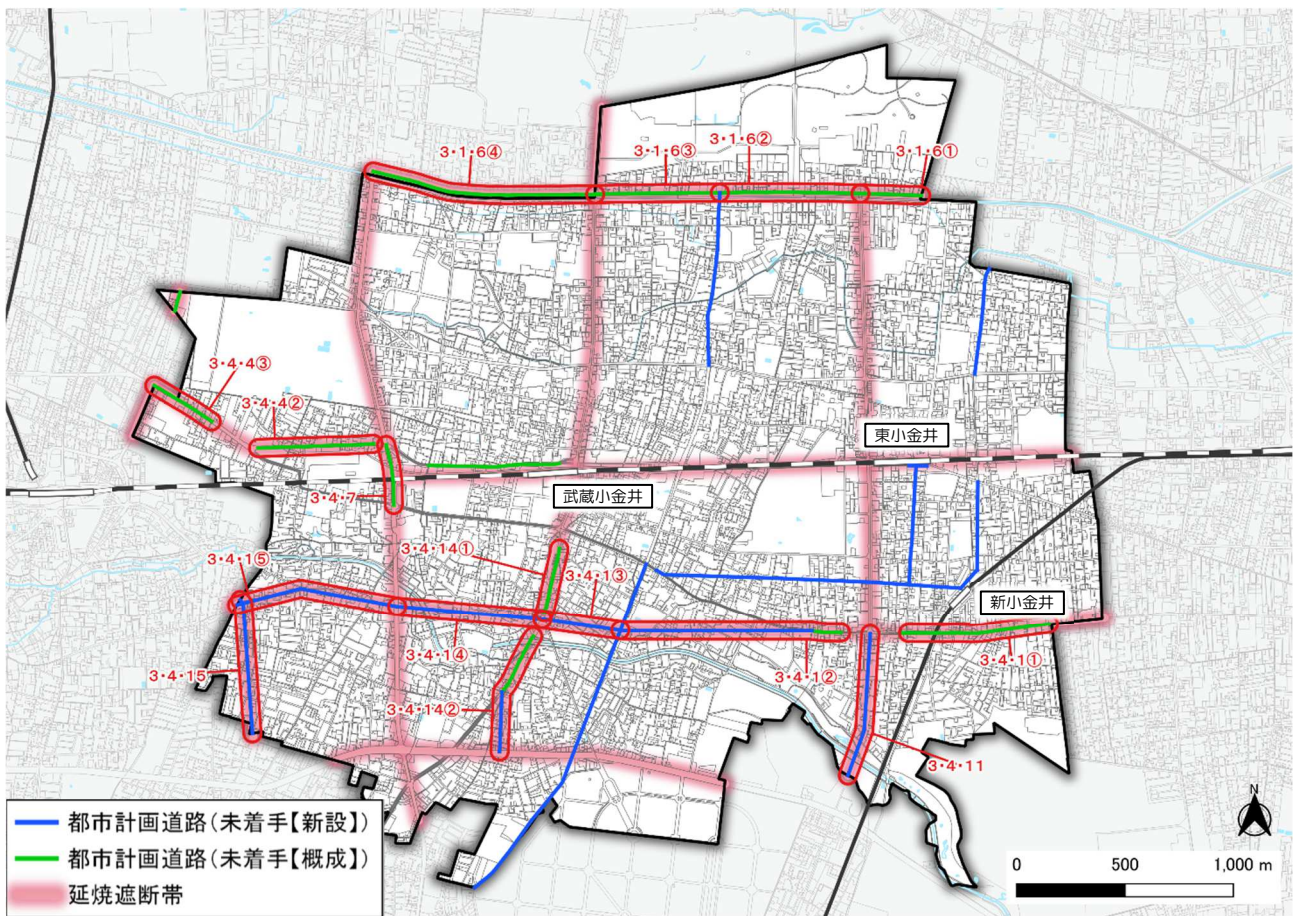
評価方法：延焼遮断帯に位置付けられている区間を評価

小金井市都市計画マスタープランにおいて、小金井市内では、以下の区間が延焼遮断帯に指定されている。



資料：小金井市都市計画マスタープラン（R4）

■都市計画道路の未着手区間において、延焼遮断帯に位置付けられている区間を評価した結果、以下の16区間が抽出された。



資料：小金井市都市計画マスタープラン（R4）

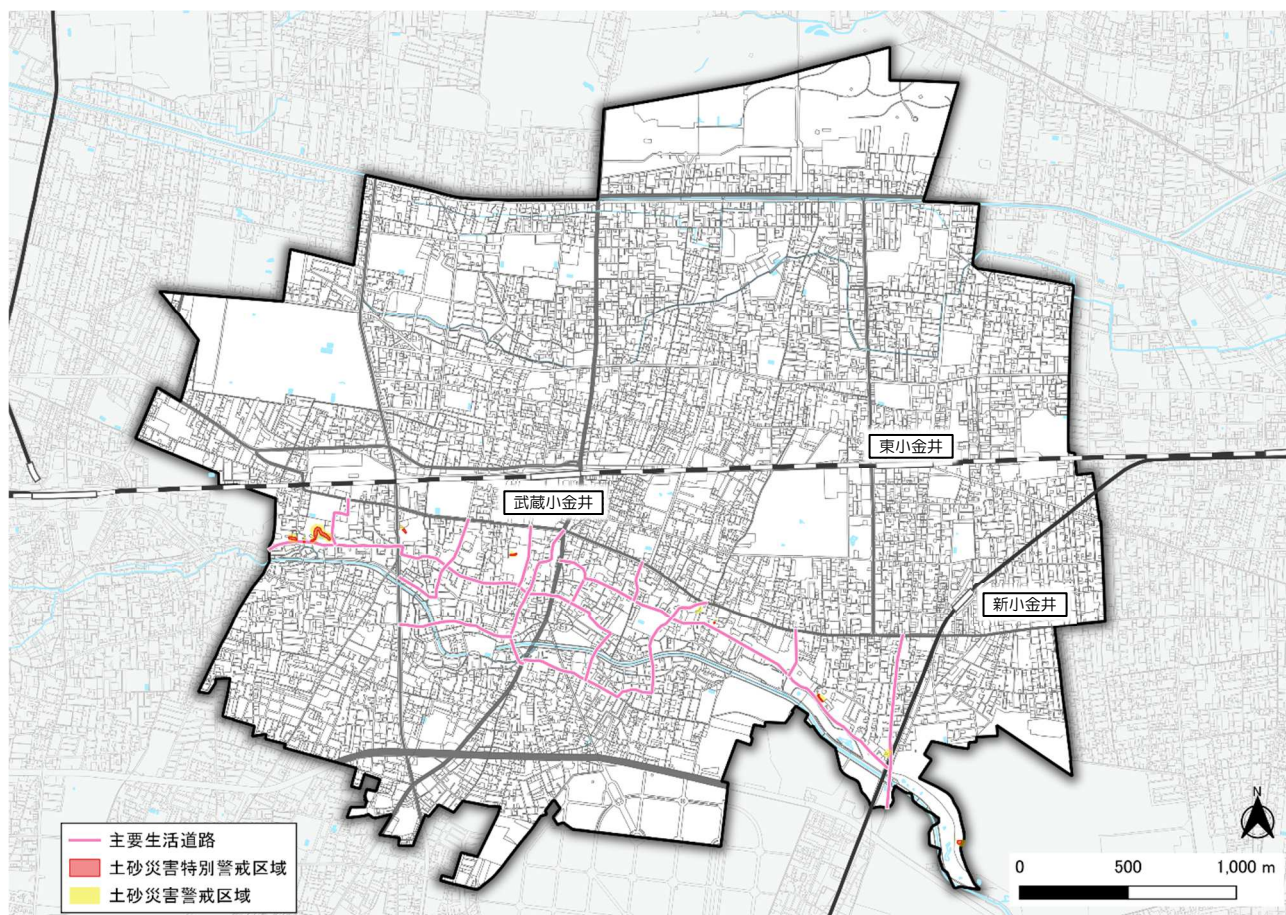
評価対象路線	
小3・1・6①	小3・4・4②
小3・1・6②	小3・4・4③
小3・1・6③	小3・4・7
小3・1・6④	小3・4・11
小3・4・1①	小3・4・14①
小3・4・1②	小3・4・14②
小3・4・1③	小3・4・15
小3・4・1④	
小3・4・1⑤	

3-2-1 3 災害時の代替機能

評価方法：災害時に主要生活道路が閉塞した場合に代替する主要生活道路が無い場所における区間を評価

土砂災害警戒区域等マップ（東京都建設局）では、小金井市内において、以下のエリアが土砂災害特別警戒区域、土砂災害警戒区域に指定されている。

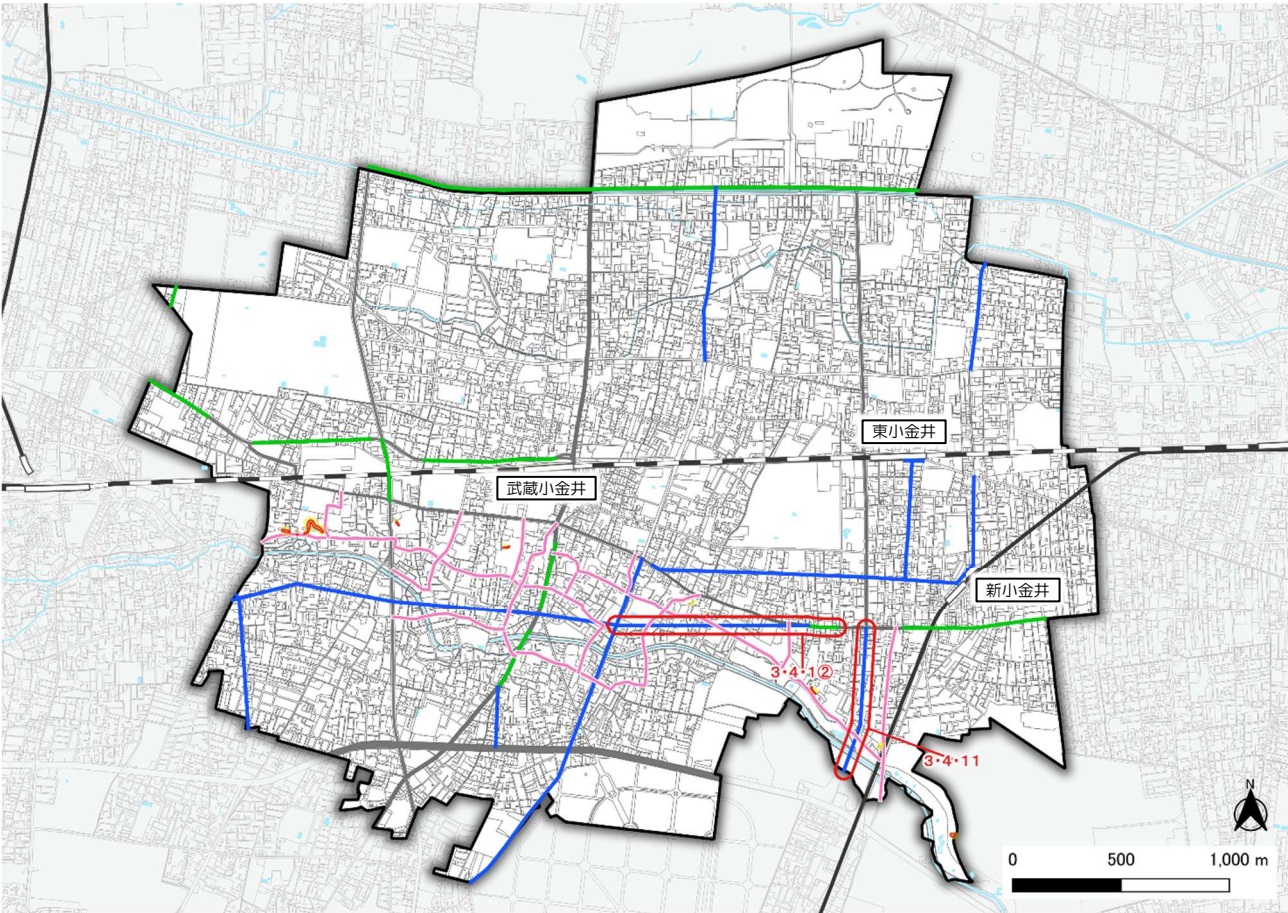
また、連雀通りから野川までの間の主要生活道路を示す。



資料：東京都建設局 土砂災害警戒区域等マップ

土砂災害発生箇所
貫井南町三丁目、四丁目
前原町三丁目
中町一丁目
東町一丁目、五丁目

■災害時に主要生活道路が閉塞した場合に代替する主要生活道路が無い場所における、都市計画道路を評価した結果、以下の２区間が抽出された。



資料：東京都建設局 土砂災害警戒区域等マップ

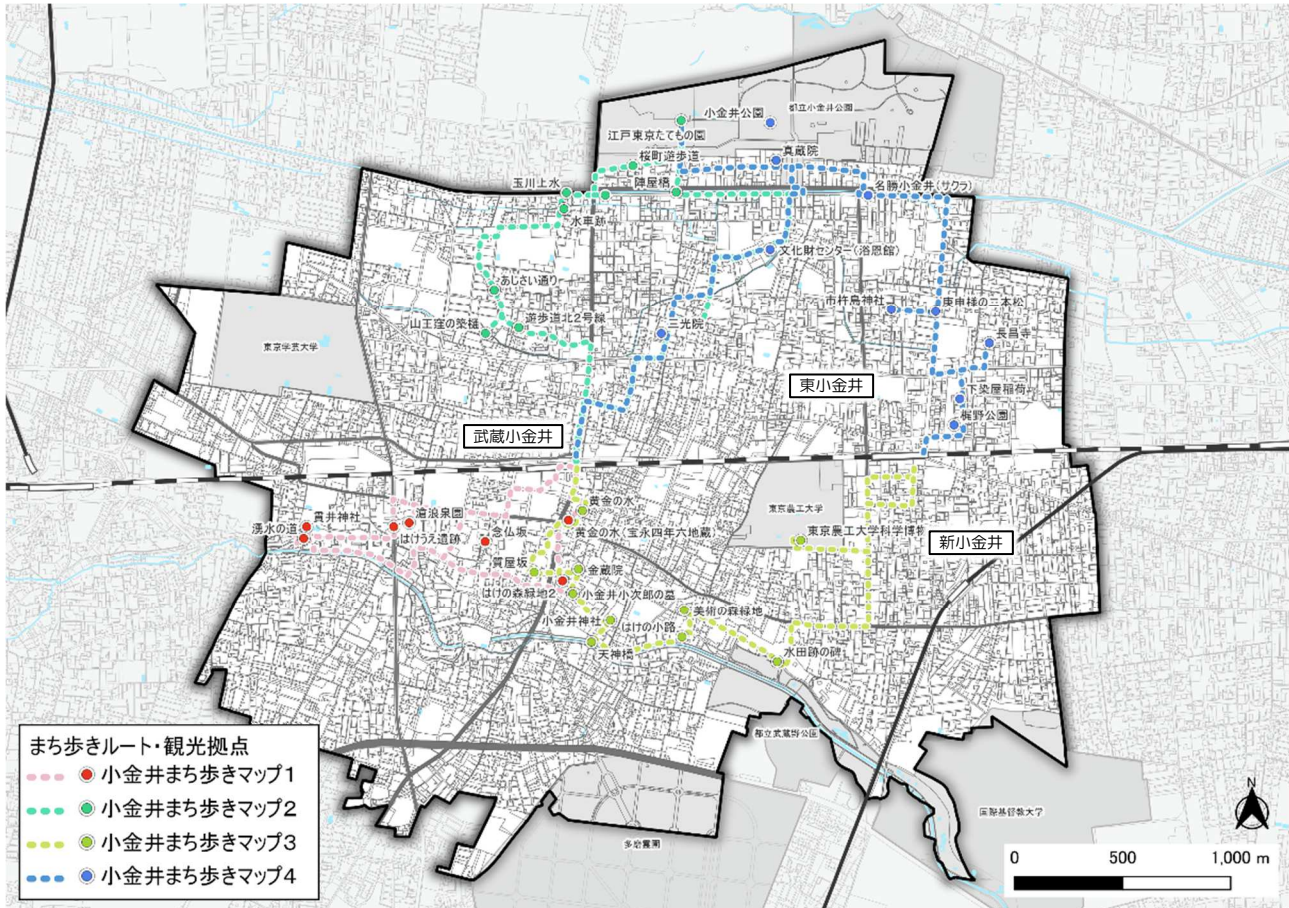
評価対象路線
小3・4・1②
小3・4・11

都市計画道路(未着手【新設】)
都市計画道路(未着手【概成】)
主要生活道路
土砂災害特別警戒区域
土砂災害警戒区域

3-2-1 4 都市の多彩な魅力の演出・発信

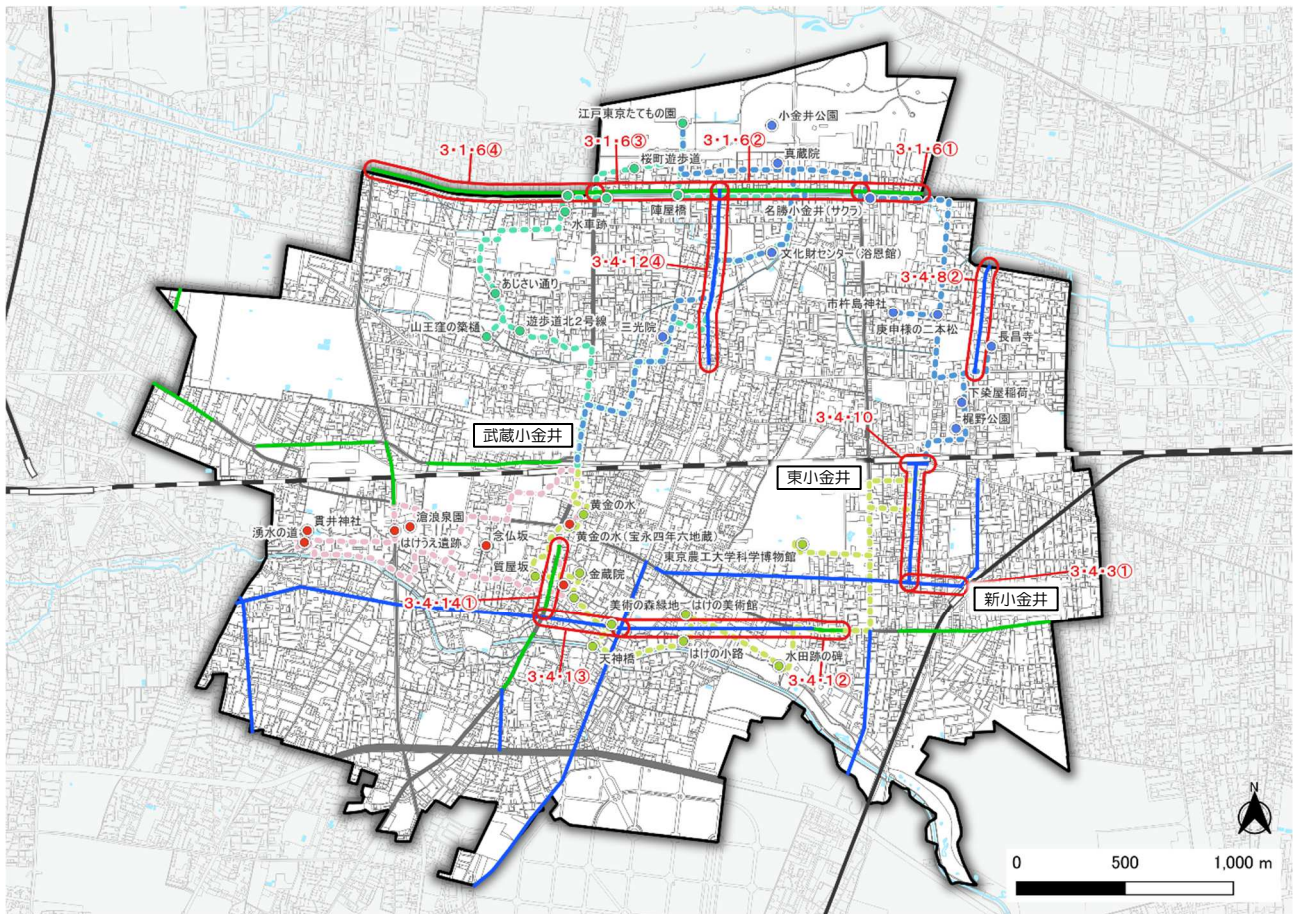
評価方法：小金井まち歩きマップに掲載されている観光拠点へアクセスする区間を評価

小金井まち歩きマップでは、以下の観光拠点及び観光ルートを設定している。



資料：小金井市まち歩きマップ

■小金井まち歩きマップに掲載されている観光拠点へアクセスする未着手区間を評価した結果、以下の10区間が抽出された。



資料：小金井市まち歩きマップ、小金井てくてくマップ

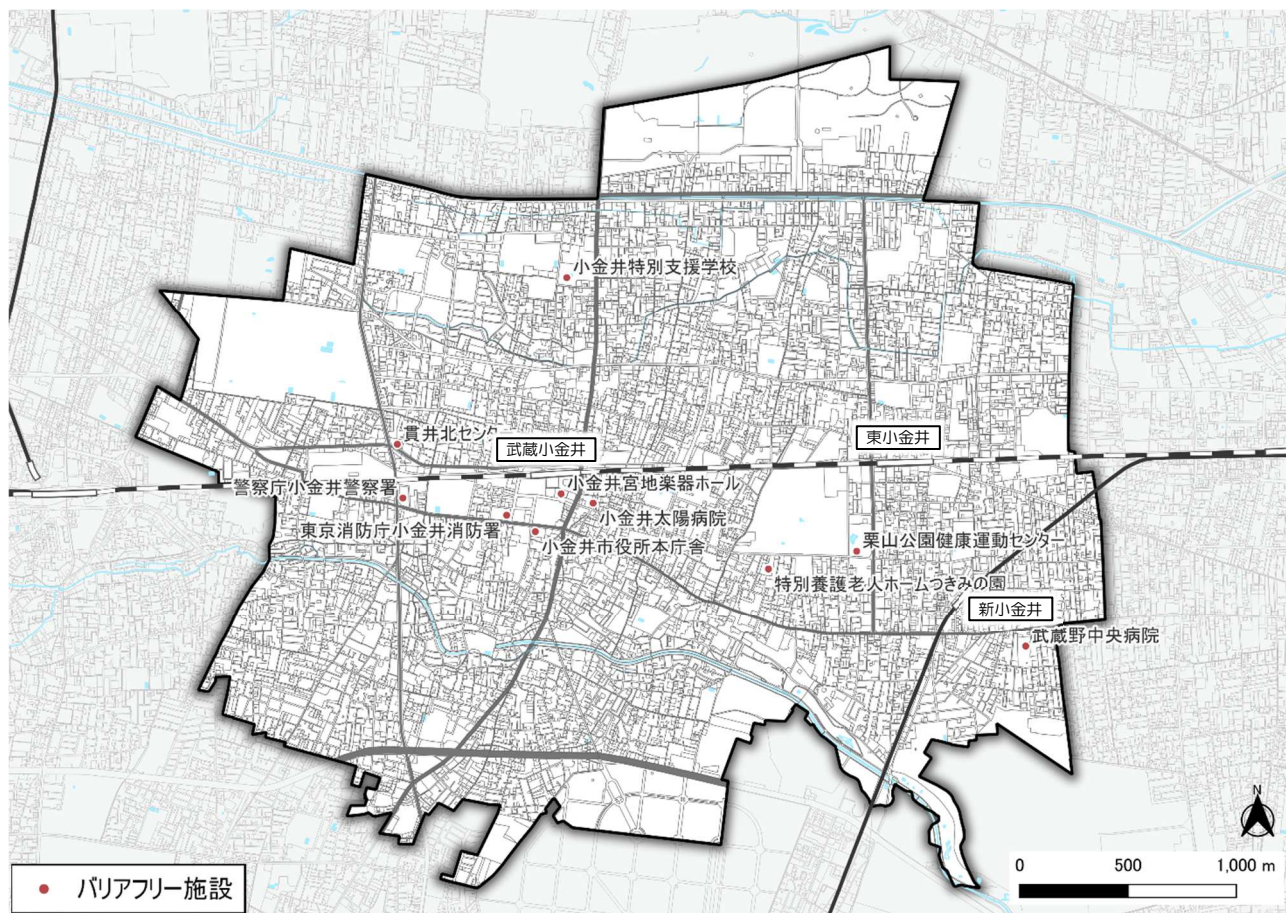
評価対象路線	
小3・1・6①	小3・4・1③
小3・1・6②	小3・4・8②
小3・1・6③	小3・4・12③
小3・1・6④	小3・4・12④
小3・4・1②	小3・4・14①

- 都市計画道路(未着手【新設】)
- 都市計画道路(未着手【概成】)
- まち歩きルート・観光拠点
- 小金井まち歩きマップ1
- 小金井まち歩きマップ2
- 小金井まち歩きマップ3
- 小金井まち歩きマップ4

3-2-15 生活空間機能の確保

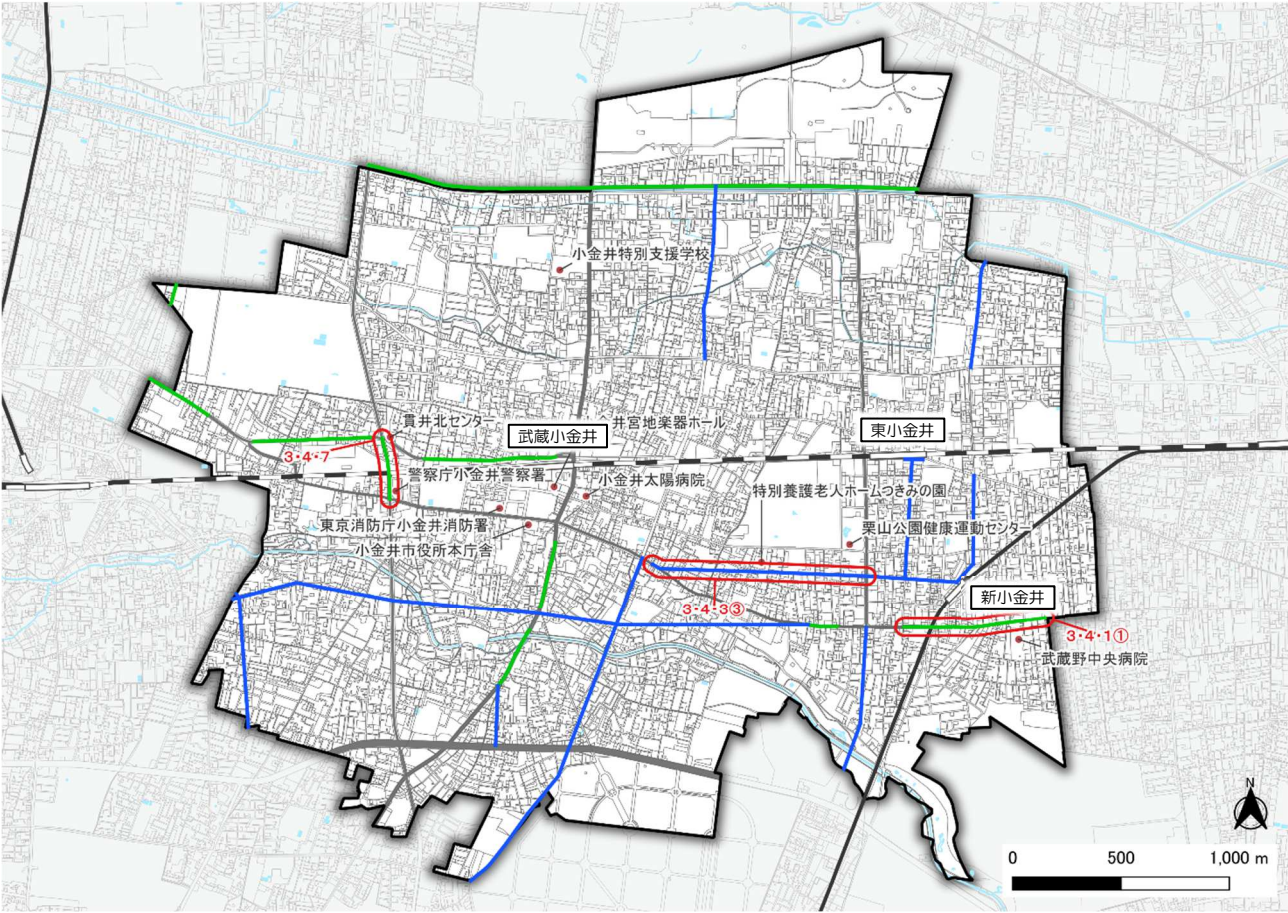
評価方法：バリアフリー計画で位置づけられている主な福祉施設等にアクセスする路線を評価

小金井市内の主な福祉施設等を以下に示す。



資料：国土交通省 歩行空間のユニバーサルデザインの推進 特定道路追加指定（案）

■主な福祉施設等へのアクセス道路となる区間を評価した結果、以下の３区間が抽出された。



資料：国土交通省 歩行空間のユニバーサルデザインの推進 特定道路追加指定（案）

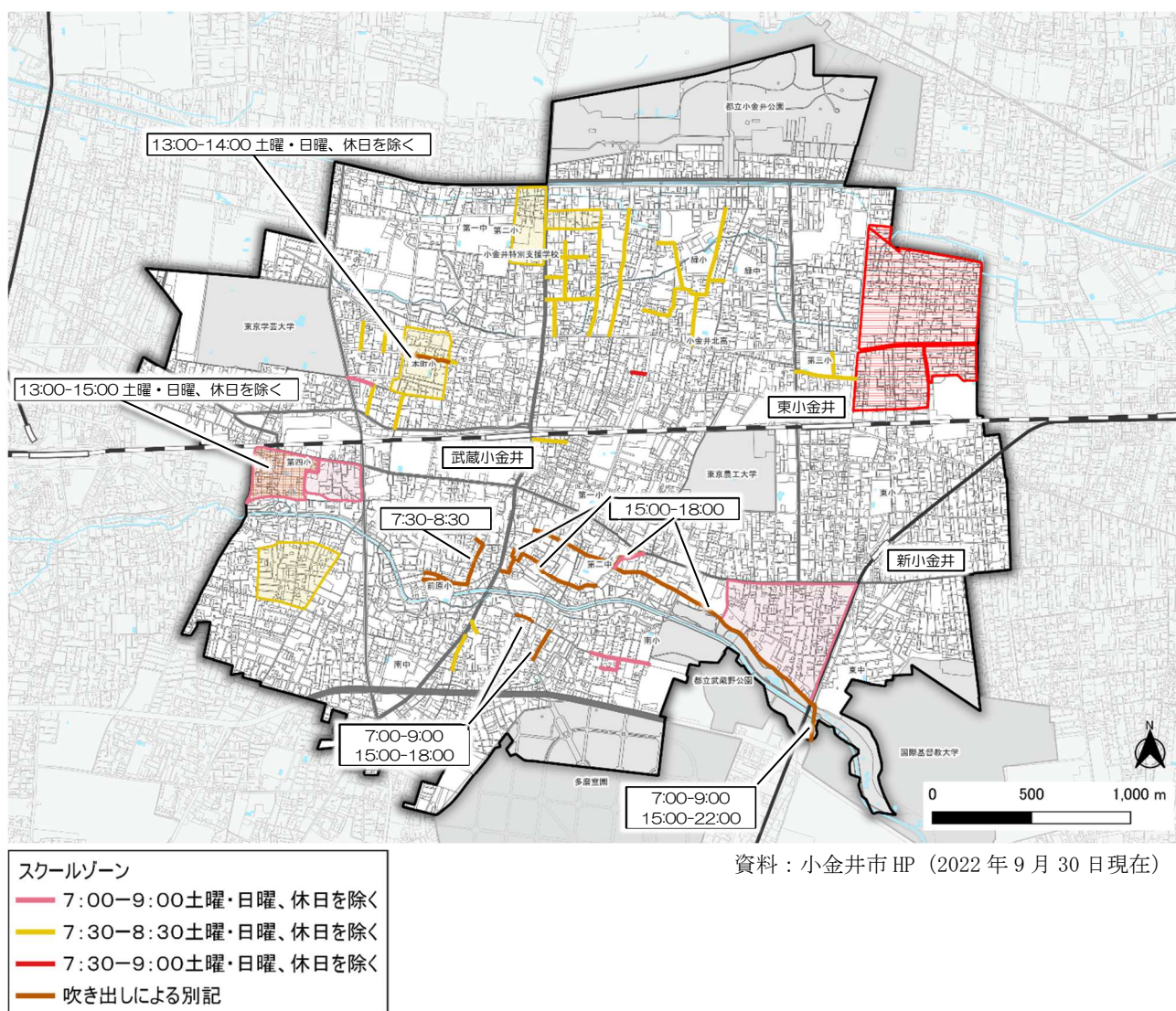
評価対象路線
小3・4・1①
小3・4・3③
小3・4・7

- 都市計画道路(未着手【新設】)
- 都市計画道路(未着手【概成】)
- バリアフリー施設

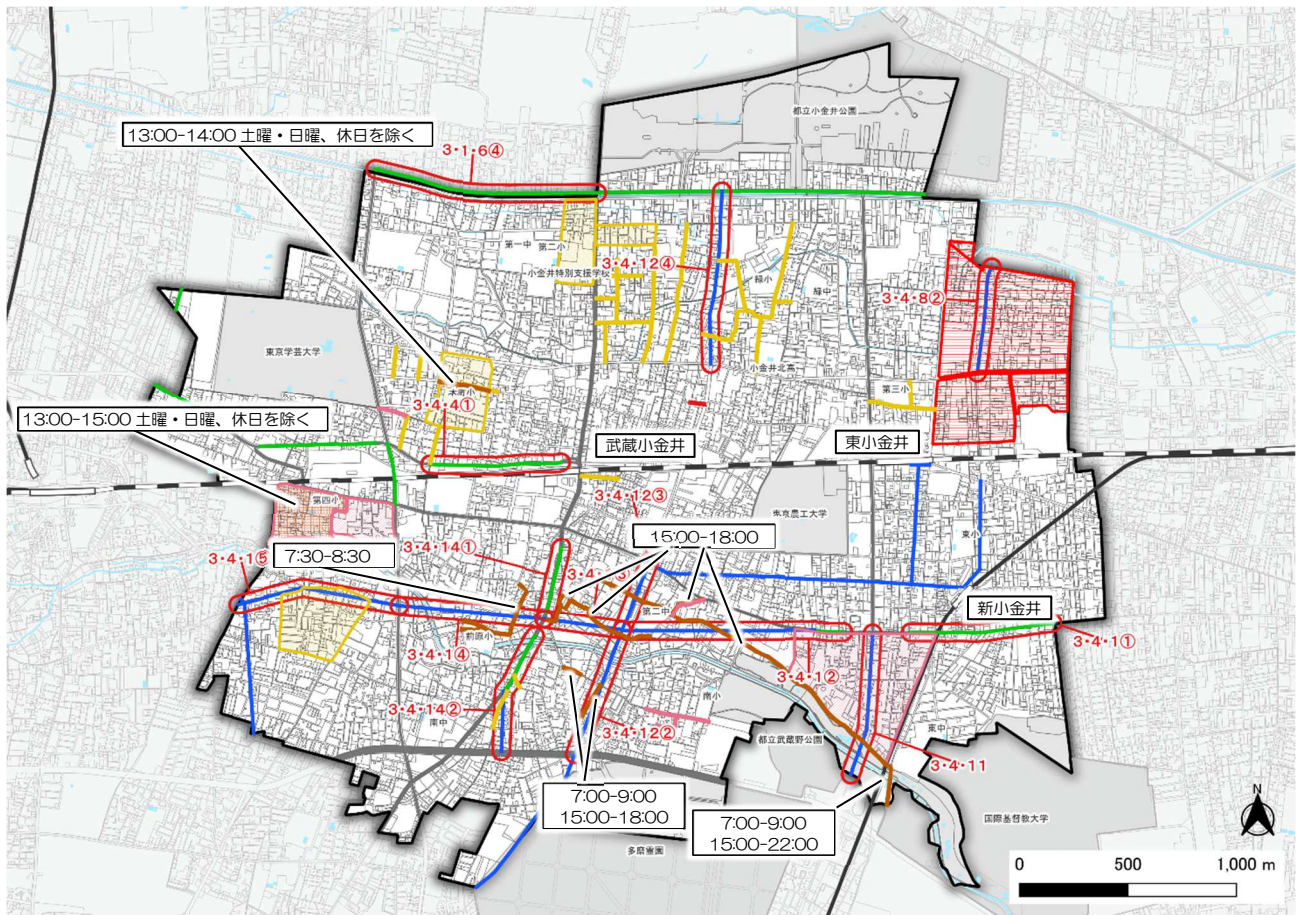
3-2-16 生活道路の安全性向上

評価方法：スクールゾーン指定エリア内を通過する、または、指定エリアの周辺に位置し、都市計画道路の整備により、スクールゾーンへの通過交通の抑制が期待される区間を評価

小金井市内において、以下のエリア及び路線がスクールゾーンに指定されており、時間帯によって交通規制が実施されている。



■スクールゾーン指定エリア内を通過する、または、指定エリアの周辺に位置し、都市計画道路の整備により、スクールゾーンへの通過交通の抑制が期待される区間を評価した結果、以下の14区間が抽出された。



資料：小金井市 HP

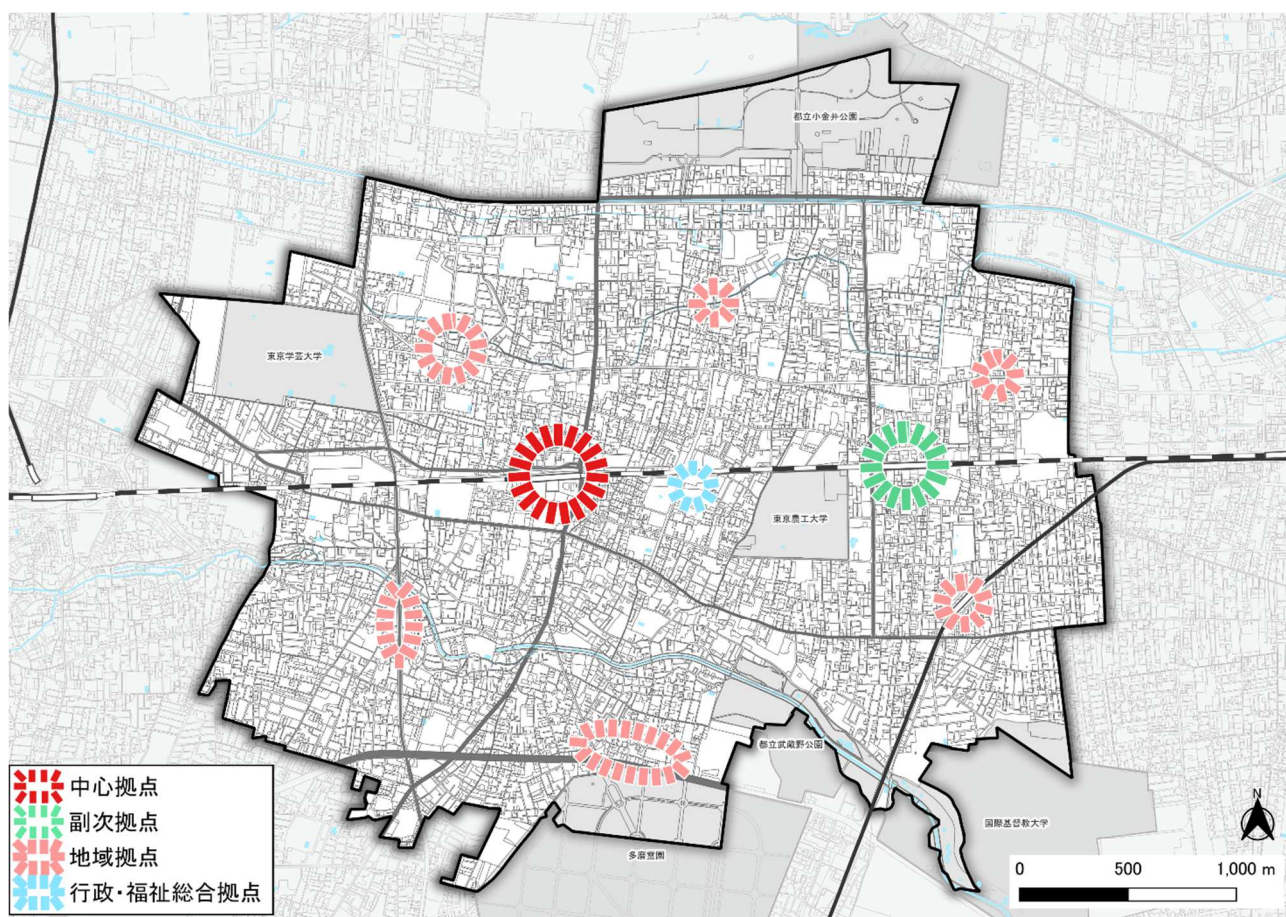
評価対象路線	
小3・1・6④	小3・4・8②
小3・4・1①	小3・4・11
小3・4・1②	小3・4・12②
小3・4・1③	小3・4・12③
小3・4・1④	小3・4・12④
小3・4・1⑤	小3・4・14①
小3・4・4①	小3・4・14②

— 都市計画道路(未着手【新設】)
— 都市計画道路(未着手【概成】)
スクールゾーン
— 7:00-9:00土曜・日曜、休日を除く
— 7:30-8:30土曜・日曜、休日を除く
— 7:30-9:00土曜・日曜、休日を除く
— 吹き出しによる別記

3-2-17 都市骨格形成

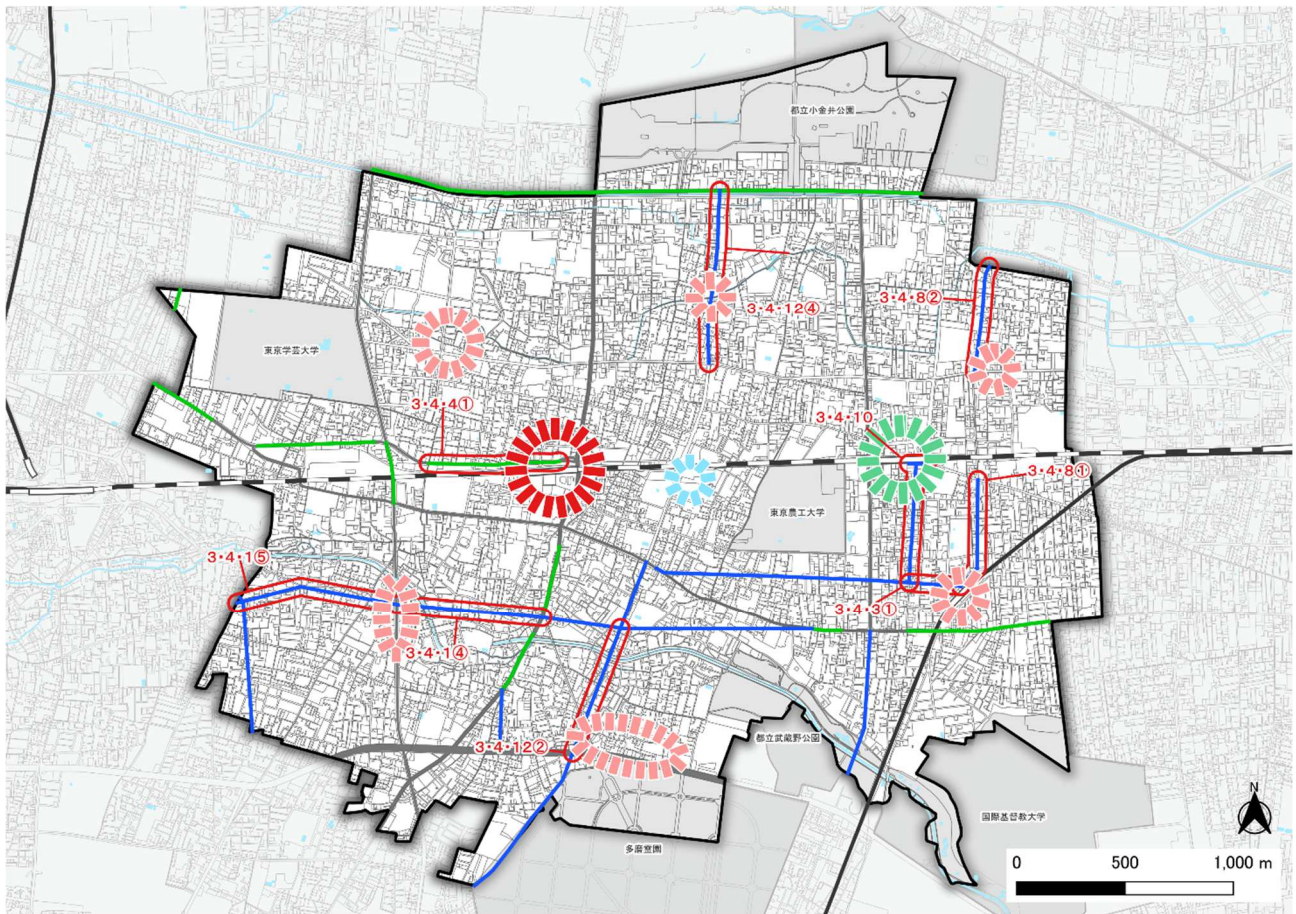
評価方法：小金井市都市計画マスタープランにおける中心拠点、副次拠点、地域拠点、行政・福祉総合拠点にアクセスする区間を評価

小金井市都市計画マスタープランでは、以下に示す箇所を中心拠点、副次拠点、地域拠点、行政・福祉総合拠点として設定している。



資料：小金井市都市計画マスタープラン

■小金井市都市計画マスタープランで位置づけている中心拠点、副次拠点、地域拠点、行政・福祉総合拠点にアクセスする区間を評価した結果、以下の9区間が抽出された。



資料：小金井市都市計画マスタープラン

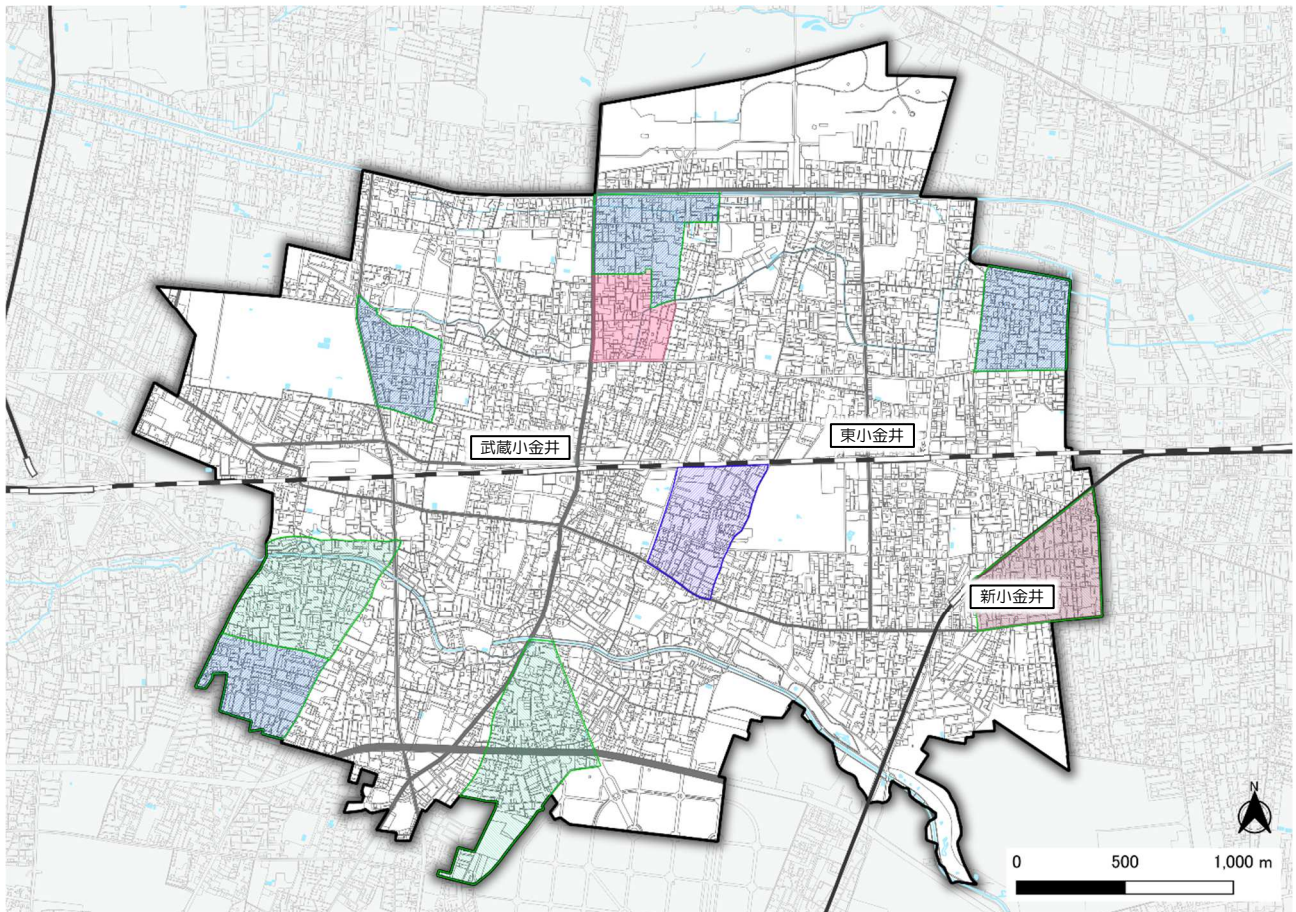
評価対象路線	
小3・4・1④	小3・4・8②
小3・4・1⑤	小3・4・10
小3・4・3①	小3・4・12②
小3・4・4①	小3・4・12④
小3・4・8①	

- 都市計画道路(未着手【新設】)
- 都市計画道路(未着手【概成】)
- 中心拠点
- 副次拠点
- 地域拠点
- 行政・福祉総合拠点

3-2-18 街区形成機能

評価方法：未着手区間が木造住宅密集地域、不燃化の状況や住宅の密度が木造住宅密集地域と同等である地域、農地を有し、防災性の維持・向上を図るべき地域（以下「木造住宅密集地域等」という。）を通過する区間を評価

東京都防災都市づくり推進計画において、小金井市内では以下に示す9地区において木造住宅密集地域等に指定されている。



木造住宅密集地域等

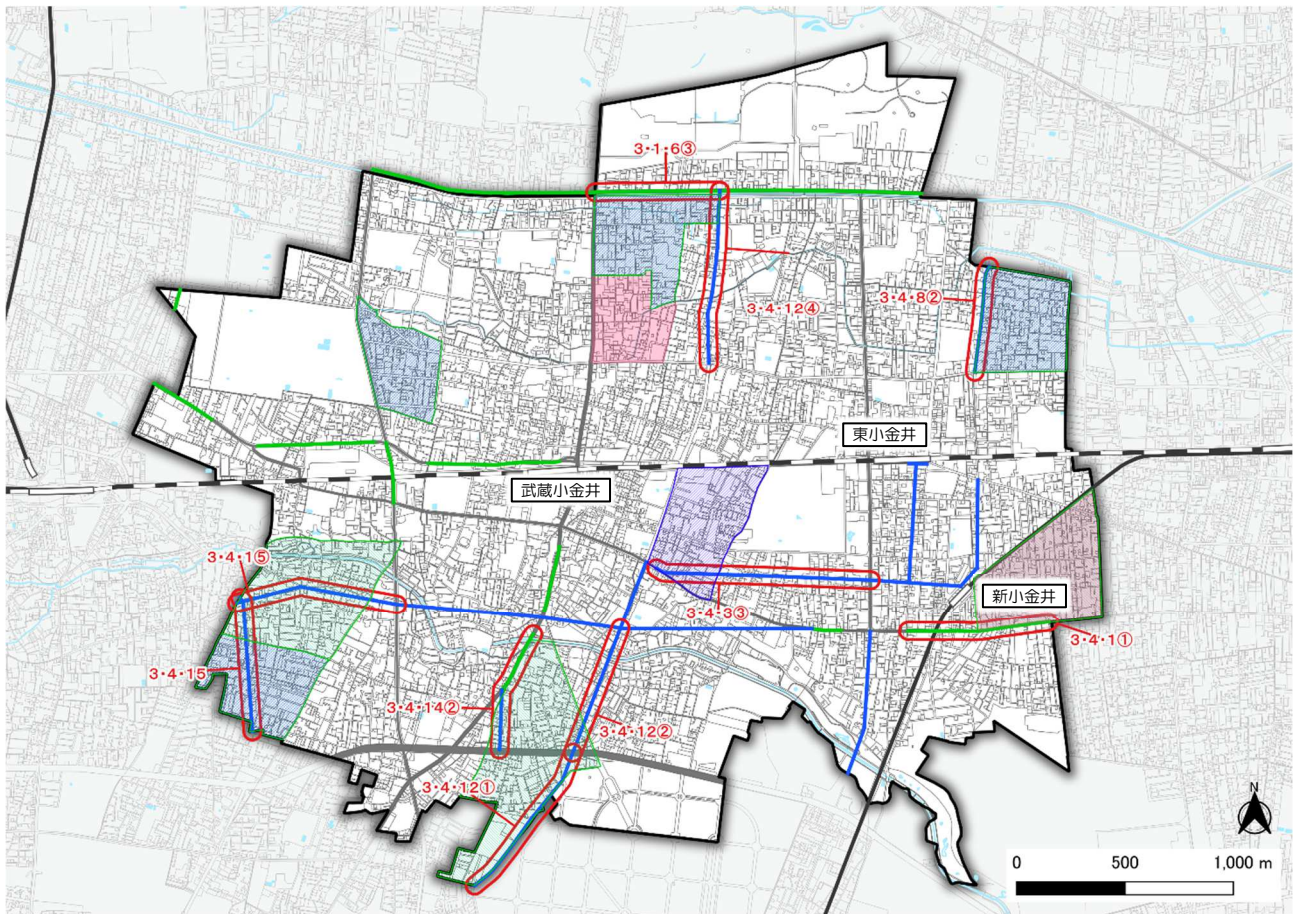
農地を有し、防災性の維持・向上を図るべき地域

不燃化の状況や住宅の密度が木造住宅密集地域と同等である地域

木造住宅密集地域

資料：東京都防災都市づくり推進計画

■未着手区間が木造住宅密集地域、不燃化の状況や住宅の密度が木造住宅密集地域と同等である地域、農地を有し、防災性の維持・向上を図るべき地域を通過する区間を評価した結果、以下の10区間が抽出された。



資料：東京都防災都市づくり推進計画

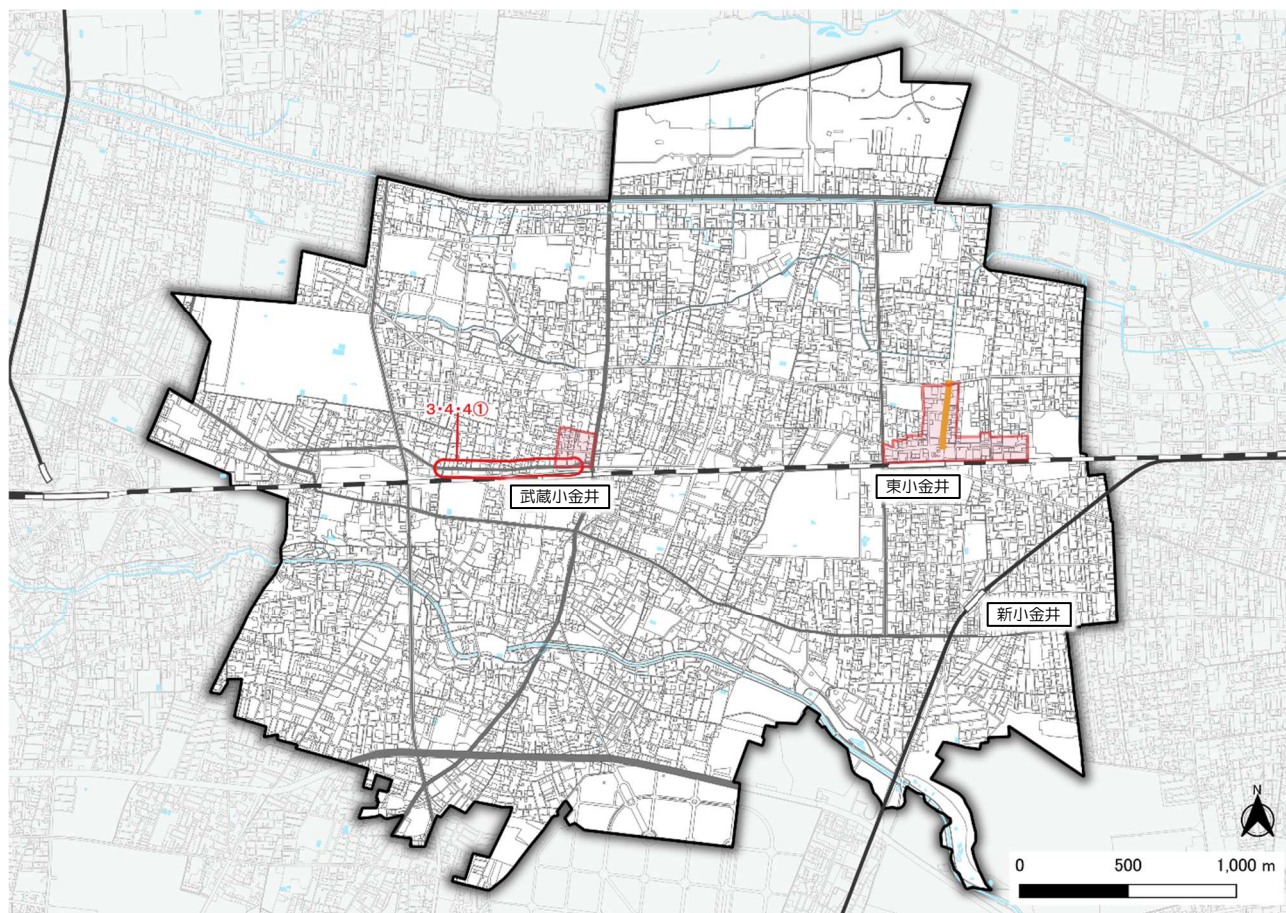
評価対象路線	
小3・1・6③	小3・4・12①
小3・4・1①	小3・4・12②
小3・4・1⑤	小3・4・12④
小3・4・3③	小3・4・14②
小3・4・8②	小3・4・15

— 都市計画道路(未着手【新設】)
— 都市計画道路(未着手【概成】)
木造住宅密集地域等
農地を有し、防災性の維持・向上を図るべき地域
不燃化の状況や住宅の密度が木造住宅密集地域と同等である地域
木造住宅密集地域

3-2-19 まちづくりへの貢献

評価の視点：まちづくり計画対象エリア内を通過又は接続する区間を評価

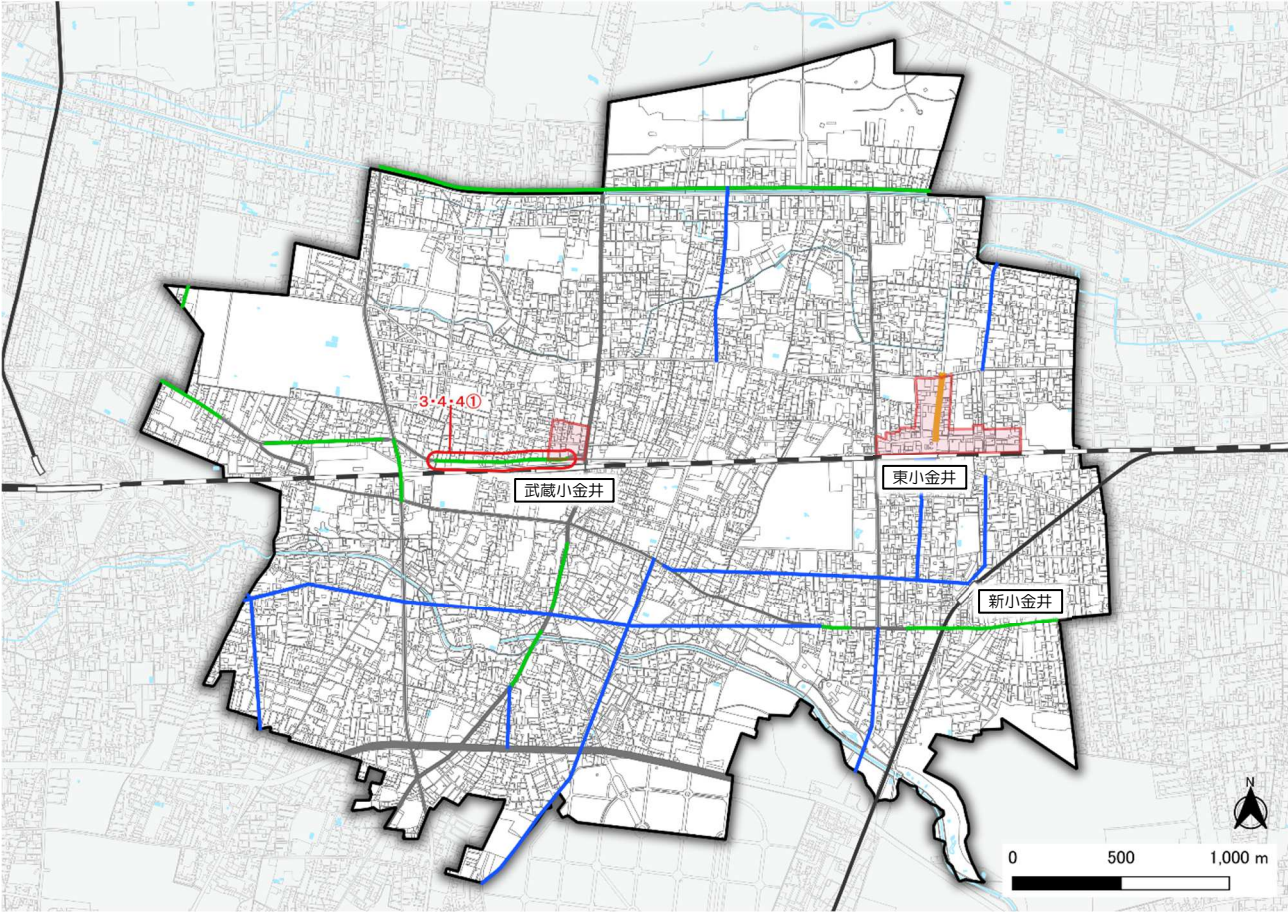
小金井市内においては、武蔵小金井駅北口地区及び東小金井駅北口地区において、まちづくり計画を策定し、事業を推進している。



資料：武蔵小金井駅北口のまちづくりの方針、東小金井駅北口土地区画整理事業

— 都市計画道路(事業中)
■ まちづくりエリア

■まちづくり計画が具体的に進捗しているエリア内を通過又は接続している区間を評価した結果、以下の 1 区間が抽出された。



資料：武蔵小金井駅北口のまちづくりの方針、東小金井駅北口まちづくり事業用地整備活用計画（素案）

評価対象路線
小3・4・4①

- 都市計画道路(未着手【新設】)
- 都市計画道路(未着手【概成】)
- まちづくりエリア

3-2-20 評価のとりまとめ

以上の各指標の検討結果を星取表として整理した。

大項目	中項目	小項目	小金井市の視点	具体的な評価方法	小3・1・6	小3・1・6	小3・1・6	小3・1・6	小3・4・1	小3・4・1	小3・4・1	小3・4・1	小3・4・1	小3・4・3	小3・4・3	小3・4・3	小3・4・4	小3・4・4	小3・4・4	小3・4・4	小3・4・7	小3・4・8	小3・4・8	小3・4・10	小3・4・11	小3・4・12	小3・4・12	小3・4・12	小3・4・12	小3・4・14	小3・4・14	小3・4・15	該当区間数				
					①	②	③	④	①	②	③	④	⑤	①	②	③	①	②	③		①	②			①	②	③	④	①	②				○	△		
交通機能	通行機能	骨格幹線道路網の形成	骨格幹線道路網に位置付けられている路線	広域幹線道路の位置づけがある路線を評価 （○：新設区間、△：概成区間）	△	△	△	△												△													0	5			
		都市間ネットワークの形成	周辺自治体へアクセスする路線	隣接市と接続する路線を評価 （○：新設区間、△：概成区間又は1市に接続する路線の区間）	△	△	△	△	△	○	○	○	○					△	△	△	△	△	△		△	△	△	△	△	△	△	○	5	18			
		円滑な物流の確保	物流拠点へアクセスする路線	広域的な物流拠点へアクセスする道路を評価																													0	0			
		交通処理機能の確保	将来交通量推計とネットワークの検証	将来交通量推計により1日当たり6,000台以上の交通量を確保する路線を評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○			○	○	○					○			○	○	○	○	○	○	20	0		
	アクセス機能	救急医療施設へのアクセス向上	救急医療施設等へアクセスする路線	拠点の中心部から幹線道路と救急告示病院の最短経路となる路線を評価										○											○									2	0		
		交通結節点へのアクセス向上	駅や駅前広場などの交通結節点にアクセスする路線	鉄道駅の圏域500m以内に未着手区間がある路線及び拠点の中心部からインターチェンジへのアクセス時間の短縮					○						○	○	○	○				○			○	○	○	○	○	○	○			13	0		
		避難場所へのアクセス向上	避難場所等へアクセスする路線	避難拠点等に接続する路線を評価		○	○			○											○				○	○		○	○					8	0		
空間機能	都市空間機能	都市環境の保全	環境負荷の低減、周辺道路の渋滞の解消に寄与する路線	自動車の走行性の向上に関して寄与度の高い4車線以上の路線を評価	○	○	○	○																										4	0		
		良好な都市空間の創出	みどりの拠点（広域交流拠点）に接続する路線	みどりの拠点（広域交流拠点）、みどりの軸に接続する路線を評価 （○：みどりの拠点に接続し、かつ、みどりの軸に位置付けられている区間、△：みどりの軸に位置付けられている区間）	△	○	○	△	△	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	○	○	△	△	○	△	△	△	△	6	21		
		公共交通の導入空間	公共交通不便地域の解消に寄与する可能性のある路線	未着手区間が公共交通不便地域内にある路線を評価																					○	○								2	0		
	都市防災機能	緊急輸送道路の拡充	緊急輸送道路と重複する路線	未着手区間が緊急輸送道路と重複している路線を評価	○	○	○	○	○	○										○	○													11	0		
		延焼遮断帯の形成	延焼遮断帯に位置付けられている路線	未着手区間が延焼遮断帯に設定されている路線を評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○						○	○	○				○										16	0	
		災害時の代替機能	災害に強い都市構造の実現に寄与する代替機能路線	土砂災害危険箇所において代替機能を有した路線を評価						○															○										2	0	
	市街地形成機能	土地利用の誘導形成機能	都市の多彩な魅力の演出・発信	観光拠点などにアクセスする路線	観光拠点などにアクセスする路線を評価	○	○	○	○		○	○												○					○	○	○				10	0	
生活空間機能の確保			生活環境の改善に寄与する路線	バリアフリー計画で位置付けられている施設にアクセスする路線を評価					○						○					○															3	0	
生活道路の安全性向上			スクールゾーン等の歩行者等の安全な通行に寄与する路線	スクールゾーンを通過する、または、指定エリアの周辺に位置し、都市計画道路の整備により、スクールゾーンへの通過車両の抑制が期待される路線を評価				○	○	○	○	○	○				○				○			○		○	○	○	○	○	○				14	0	
都市機能		都市骨格形成	中心拠点等のエリア内に接する路線	各拠点のエリア内及び拠点に接する路線を評価								○	○	○			○					○	○	○			○		○					9	0		
		街区形成機能	木造住宅密集地域等を通過する路線	未着手区間が木造住宅密集地域、不燃化の状況や住宅の密度が木造住宅密集地域と同等である地域、農地を有し、防災性の維持・向上を図るべき地域を通過する路線を評価			○		○				○			○							○				○		○		○	○			10	0	
		まちづくりへの貢献	地域のまちづくりと一体となる路線	地域のまちづくり計画に関連する路線を評価													○																		1	0	
				該当数（○）				5	7	8	6	7	9	5	5	7	2	2	3	4	2	3	4	3	4	2	9	5	5	5	9	6	5	4	5.0		
				（△）				3	2	2	3	2	0	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	3	2	2	1	1	1	2	2	1	2	2	1	1.6	
				評価点（○：1点、△：0.5点）				6.5	8	9	7.5	8	9	5.5	5.5	7.5	2.5	2.5	3.5	5	3	4	5.5	4	5	2.5	9.5	5.5	6	6	9.5	7	6	4.5	5.9		

4. 交通流動面から見た都市計画道路の評価の実施

4-1 将来交通量の推計

前述の将来OD表（H27 センサスペース将来 OD 表）と将来ネットワーク（フルネット）により、将来交通量配分を行う。

4-1-1 推計ケース

将来交通量推計ケースは、下記に示す都市計画道路全線整備時と計画路線それぞれ未整備時の18ケース実施する。

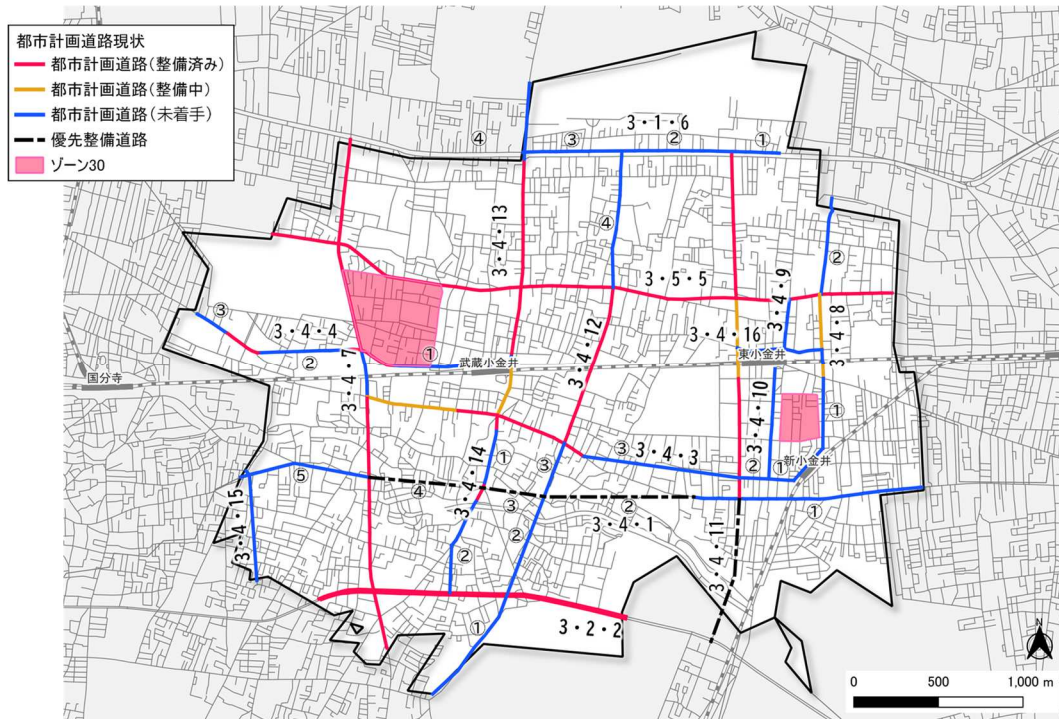


図 小金井市の都市計画道路

路線名	区間	将来推計ケース																	
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
小金井3・1・6	① 武蔵野市境 ~ 小金井3・4・11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	② 小金井3・4・11 ~ 小金井3・4・12	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	③ 小金井3・4・12 ~ 小金井3・4・13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	④ 小金井3・4・13 ~ 小金井3・4・7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小金井3・4・1	① 三鷹市境 ~ 小金井3・4・11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	② 小金井3・4・11 ~ 小金井3・4・12	○	○	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	③ 小金井3・4・12 ~ 小金井3・4・14	○	○	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	④ 小金井3・4・14 ~ 小金井3・4・7	○	○	○	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	⑤ 小金井3・4・7 ~ 国分寺市境	○	○	○	○	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小金井3・4・3	① 新小金井駅 ~ 小金井3・4・10	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	② 小金井3・4・10 ~ 小金井3・4・11	○	○	○	○	○	○	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	③ 小金井3・4・11 ~ 小金井3・4・12	○	○	○	○	○	○	○	○	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小金井3・4・4	① 武蔵小金井駅 ~ 小金井3・4・7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	② 小金井3・4・7 ~ 連雀通り	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	③ 連雀通り ~ 国分寺市境	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小金井3・4・7	小金井3・4・3 ~ 小金井3・4・4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小金井3・4・8	① 新小金井駅 ~ 富士見通り	○	○	○	○	○	○	○	○	○	■	○	○	○	○	○	○	○	○
	② 小金井3・5・5 ~ 武蔵野市境	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	■	○	○	○	○	○	○	○
小金井3・4・10	東小金井駅 ~ 小金井3・4・3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	■	○	○	○	○	○	○
小金井3・4・11	府中市境 ~ 小金井3・4・1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	■	○	○	○	○	○
小金井3・4・12	① 府中市境 ~ 小金井3・2・2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	■	○	○	○	○
	② 小金井3・2・2 ~ 小金井3・4・1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	■	○	○	○
	③ 小金井3・4・1 ~ 小金井3・4・3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	■	○	○
	④ 小金井3・5・5 ~ 小金井3・1・6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	■	○
小金井3・4・14	① 小金井3・4・3 ~ 小金井3・4・1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	② 小金井3・4・1 ~ 小金井3・2・2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	■
小金井3・4・15	府中市境 ~ 国分寺市境	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○…将来整備あり 空欄…整備なし（現況設定と同じ）

4-1-2 将来交通量推計結果

将来推計を行った結果は、下表のとおりである。
各ケースの推計結果を次ページ以降に示す。

表 ケース別将来推計交通量 1/2

路線名	区間	将来配分交通量（百台/日）								
		全線整備	ケース01	ケース02	ケース03	ケース04	ケース05	ケース06	ケース07	ケース08
小金井3・1・6	① 武蔵野市境 ～ 小金井3・4・11	231	231	229	230	230	233	235	228	235
		235	235	232	233	234	237	239	231	239
	② 小金井3・4・11 ～ 小金井3・4・12	244	253	248	252	246	244	244	253	243
	③ 小金井3・4・12 ～ 小金井3・4・13	188	196	194	197	190	188	188	197	187
小金井3・4・1	④ 小金井3・4・13 ～ 小金井3・4・7	217	223	221	226	220	217	218	225	216
		171	168	169	168	169	171	171	169	172
	② 小金井3・4・11 ～ 小金井3・4・12	166	163	164	162	164	166	190	165	165
		151	30	125	144	148	151	151	160	151
	③ 小金井3・4・12 ～ 小金井3・4・14	122	-	96	115	119	122	123	131	122
		129	102	-	108	119	128	128	129	128
	④ 小金井3・4・14 ～ 小金井3・4・7	142	135	125	-	113	141	142	141	142
		118	116	115	111	19	118	118	119	119
小金井3・4・3	① 新小金井駅 ～ 小金井3・4・10	118	116	115	111	19	118	118	119	119
		117	114	113	111	16	117	117	117	117
	② 小金井3・4・10 ～ 小金井3・4・11	26	25	26	27	25	21	24	26	29
		39	37	38	39	37	23	27	38	51
小金井3・4・4	③ 小金井3・4・11 ～ 小金井3・4・12	62	56	59	61	59	49	-	54	66
	① 武蔵小金井駅 ～ 小金井3・4・7	57	95	60	52	53	54	49	-	57
	② 小金井3・4・7 ～ 連雀通り	54	54	54	76	54	54	54	60	54
小金井3・4・7	③ 連雀通り ～ 国分寺市境	104	106	105	104	113	104	104	107	105
	① 新小金井駅 ～ 富士見通り	117	117	115	115	128	117	117	112	118
小金井3・4・8	② 小金井3・5・5 ～ 武蔵野市境	180	175	175	174	190	179	179	167	180
		24	22	23	24	22	27	23	24	-
	③ 東小金井駅 ～ 小金井3・4・3	48	51	49	48	50	51	52	48	47
小金井3・4・10	① 新小金井駅 ～ 富士見通り	37	37	37	37	37	37	29	35	41
		37	37	37	37	37	37	29	35	41
	② 東小金井駅 ～ 小金井3・4・3	26	25	24	26	26	26	15	19	29
小金井3・4・11	府中市境 ～ 小金井3・4・1	86	135	97	79	83	86	87	94	86
小金井3・4・12	① 府中市境 ～ 小金井3・2・2	42	37	47	50	45	41	41	40	42
		42	37	47	50	45	41	41	40	42
	② 小金井3・2・2 ～ 小金井3・4・1	114	71	167	98	115	114	114	113	114
		120	168	75	90	114	120	119	133	119
	③ 小金井3・4・1 ～ 小金井3・4・3	120	168	75	90	114	120	119	133	119
		65	65	63	65	65	65	65	65	65
小金井3・4・14	④ 小金井3・5・5 ～ 小金井3・1・6	65	65	63	65	65	65	65	65	65
		86	93	124	125	78	85	84	83	86
	① 小金井3・4・3 ～ 小金井3・4・1	142	130	85	155	151	142	142	140	142
小金井3・4・15	② 小金井3・4・1 ～ 小金井3・2・2	52	42	7	60	59	52	52	50	52
		30	31	31	32	53	32	30	30	30
	府中市境 ～ 国分寺市境	61	61	60	59	77	61	61	61	60

表 ケース別将来推計交通量 2/2

路線名	区間	将来配分交通量（百台/日）									
		ケース09	ケース10	ケース11	ケース12	ケース13	ケース14	ケース15	ケース16	ケース17	
小金井3・1・6	① 武蔵野市境 ～ 小金井3・4・11	231	233	228	231	229	230	230	232	232	
		235	236	232	235	233	233	233	236	236	
	② 小金井3・4・11 ～ 小金井3・4・12	243	244	248	244	237	234	241	244	244	
	③ 小金井3・4・12 ～ 小金井3・4・13	187	188	188	188	189	195	192	188	188	
小金井3・4・1	④ 小金井3・4・13 ～ 小金井3・4・7	217	217	219	217	218	224	220	218	218	
	① 三鷹市境 ～ 小金井3・4・11	172	171	162	171	172	172	172	171	170	
			167	167	157	166	166	165	166	166	165
			151	150	165	151	130	158	151	147	150
	② 小金井3・4・11 ～ 小金井3・4・12	123	122	137	122	99	149	122	118	121	
		③ 小金井3・4・12 ～ 小金井3・4・14	129	128	140	129	189	83	126	100	126
	④ 小金井3・4・14 ～ 小金井3・4・7	142	142	141	142	138	129	141	144	142	
	⑤ 小金井3・4・7 ～ 国分寺市境	119	118	121	119	125	118	118	125	121	
			119	118	121	119	125	118	118	125	121
		117	117	120	118	124	116	117	123	120	
小金井3・4・3	① 新小金井駅 ～ 小金井3・4・10	30	26	26	26	26	32	27	26	27	
		42	38	38	39	38	44	40	39	39	
	② 小金井3・4・10 ～ 小金井3・4・11	66	54	52	62	62	69	61	62	62	
③ 小金井3・4・11 ～ 小金井3・4・12	57	56	65	57	56	48	59	58	56		
小金井3・4・4	① 武蔵小金井駅 ～ 小金井3・4・7	54	54	54	54	53	54	54	53	54	
	② 小金井3・4・7 ～ 連雀通り	104	105	105	104	104	105	104	104	104	
	③ 連雀通り ～ 国分寺市境	117	118	117	117	116	115	118	116	118	
小金井3・4・7	小金井3・4・3 ～ 小金井3・4・4	180	180	177	179	178	176	180	180	180	
小金井3・4・8	① 新小金井駅 ～ 富士見通り	27	24	24	24	23	29	24	24	24	
	② 小金井3・5・5 ～ 武蔵野市境	-	50	56	48	49	48	48	49	50	
小金井3・4・10	東小金井駅 ～ 小金井3・4・3	37	29	37	37	37	37	37	37	37	
		37	29	37	37	37	37	37	37	37	
		26	18	25	26	27	25	25	26	26	
小金井3・4・11	府中市境 ～ 小金井3・4・1	86	86	-	86	115	101	86	91	86	
小金井3・4・12	① 府中市境 ～ 小金井3・2・2	42	42	56	38	27	35	41	44	42	
		42	42	56	38	27	35	41	44	42	
	② 小金井3・2・2 ～ 小金井3・4・1	114	114	127	114	-	82	113	131	117	
		③ 小金井3・4・1 ～ 小金井3・4・3	121	121	131	121	90	-	117	113	121
	④ 小金井3・5・5 ～ 小金井3・1・6	121	121	131	121	90	-	117	113	121	
		65	65	69	65	57	55	-	65	65	
小金井3・4・14	① 小金井3・4・3 ～ 小金井3・4・1	65	65	69	65	57	55	50	65	65	
		86	86	92	86	92	132	86	86	85	
		141	142	150	142	180	140	141	97	144	
小金井3・4・15	府中市境 ～ 国分寺市境	52	52	58	52	88	50	52	-	54	
		31	30	33	31	35	31	30	33	-	
		61	61	61	60	63	61	60	61	-	

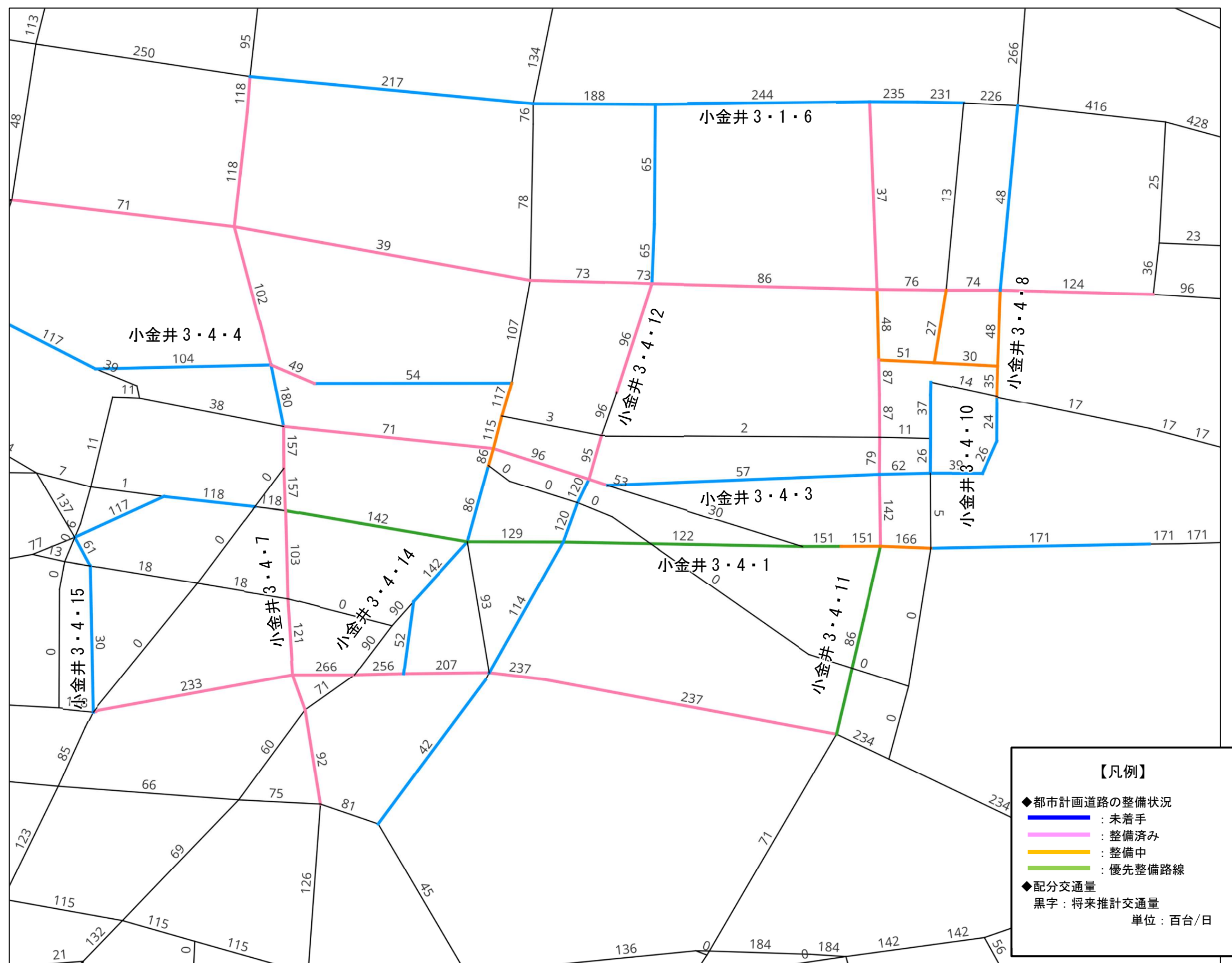


図 将来配分結果 都市計画道路すべて整備

4-2 交通流動面から見た都市計画道路の評価の実施

前項で推計した検証路線の区間ごとの、交通流動面から見た計画路線の寄与状況など影響の有無を検証する。

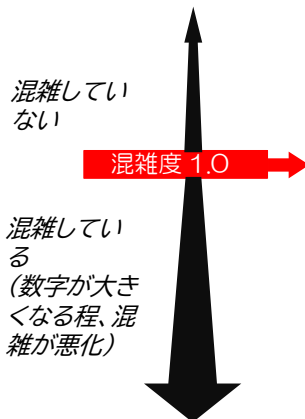
交通流動の検証・評価は、将来推計結果を基に、路線の区間ごとに「整備時（＝都市計画道路全路線整備時）」と「未整備時（＝当該路線の区間のみ未整備時）」との交通量の変化、混雑度の変化を比較・検証、広域的な影響や市内の主要幹線道路・混雑路線・主要渋滞箇所への接続路線における交通流動や混雑度への影響の有無など、下表に基づき以下の観点から評価する。

- ・影響を及ぼす：「混雑度 1.0 以上の区間が整備時に 1.0 を下回る」など、整備による交通改善が見られる路線。
- ・影響が小さい：「混雑度 1.0 以上の区間が整備後も 1.0 以下への変化が見られない」、「混雑度の変動が小さい」など交通改善への影響が小さい路線。

表 混雑度による交通状況の推定

混雑度	交通状況の推定
1.0未満	昼間12時間を通して、道路が混雑することなく、円滑に走行できる。渋滞やそれに伴う極端な遅れはほとんどない。
1.0～1.25	昼間12時間のうち道路が混雑する可能性のある時間帯が1～2時間（ピーク時間）ある。何時間も混雑するという可能性は非常に小さい。
1.25～1.75	ピーク時間はもとより、ピーク時間を中心として混雑する時間帯が加速度的に増加する可能性の高い状態。ピーク時のみの混雑から日中の連続的混雑への過度状態といえる。
1.75以上	慢性的混雑状態。

出典：道路の交通容量（（社）日本道路協会）



4-2-1 混雜度算出結果

各推計ケースの混雑度を以下に示す。

路線名	区間	将来配分交通量（百台/日）								将来配分交通量（百台/日）								計画交通量 （台/日）	混雑率																				
		全線整備	ケース01	ケース02	ケース03	ケース04	ケース05	ケース06	ケース07	ケース08	ケース09	ケース10	ケース11	ケース12	ケース13	ケース14	ケース15		ケース16	ケース17	全線整備	ケース01	ケース02	ケース03	ケース04	ケース05	ケース06	ケース07	ケース08	ケース09	ケース10	ケース11	ケース12	ケース13	ケース14	ケース15	ケース16	ケース17	
小金井3・1・6	① 武蔵野市境 ～ 小金井3・4・11	231	231	229	230	230	233	235	228	235	231	233	228	231	229	230	230	232	232	26,400	0.88	0.87	0.87	0.87	0.87	0.88	0.89	0.86	0.89	0.88	0.88	0.88	0.86	0.88	0.87	0.87	0.87	0.88	0.88
		235	235	232	233	234	237	239	231	239	235	236	232	235	233	233	233	236	236	26,400	0.89	0.89	0.88	0.88	0.89	0.90	0.90	0.88	0.90	0.89	0.90	0.88	0.90	0.88	0.89	0.88	0.88	0.89	0.89
	② 小金井3・4・11 ～ 小金井3・4・12	244	253	248	252	246	244	244	253	243	243	244	248	244	237	234	241	244	244	26,400	0.92	0.96	0.94	0.96	0.93	0.92	0.92	0.96	0.92	0.92	0.92	0.94	0.92	0.90	0.88	0.91	0.93	0.93	0.93
	③ 小金井3・4・12 ～ 小金井3・4・13	188	196	194	197	190	188	188	197	187	187	188	188	188	189	195	192	188	188	26,400	0.71	0.74	0.74	0.74	0.72	0.71	0.71	0.74	0.71	0.71	0.71	0.71	0.71	0.72	0.74	0.73	0.71	0.71	
	④ 小金井3・4・13 ～ 小金井3・4・7	217	223	221	226	220	217	218	225	216	217	217	219	217	218	224	220	218	218	26,400	0.82	0.85	0.84	0.86	0.83	0.82	0.82	0.85	0.82	0.82	0.82	0.83	0.82	0.83	0.85	0.83	0.82	0.83	
小金井3・4・1	① 三鷹市境 ～ 小金井3・4・11	171	168	169	168	169	171	171	169	172	172	171	162	171	172	172	172	171	170	17,600	0.97	0.95	0.96	0.95	0.96	0.97	0.97	0.96	0.98	0.98	0.97	0.92	0.97	0.98	0.98	0.97	0.97	0.97	
		166	163	164	162	164	166	190	165	165	167	167	157	166	166	165	166	166	165	17,600	0.94	0.93	0.93	0.92	0.93	0.95	1.08	0.94	0.94	0.95	0.95	0.89	0.94	0.94	0.94	0.94	0.94	0.94	
	② 小金井3・4・11 ～ 小金井3・4・12	151	30	125	144	148	151	151	160	151	151	150	165	151	130	158	151	147	150	17,600	0.86	0.17	0.71	0.82	0.84	0.86	0.86	0.91	0.86	0.86	0.86	0.94	0.86	0.74	0.90	0.86	0.83	0.85	
	122	-	96	115	119	122	123	131	122	123	122	137	122	99	149	122	118	121	17,600	0.69	-	0.54	0.66	0.68	0.70	0.70	0.75	0.70	0.70	0.69	0.78	0.69	0.56	0.85	0.69	0.67	0.69		
	③ 小金井3・4・12 ～ 小金井3・4・14	129	102	-	108	119	128	128	129	128	129	128	140	129	189	83	126	100	126	17,600	0.73	0.58	-	0.61	0.67	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.80	0.73	1.07	0.47	0.72	0.57	0.71	
	④ 小金井3・4・14 ～ 小金井3・4・7	142	135	125	-	113	141	142	141	142	142	142	141	142	138	129	141	144	142	17,600	0.81	0.76	0.71	-	0.64	0.80	0.80	0.80	0.81	0.81	0.81	0.80	0.81	0.78	0.74	0.80	0.82	0.81	
	⑤ 小金井3・4・7 ～ 国分寺市境	118	116	115	111	19	118	118	119	119	119	118	121	119	125	118	118	125	121	17,600	0.67	0.66	0.65	0.63	0.11	0.67	0.67	0.68	0.67	0.67	0.67	0.69	0.68	0.71	0.67	0.67	0.71	0.69	
		118	116	115	111	19	118	118	119	119	119	118	121	119	125	118	118	125	121	17,600	0.67	0.66	0.65	0.63	0.11	0.67	0.67	0.68	0.67	0.67	0.67	0.69	0.68	0.71	0.67	0.67	0.71	0.69	
		117	114	113	111	16	117	117	117	117	117	120	118	124	116	117	123	120	17,600	0.66	0.65	0.64	0.63	0.09	0.66	0.66	0.67	0.67	0.67	0.66	0.68	0.67	0.70	0.66	0.66	0.70	0.68		
小金井3・4・3	① 新小金井駅 ～ 小金井3・4・10	26	25	26	27	25	21	24	26	29	30	26	26	26	32	27	26	27	17,600	0.15	0.14	0.15	0.15	0.14	0.12	0.14	0.15	0.16	0.17	0.15	0.15	0.15	0.15	0.18	0.16	0.15	0.15		
		39	37	38	39	37	23	27	38	51	42	38	38	39	38	44	40	39	39	17,600	0.22	0.21	0.22	0.22	0.21	0.13	0.15	0.22	0.29	0.24	0.22	0.21	0.22	0.22	0.25	0.23	0.22	0.22	
	② 小金井3・4・10 ～ 小金井3・4・11	62	56	59	61	59	49	-	54	66	66	54	52	62	69	61	62	62	62	17,600	0.35	0.32	0.33	0.35	0.33	0.28	-	0.30	0.38	0.37	0.30	0.29	0.35	0.35	0.39	0.35	0.35	0.35	
③ 小金井3・4・11 ～ 小金井3・4・12	57	95	60	52	53	54	49	-	57	57	56	65	57	56	48	59	58	56	17,600	0.33	0.54	0.34	0.30	0.30	0.31	0.28	-	0.32	0.32	0.32	0.37	0.32	0.32	0.27	0.33	0.33	0.32		
小金井3・4・4	① 武蔵小金井駅 ～ 小金井3・4・7	54	54	54	76	54	54	54	60	54	54	54	54	53	54	54	53	54	17,600	0.31	0.30	0.30	0.43	0.31	0.31	0.30	0.34	0.31	0.31	0.31	0.31	0.31	0.31	0.31	0.30	0.31	0.30		
	② 小金井3・4・7 ～ 連雀通り	104	106	105	104	113	104	104	107	105	104	105	105	104	104	105	104	104	17,600	0.59	0.60	0.59	0.59	0.64	0.59	0.59	0.61	0.59	0.59	0.59	0.60	0.59	0.59	0.60	0.59	0.59	0.59		
	③ 連雀通り ～ 国分寺市境	117	117	115	115	128	117	117	112	118	117	118	117	117	116	115	118	116	118	17,600	0.67	0.67	0.65	0.65	0.73	0.67	0.67	0.63	0.67	0.66	0.67	0.66	0.67	0.66	0.67	0.66	0.67	0.66	
小金井3・4・7	小金井3・4・3 ～ 小金井3・4・4	180	175	175	174	190	179	179	167	180	180	180	177	179	178	176	180	180	180	17,600	1.02	1.00	1.00	0.99	1.08	1.02	1.02	0.95	1.02	1.02	1.02	1.01	1.02	1.01	1.00	1.02	1.02	1.02	
小金井3・4・8	① 新小金井駅 ～ 富士見通り	24	22	23	24	22	27	23	24	-	27	24	24	24	23	29	24	24	24	17,600	0.13	0.12	0.13	0.13	0.12	0.15	0.13	0.13	0.16	0.13	0.14	0.13	0.13	0.17	0.14	0.13	0.14		
	② 小金井3・5・5 ～ 武蔵野市境	48	51	49	48	50	51	52	48	47	-	50	56	48	49	48	48	49	50	17,600	0.27	0.29	0.28	0.28	0.29	0.29	0.30	0.27	0.27	-	0.28	0.32	0.27	0.28	0.27	0.28	0.28		
小金井3・4・10	東小金井駅 ～ 小金井3・4・3	37	37	37	37	37	37	29	35	41	37	29	37	37	37	37	37	37	37	17,600	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.16	0.20	0.23	0.21	0.17	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21		
		37	37	37	37	37	37	29	35	41	37	29	37	37	37	37	37	37	37	17,600	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.16	0.20	0.23	0.21	0.17	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21		
		26	25	24	26	26	26	15	19	29	26	18	25	26	27	25	25	26	26	17,600	0.15	0.14	0.14	0.15	0.15	0.15	0.09	0.11	0.17	0.15	0.10	0.14	0.15	0.15	0.14	0.14	0.15	0.15	
小金井3・4・11	府中市境 ～ 小金井3・4・1	86	135	97	79	83	86	87	94	86	86	86	-	86	115	101	86	91	86	17,600	0.49	0.77	0.55	0.45	0.47	0.49	0.49	0.53	0.49	0.49	0.49	-	0.49	0.65	0.57	0.49	0.52	0.49	
小金井3・4・12	① 府中市境 ～ 小金井3・2・2	42	37	47	50	45	41	41	40	42	42	42	56	38	27	35	41	44	42	17,600	0.24	0.21	0.27	0.28	0.26	0.23	0.23	0.23	0.24	0.24	0.24	0.32	0.22	0.15	0.20	0.23	0.25	0.24	
		42	37	47	50	45	41	41	40	42	42	42	56	38	27	35	41	44	42	17,600	0.24	0.21	0.27	0.28	0.26	0.23	0.23	0.23	0.24	0.24	0.24	0.32	0.22	0.15	0.20	0.23	0.25	0.24	
	② 小金井3・2・2 ～ 小金井3・4・1	114	71	167	98	115	114	114	113	114	114	127	114	-	82	113	131	117	17,600	0.65	0.40	0.95	0.56	0.65	0.65	0.65	0.64	0.65	0.65	0.65	0.72	0.65	-	0.47	0.64	0.74	0.66		
	③ 小金井3・4・1 ～ 小金井3・4・3	120	168	75	90	114	120	119	133	119	121	121	131	121	90	-	117	113	121	17,600	0.68	0.95	0.43	0.51	0.65	0.68	0.68	0.76	0.68	0.68	0.69	0.74	0.69	0.51	-	0.67	0.64	0.69	
		120	168	75	90	114	120	119	133	119	121	121	131	121	90	-	117	113	121	17,600	0.68	0.95	0.43	0.51	0.65	0.68	0.68	0.76	0.68	0.68	0.69	0.74	0.69	0.51	-	0.67	0.64	0.69	
	④ 小金井3・5・5 ～ 小金井3・1・6	65	65	63	65	65	65	65	65	65	65	65	69	65	57	55	-	65	65	17,600	0.37	0.37	0.36	0.37	0.37	0.37	0.37	0.37	0.37	0.37	0.37	0.39	0.37	0.32	0.31	-	0.37	0.37	
		65	65	63	65	65	65	65	65	65	65	65	69	65	57	55	50	65	65	17,600	0.37	0.37	0.36	0.37	0.37	0.37	0.37	0.37	0.37	0.37	0.37	0.39	0.37	0.32	0.31	0.28	0.37	0.37	
小金井3・4・14	① 小金井3・4・3 ～ 小金井3・4・1	86	93	124	125	78	85	84	83	86	86	86	92	86	92	132	86	86	85	17,600	0.49	0.53	0.71	0.71	0.44	0.49	0.48	0.47	0.49	0.49	0.49	0.52	0.49	0.52	0.75	0.49	0.49	0.48	
	② 小金井3・4・1 ～ 小金井3・2・2	142	130	85	155	151	142	142	140	142	141	1																											

4-2-2 評価のとりまとめ

混雑度の算出結果を踏まえ、交通流動面から見た、対象区間の評価を実施した。

表 交通流動面から見た都市計画道路の評価

	現道区間における影響	並行区間における影響	その他区間における影響	備考
小金井 3・4・12②		○		・東八道路の混雑度が増加 (0.90→1.06)
小金井 3・4・13③		○		・霊園通りの混雑度が増加 (0.97→1.08)
小金井 3・4・14④		○	○	・東八道路の混雑度が増加 (0.97→1.03) ・都道 15 号線の混雑度が増加し (0.93→1.00)
小金井 3・4・15⑤	○	○	○	・現道区間の混雑度が増加 (0.67→1.20) ・東八道路の混雑度が増加 (0.97→1.03) ・都道 15 号線の混雑度が増加 (0.93→1.00)
小金井 3・4・3①	○			・現道区間の混雑度が増加 (0.22→1.47)
小金井 3・4・3②		○	○	・連雀通りの混雑度が増加 (0.94→1.08) ・連雀通りと小 3・4・10 を接続する市道の混雑度が増加 (0.31→1.54)
小金井 3・4・3③				
小金井 3・4・8①				
小金井 3・4・8②				
小金井 3・4・10		○		・富士見通りの混雑度が増加 (0.85→1.31)
小金井 3・4・11				
小金井 3・4・12①				
小金井 3・4・12②		○	○	・小 3・4・14②の混雑度が増加 (0.81→1.02) ・小 3・4・13③の混雑度が増加 (0.73→1.07)
小金井 3・4・12③				
小金井 3・4・12④				
小金井 3・4・14②	○			・現道区間の混雑度が増加 (0.81→1.01)
小金井 3・4・15				

5. 概算事業費の算定

対象となる都市計画道路の概算事業費について、“委託費”、“工事費”、“用地費”、“補償費”の4種の費用を合算することにより概算事業費を算出する。

※既存資料の内容により適宜設定。

概算事業費（円）＝①委託費＋②工事費＋③用地費＋④補償費

①委託費＝区間延長（m）×単位距離あたり委託費単価（円 / m）

②工事費＝区間延長（m）×単位距離あたり工事費単価（円/ m）

③用地費＝道路整備面積（㎡）×平均路線価（円/㎡）

※道路整備面積（㎡）

新設：計画幅員（m）×区間延長（m）

拡幅：（計画幅員（m）－現状幅員（m））×区間延長（m）

④建物補償費＝補償件数×1件あたりの補償単価（円/件）

表 区間別概算事業費

区間	延長 (m)	委託費 (千円)	工事費 (千円)	用地費 (千円)	物件移転 補償費 (千円)	合計 (百万円)
3・1・6①	280	113,680	318,640	918,225	1,743,936	3,094
3・1・6②	640	259,840	728,320	2,011,680	4,387,968	7,388
3・1・6③	580	235,480	660,040	1,794,375	3,234,720	5,925
3・1・6④	1,040	422,240	1,183,520	3,281,850	3,178,464	8,066
3・4・1①	810	328,860	921,780	3,387,258	1,828,320	6,466
3・4・1②	1,120	454,720	1,274,560	6,418,913	3,881,664	12,030
3・4・1③	360	146,160	409,680	1,980,000	1,772,064	4,308
3・4・1④	630	255,780	716,940	3,187,800	2,644,032	6,805
3・4・1⑤	730	296,380	830,740	4,818,000	2,981,568	8,927
3・4・3①	160	64,960	182,080	1,056,000	956,352	2,259
3・4・3②	180	73,080	204,840	1,188,000	900,096	2,366
3・4・3③	1,030	418,180	1,172,140	11,941,820	5,203,680	18,736
3・4・4①	600	243,600	682,800	747,450	1,293,888	2,968
3・4・4②	360	146,160	409,680	433,620	1,406,400	2,396
3・4・4③	240	97,440	273,120	346,500	703,200	1,420
3・4・7	280	113,680	318,640	1,386,000	534,432	2,353
3・4・8①	510	207,060	580,380	3,298,680	2,025,216	6,111
3・4・8②	490	198,940	557,620	4,559,940	1,687,680	7,004
3・4・10	510	207,060	580,380	2,917,200	2,475,264	6,180
3・4・11	680	276,080	773,840	3,702,600	3,150,336	7,903
3・4・12①	760	308,560	864,880	3,185,160	1,125,120	5,484
3・4・12②	560	227,360	637,280	3,634,400	3,094,080	7,593
3・4・12③	360	146,160	409,680	2,217,600	1,772,064	4,546
3・4・12④	750	304,500	853,500	5,791,500	3,825,408	10,775
3・4・14①	580	235,480	660,040	2,802,415	1,012,608	4,711
3・4・14②	520	211,120	591,760	1,294,700	2,587,776	4,685
3・4・15	580	235,480	660,040	2,041,600	3,881,664	6,819

6. 都市計画道路の整備優先性の検証

これまでの検討結果を基に、都市計画道路の整備優先性について、市の将来の地域づくりの視点や交通流動の視点、実現性の視点等から整理するとともに、整備にあたっての課題や留意点を整理する。

整備優先性については、指標ごとの評価を点数化し、一覧表形式で路線評価や優先性を整理する。

また、優先性が低い路線や整備上の課題を有する路線について、計画見直しの方向性などについて検討する。

6-1 指標を基にした優先性の検証

3-2 で整理した指標を基にした都市計画道路の検証結果の評価点の順位を基に 5 つのランクに分類した。

表 指標を基にした都市計画道路の評価

区間	延長 (m)	指標を基にした都市計画道路の評価			順位	ランク
		該当数		評価点		
		○	△	(○：1点、△：0.5点)		
3・1・6①	280	5	3	6.5	10	B
3・1・6②	640	7	2	8.0	5	A
3・1・6③	580	8	2	9.0	3	A
3・1・6④	1,040	6	3	7.5	7	B
3・4・1①	700	7	2	8.0	5	A
3・4・1②	990	9	0	9.0	3	A
3・4・1③	360	5	1	5.5	14	C
3・4・1④	630	5	1	5.5	14	C
3・4・1⑤	730	7	1	7.5	7	B
3・4・3①	160	2	1	2.5	25	E
3・4・3②	180	2	1	2.5	25	E
3・4・3③	950	3	1	3.5	23	E
3・4・4①	600	4	2	5.0	18	D
3・4・4②	360	2	2	3.0	24	E
3・4・4③	240	3	2	4.0	21	D
3・4・7	290	4	3	5.5	14	C
3・4・8①	510	3	2	4.0	21	D
3・4・8②	500	4	2	5.0	18	D
3・4・10	520	2	1	2.5	25	E
3・4・11	680	9	1	9.5	1	A
3・4・12①	590	5	1	5.5	14	C
3・4・12②	360	5	2	6.0	11	C
3・4・12③	760	5	2	6.0	11	C
3・4・12④	1,030	9	1	9.5	1	A
3・4・14①	190	6	2	7.0	9	B
3・4・14②	510	5	2	6.0	11	C
3・4・15	580	4	1	4.5	20	D

ランクA：1～5位
 ランクB：6～10位
 ランクC：11～17位
 ランクD：18～22位
 ランクE：23位～27位

6-2 交通流動面、概算事業費を加味した優先性の検証

6-1 で整理した評価点に交通流動面、概算事業費の評価結果を加味して優先性を検証した。

ランク A の 6 区間では、各区間で高低差や河川との重複、史跡（玉川上水）、鉄道との交差といった整備上の課題がある。

ランク B の 4 区間のうち、小 3・1・6①及び④は、史跡（玉川上水）の課題がある。

ランク C の 7 区間では、各区間で高低差や河川との重複、鉄道との交差、病院との重複といった整備上の課題がある。

ランク D の 5 区間のうち、小 3・4・1 5 は 2 市の間に計画されている区間であり、2 市との調整が必要などの課題がある。

ランク E は 5 区間であり、整備上の課題はないものの、小 3・4・3③については、事業費が全区間の中で最も高くなっている。

表 交通流動面、概算事業費を加味した都市計画道路の評価

ランク	区間	延長 (m)	指標を基にした 都市計画道路の評価				交通流動面 からの評価	整備上の主な課題	概算事業費 (百万円)
			該当数		評価点	順位	影響あり：○		
			○	△	○：1点 △：0.5点				
A	3・4・1 1	680	9	1	9.5	1		・高低差（国分寺崖線） ・河川、公園との重複	7,903
A	3・4・1 2④	750	9	1	9.5	1		・河川との重複	10,775
A	3・1・6③	580	8	2	9.0	3		・史跡（玉川上水）	5,925
A	3・4・1 ②	1,120	9	0	9.0	3	○	・高低差（国分寺崖線） ・公園との重複	12,030
A	3・1・6②	640	7	2	8.0	5		・史跡（玉川上水）	7,388
A	3・4・1 ①	810	7	2	8.0	5	○	・鉄道との交差	6,466
B	3・1・6④	1,040	6	3	7.5	7		・史跡（玉川上水）	8,066
B	3・4・1 ⑤	730	7	1	7.5	7	○		8,927
B	3・4・1 4①	580	6	2	7.0	9			4,711
B	3・1・6①	280	5	3	6.5	10		・史跡（玉川上水）	3,094
C	3・4・1 2②	560	5	2	6.0	11	○	・河川との重複	7,593
C	3・4・1 2③	360	5	2	6.0	11		・高低差（国分寺崖線）	4,546
C	3・4・1 4②	520	5	2	6.0	11	○		4,685
C	3・4・1 ③	360	5	1	5.5	14	○		4,308
C	3・4・1 ④	630	5	1	5.5	14	○	・河川との重複	6,805
C	3・4・7	280	4	3	5.5	14		・鉄道との交差	2,353
C	3・4・1 2①	760	5	1	5.5	14		・病院との重複	5,484
D	3・4・4 ①	600	4	2	5.0	18			2,968
D	3・4・8②	490	4	2	5.0	18			7,004
D	3・4・1 5	580	4	1	4.5	20		・2市に接続	6,819
D	3・4・4 ③	240	3	2	4.0	21			1,420
D	3・4・8①	510	3	2	4.0	21			6,111
E	3・4・3③	1,030	3	1	3.5	23			18,736
E	3・4・4 ②	360	2	2	3.0	24			2,396
E	3・4・3①	160	2	1	2.5	25	○		2,259
E	3・4・3②	180	2	1	2.5	25	○		2,366
E	3・4・1 0	510	2	1	2.5	25	○		6,180

ランクA：1～5位

ランクB：6～10位

ランクC：11～17位

ランクD：18～22位

ランクE：23位～27位

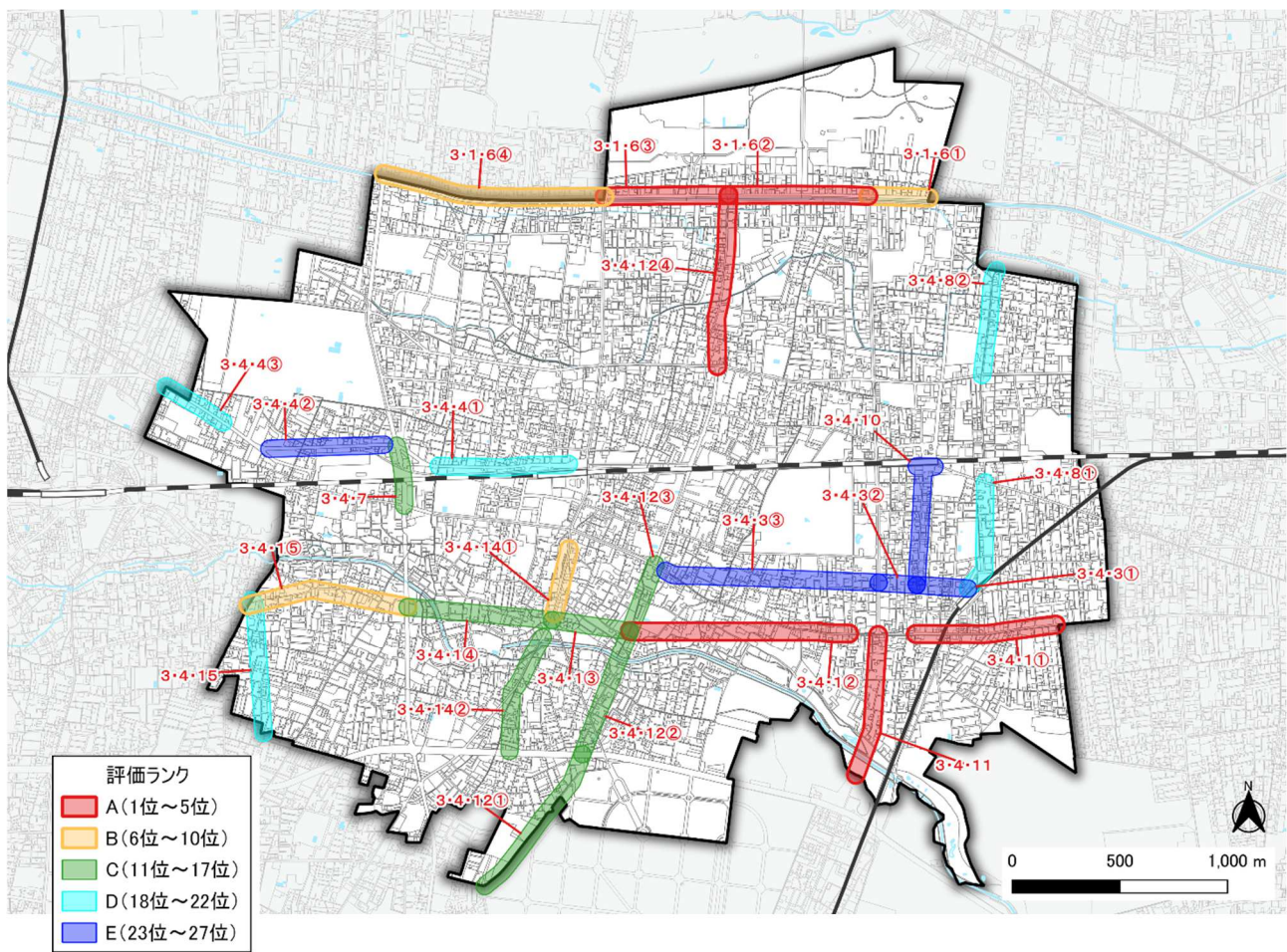


図 優先性検証結果

6-3 優先性が低い路線の見直しの方向性の検討

6-3-1 検討の考え方

優先性が低い路線の見直しの方向性などについて、以下のプロセスで検討する。

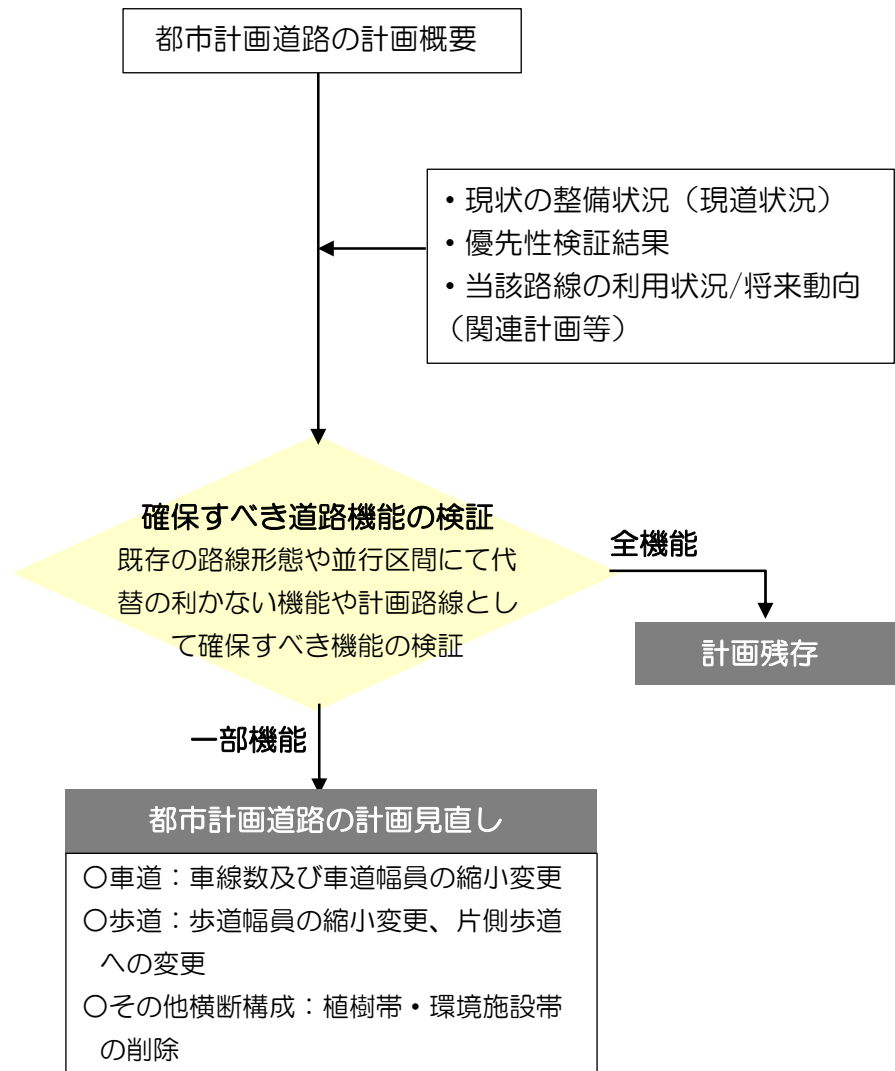


図 検討フロー

6-3-2 対象路線の選定

6-2の検証結果において、以下のランクEの5区間について、見直しの方向性の検討を実施する。

なお、3-2で整理した指標を基にした都市計画道路の評価において、全ての区間において一部の機能を有していたことから、起終点やルートの見直しの検討は実施しない。

表 見直しの方向性検討区間

ランク	区間	延長 (m)	指標を基にした 都市計画道路の評価				交通流動面 からの評価	整備上の主な課題	概算事業費 (百万円)
			該当数		評価点 ○：1点 △：0.5点	順位	影響あり：○		
			○	△					
E	3・4・3③	1,030	3	1	3.5	23			18,736
E	3・4・4②	360	2	2	3.0	24			2,396
E	3・4・3①	160	2	1	2.5	25	○		2,259
E	3・4・3②	180	2	1	2.5	25	○		2,366
E	3・4・10	510	2	1	2.5	25	○		6,180

6-3-3 小金井3・4・3号線③

1) 計画概要

小金井3・4・3号線③は、計画延長1,030mの新設道路であり、推計交通量が57百台/日、概算事業費が187億円となっている。

想定される計画幅員は、道路構造令における必要な構成要素及び幅員から設定した。

表 計画概要

	概要
都市計画決定	昭和37年7月26日建設省告示第1773号
計画延長	約1,030m
計画幅員	16m
整備形態	新設
起終点	小金井3・4・11～小金井3・4・12
推計交通量	57百台/日
概算事業費	18,736百万円

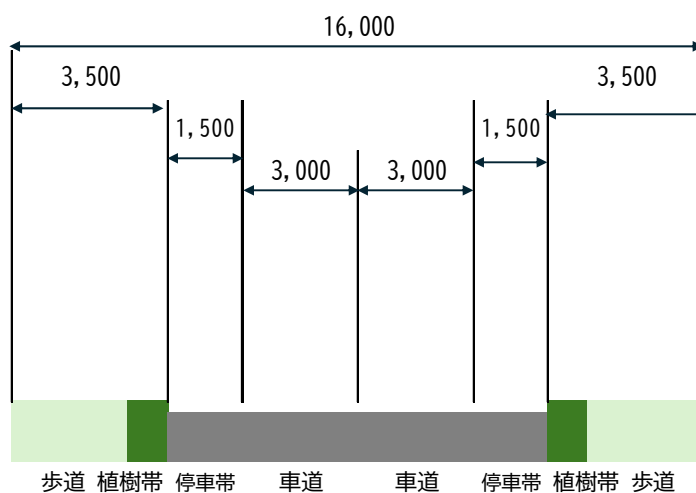


図 想定される計画幅員

2) 確保すべき道路機能の検証

3-2で実施した指標に対して、対象路線は以下の交通機能、空間機能、市街地形成機能が求められているものの、該当する評価指標が少ないため優先性が低くなっている。

表 該当評価指標

評価指標			確保が必要な機能
交通機能	交通結節点へのアクセス向上	駅や駅前広場などの交通結節点にアクセスする路線	新小金井駅の500m以内にある路線であり、駅にアクセスする自動車の走行性の確保が必要
空間機能	良好な都市空間の創出	みどりの拠点（広域交流拠点）に接続する路線	みどりの軸に位置付けられている路線であり、植樹帯の整備が必要
市街地形成機能	生活空間機能の確保	生活環境の改善に寄与する路線	バリアフリー計画で位置付けられている施設にアクセスする路線であり、安全に通行できる歩行空間の確保が必要
	街区形成機能	木造住宅密集地域等を通過する路線	木造住宅密集地域を通過する路線であり、延焼遮断帯の確保、緊急車両の円滑な走行の確保が必要

3) 見直しの方向性

小金井3・4・3号線③の将来推計交通量は57百台/日であり、道路構造令の第4種第2級に該当する。横断面構成として、車道幅員は3.0m、停車帯は1.5mの確保を想定しているが、停車帯を設けない場合は路肩0.5mの確保とすることが可能である。

また、当該区間は安全に通行できる歩行空間の確保が求められているため、歩道の整備や道路のバリアフリー化、道路標識の整備などを行い、歩道が無い又は狭い箇所において、車いすがすれ違うことのできる、有効幅員2m以上の歩道の設置が望ましい。

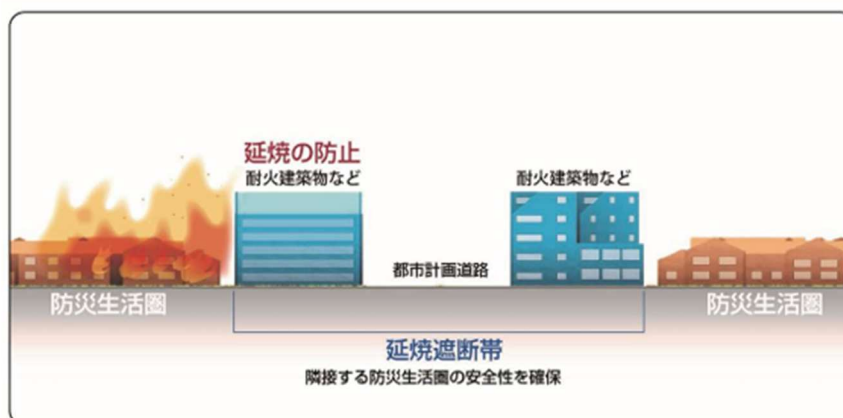
さらに、当該区間に植樹帯の確保が求められており、道路構造令では1.5mを標準としているが、都市部であるため1.0mの確保が望ましい。

なお、当該区間は木造住宅密集地域等を通過する路線であり、延焼遮断帯の確保が求められている。延焼遮断帯は、11m以上の道路幅員の確保が必要となるが、道路幅員に応じて、沿道30mの耐火建築物などの整備を合わせて実施する必要がある。

表 確保すべき道路機能に必要な幅員構成

	確保すべき機能	最低限必要な幅員構成
将来推計交通量	・57百台/日 ⇒道路構造令 第4種第2級	車道幅員：3.0m 路肩：0.5m
歩行空間	・安全に通行できる歩行空間の確保	歩道幅員：2.0m
都市空間	・植樹帯の確保	植樹帯：1.0m
街区形成機能	・延焼遮断帯の確保 ・緊急車両の円滑な走行の確保	道路幅員：11m以上 但し、道路幅員に応じて沿道30mの耐火建築物などの整備が必要

延焼遮断帯の形成	
(1) 幅員 27m以上	
幅員 24m以上 27m未満	沿道 30m の不燃化率 40%以上
幅員 16m以上 24m未満	沿道 30m の不燃化率 60%以上
幅員 11m以上 16m未満	沿道 30m の不燃化率 80%以上
のいずれかに相当する路線	
(2) 全延長について、耐火建築物 ⁴⁶ の多い地域や避難場所 ⁴⁷ 等の中を通過するか、又は接している区間	



出典：東京都都市整備局「防災都市づくり推進計画」

図 延焼遮断帯の形成

以上を踏まえ、道路幅員構成は下図の通りとなり、上記機能を満足するためには道路幅員を16m→13mにすることができる。

この場合、延焼遮断帯の形成には沿道30mの建築物の不燃化率を80%以上にする必要があり、道路整備と合わせた他事業との連携が必要である。

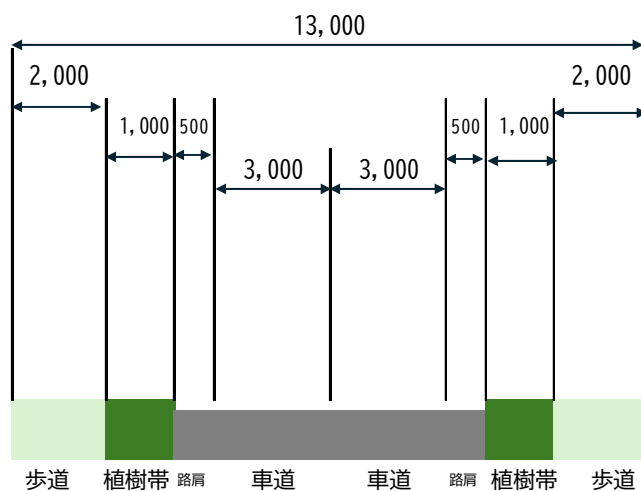


図 幅員構成案

6-3-4 小金井 3・4・4 号線②

1) 計画概要

小金井 3・4・4 号線②は、計画延長 360m の概成道路であり、推計交通量が 104 百台/日、概算事業費が 24 億円となっている。

また、概成区間の幅員は 12m であり、歩道は両側に 2m の幅員が確保され、街路樹も整備されている。

想定される計画幅員は、道路構造令における必要な構成要素及び幅員から設定した。

表 計画概要

	概要
都市計画決定	昭和 37 年 7 月 26 日建設省告示第 1773 号
計画延長	約 360m
計画幅員	16m
整備形態	拡幅
起終点	小金井 3・4・7～連雀通り
推計交通量	104 百台
概算事業費	2,396 百万円

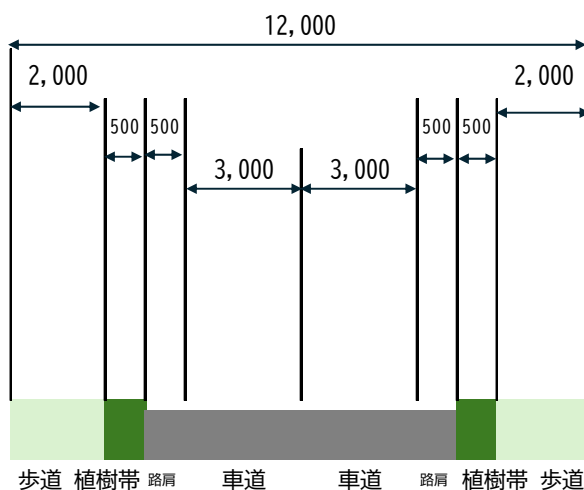


図 現状の幅員構成

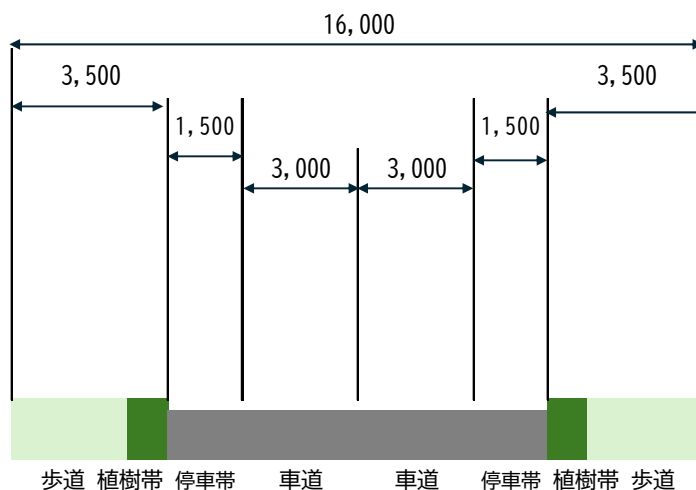


図 想定される計画幅員

2) 対象路線における該当評価指標

3-2 で実施した指標に対して、対象路線は以下の交通機能、空間機能が求められているが、該当する評価指標が少ないため優先性が低くなっている。

表 該当評価指標

評価指標			確保が必要な機能
交通機能	都市間ネットワークの形成	周辺自治体へアクセスする路線	国分寺市に接続する概成区間であり、隣接市への円滑な交通処理が必要
	交通処理機能の確保	将来交通量推計とネットワークの検証	将来交通量が104百台であり、円滑な交通処理が必要
空間機能	良好な都市空間の創出	みどりの拠点（広域交流拠点）に接続する路線	みどりの軸に位置付けられている路線であり、植樹帯の整備が必要
	延焼遮断帯の形成	延焼遮断帯に位置付けられている路線	対象区間が延焼遮断帯に設定されており、災害時における延焼防止機能の確保が必要

3) 見直しの方向性

小金井3・4・4号線②の将来推計交通量は104百台/日であり、道路構造令の第4種第1級に該当する。横断面構成として、車道幅員は3.25m、停車帯は1.5mの確保を想定しているが、停車帯を設けない場合は、路肩0.5mの確保とすることが可能である。

また、歩行空間は、道路構造令を基に、歩行者の交通の状況を考慮して、車いすのすれ違いができる2.0mの歩道幅員とすることが望ましい。

さらに、当該区間に植樹帯の確保が求められており、道路構造令では1.5mを標準としているが、都市部であるため1.0mの確保が望ましい。

なお、当該区間は延焼遮断帯に設定されている。延焼遮断帯は、11m以上の道路幅員の確保が必要となるが、道路幅員に応じて、沿道30mの耐火建築物などの整備を合わせて実施する必要がある。

表 確保すべき道路機能に必要な幅員構成

	確保すべき機能	最低限必要な幅員構成
将来推計交通量	・104百台/日 ⇒道路構造令 第4種第1級	車道幅員：3.25m 路肩：0.5m
歩行空間	なし	歩道幅員：2.0m
都市空間	・植樹帯の確保	植樹帯：1.0m
延焼遮断帯	・延焼遮断帯の確保	道路幅員：11m以上 但し、道路幅員に応じて沿道30mの耐火建築物などの整備が必要

以上を踏まえ、道路幅員構成は下図の通りとなり、上記機能を満足するためには道路幅員を16m→13.5m にすることができる。

この場合、延焼遮断帯の形成には沿道 30mの建築物の不燃化率を 80%以上にする必要があり、道路整備と合わせた他事業との連携が必要である。

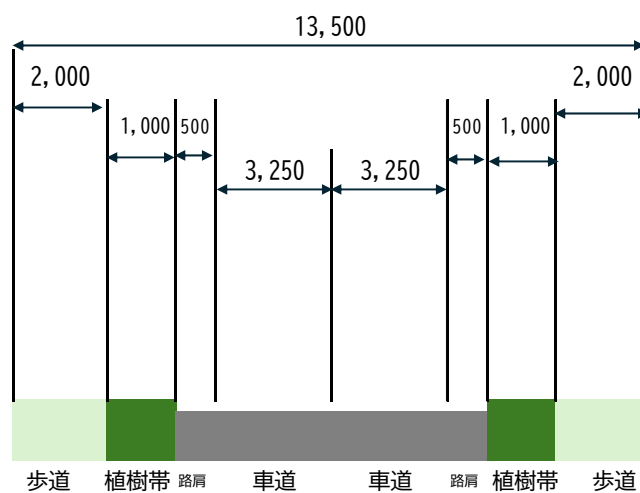


図 想定される計画幅員

6-3-5 小金井3・4・3号線①

1) 計画概要

小金井3・4・3号線①は、計画延長160mの新設道路であり、推計交通量が26～39百台/日、概算事業費が23億円となっている。

想定される計画幅員は、道路構造令における必要な構成要素及び幅員から設定した。

表 計画概要

	概要
都市計画決定	昭和37年7月26日建設省告示第1773号
計画延長	約160m
計画幅員	16m
整備形態	新設
起終点	新小金井駅～小金井3・4・10
推計交通量	26～39百台/日
概算事業費	2,259百万円

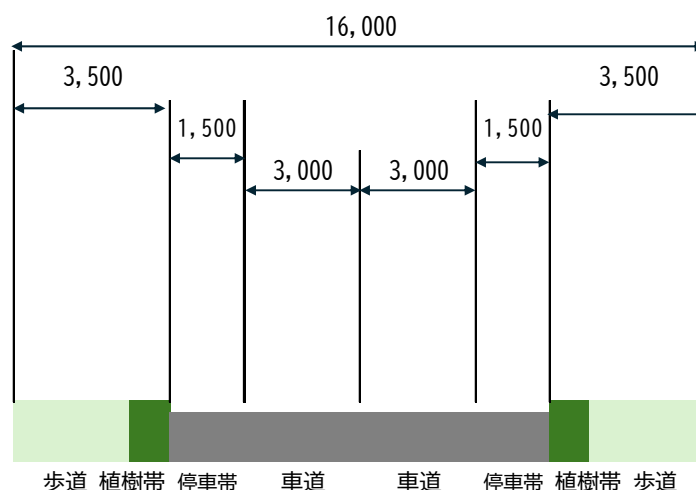


図 想定される計画幅員

2) 確保すべき道路機能の検証

3-2で実施した指標に対して、対象路線は以下の交通機能、空間機能、市街地形成機能が求められているものの、該当する評価指標が少ないため優先性が低くなっている。

表 該当評価指標

評価指標			確保が必要な機能
交通機能	交通結節点へのアクセス向上	駅や駅前広場などの交通結節点にアクセスする路線	東小金井駅、新小金井駅の500m以内にある路線であり、駅にアクセスする自動車の走行性の確保が必要
空間機能	良好な都市空間の創出	みどりの拠点（広域交流拠点）に接続する路線	みどりの軸に位置付けられている路線であり、植樹帯の整備が必要
市街地形成機能	都市骨格形成	中心拠点等のエリア内に接する路線	各拠点のエリア内及び拠点に接する路線であり、各拠点へのアクセス性を向上する整備が必要

3) 見直しの方向性

小金井 3・4・3 号線①の将来推計交通量は 26～39 百台/日であり、道路構造令の第 4 種第 3 級に該当する。横断面構成として、車道幅員は 3.0m、停車帯は 1.5m の確保を想定しているが、停車帯を設けない場合は、路肩 0.5m の確保とすることが可能である。

また、歩行空間は、道路構造令を基に、歩行者の交通の状況を考慮して、車いすのすれ違いができる 2.0m の歩道幅員とすることが望ましい。

さらに、当該区間に植樹帯の確保が求められており、道路構造令では 1.5m を標準としているが、都市部であるため 1.0m の確保が望ましい。

表 確保すべき道路機能に必要な幅員構成

	確保すべき機能	最低限必要な幅員構成
将来推計交通量	・ 26～39 百台/日 ⇒道路構造令 第 4 種第 3 級	車道幅員：3.0m 路肩：0.5m
歩行空間	・ なし	歩道幅員：2.0m
都市空間	・ 植樹帯の確保	植樹帯：1.0m

以上を踏まえ、道路幅員構成は下図の通りとなり、上記機能を満足するためには道路幅員を 16m→13m にすることができる。

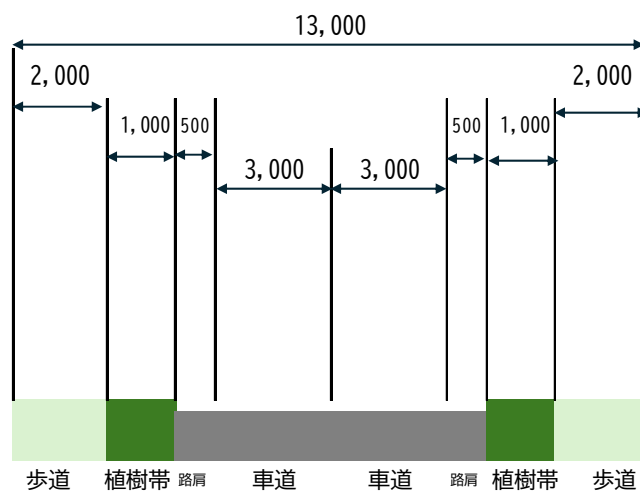


図 幅員構成案

6-3-6 小金井3・4・3号線②

1) 計画概要

小金井3・4・3号線②は、計画延長180mの新設道路であり、推計交通量が62百台/日、概算事業費が24億円となっている。

想定される計画幅員は、道路構造令における必要な構成要素及び幅員から設定した。

表 計画概要

	概要
都市計画決定	昭和37年7月26日建設省告示第1773号
計画延長	約180m
計画幅員	16m
整備形態	新設
起終点	小金井3・4・10～小金井3・4・11
推計交通量	62百台/日
概算事業費	2,366百万円

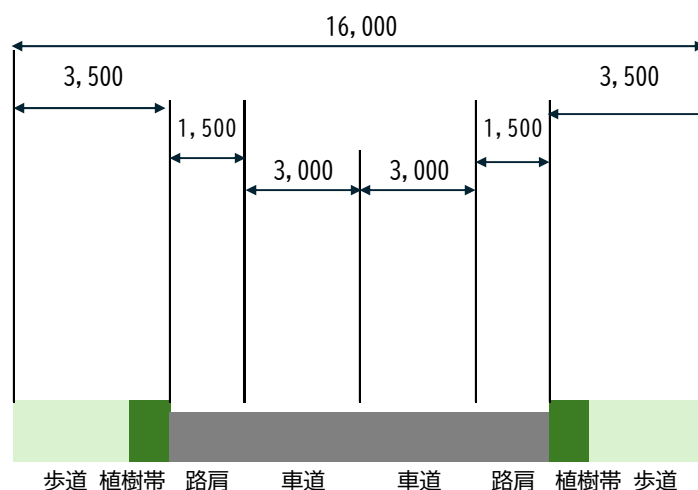


図 想定される計画幅員

2) 確保すべき道路機能の検証

3-2で実施した指標に対して、対象路線は以下の交通機能、空間機能が求められているものの、該当する評価指標が少ないため、優先性が低くなっている。

表 該当評価指標

評価指標		確保が必要な機能
交通機能	交通結節点へのアクセス向上	駅や駅前広場などの交通結節点にアクセスする路線
	交通処理機能の確保	将来交通量推計とネットワークの検証
空間機能	良好な都市空間の創出	みどりの拠点（広域交流拠点）に接続する路線
		みどりの軸に位置付けられている路線であり、植樹帯の整備が必要

3) 見直しの方向性

小金井 3・4・3 号線②の将来推計交通量は 62 百台/日であり、道路構造令の第 4 種第 2 級に該当する。横断面構成として、車道幅員は 3.0m、停車帯は 1.5m の確保を想定しているが、停車帯を設けない場合は、路肩 0.5m の確保とすることが可能である。

また、歩行空間は、道路構造令を基に、歩行者の交通の状況を考慮して、車いすのすれ違いができる 2.0m の歩道幅員とすることが望ましい。

さらに、当該区間に植樹帯の確保が求められており、道路構造令では 1.5m を標準としているが、都市部であるため 1.0m の確保が望ましい。

表 確保すべき道路機能に必要な幅員構成

	確保すべき機能	最低限必要な幅員構成
将来推計交通量	・ 62 百台/日 ⇒道路構造令 第 4 種第 2 級	車道幅員：3.0m 路肩：0.5m
歩行空間	・ なし	歩道幅員：2.0m
都市空間	・ 植樹帯の確保	植樹帯：1.0m

以上を踏まえ、道路幅員構成は下図の通りとなり、上記機能を満足するためには道路幅員を 16m→13m にすることができる。

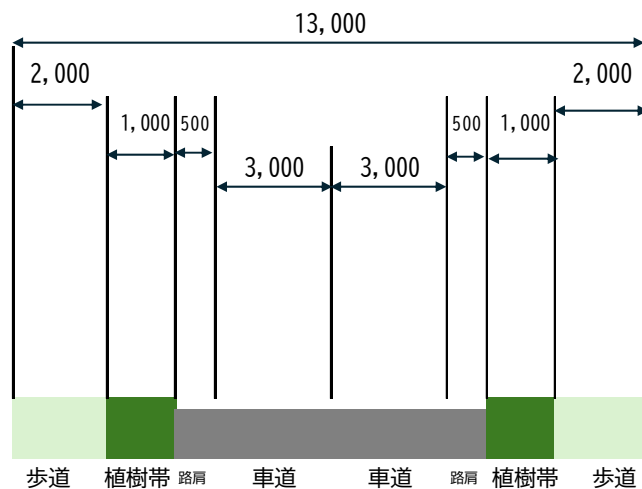


図 幅員構成案

6-3-7 小金井3・4・10号線

1) 計画概要

小金井3・4・10号線は、計画延長510mの新設道路であり、推計交通量が26百台/日～37百台/日、概算事業費が62億円となっている。

表 計画概要

	概要
都市計画決定	昭和37年7月26日建設省告示第1773号
計画延長	約510m
計画幅員	16m
整備形態	拡幅
起終点	東小金井駅～小金井3・4・3
推計交通量	26百台/日～37百台/日
概算事業費	6,180百万円

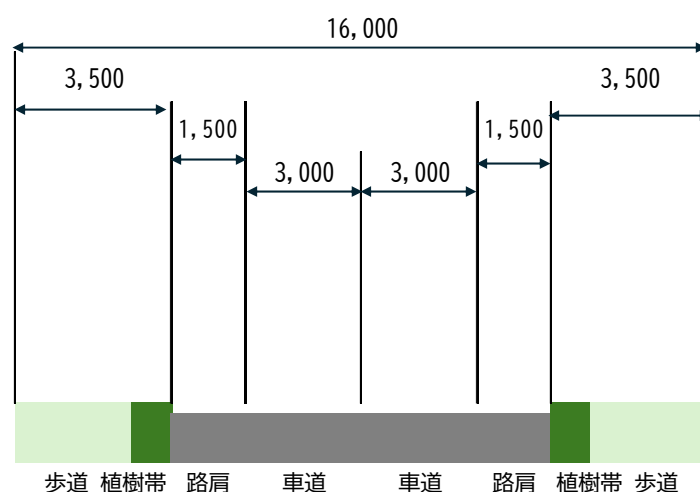


図 想定される計画幅員

2) 対象路線における該当評価指標

3-2で実施した指標に対して、対象路線は以下の交通機能、空間機能、市街地形成機能が求められているものの、該当する評価指標が少ないため優先性が低くなっている。

表 該当評価指標

評価指標			確保が必要な機能
交通機能	交通結節点へのアクセス向上	駅や駅前広場などの交通結節点にアクセスする路線	東小金井駅、新小金井駅の500m以内にある路線であり、駅にアクセスする自動車の走行性の確保が必要
空間機能	良好な都市空間の創出	みどりの拠点（広域交流拠点）に接続する路線	みどりの軸に位置付けられている路線であり、植樹帯の整備が必要
市街地形成機能	都市骨格形成	中心拠点等のエリア内に接する路線	各拠点のエリア内及び拠点に接する路線であり、各拠点へのアクセス性を向上する整備が必要

3) 見直しの方向性

小金井 3・4・10 号線の将来推計交通量は 26 百台/日～37 百台/日であり、道路構造令の第 4 種第 3 級に該当する。横断面構成として、車道幅員は 3.0m、停車帯は 1.5m の確保を想定しているが、停車帯を設けない場合は、路肩 0.5m の確保とすることが可能である。

また、歩行空間は、道路構造令を基に、歩行者の交通の状況を考慮して、車いすのすれ違いができる 2.0m の歩道幅員とすることが望ましい。

さらに、当該区間に植樹帯の確保が求められており、道路構造令では 1.5m を標準としているが、都市部であるため 1.0m の確保が望ましい。

表 確保すべき道路機能に必要な幅員構成

	確保すべき機能	最低限必要な幅員構成
将来推計交通量	・ 26 百台/日～57 百台/日 ⇒道路構造令 第 4 種第 3 級	車道幅員：3.0m 路肩：0.5m
歩行空間	・ なし	歩道幅員：2.0m
都市空間	・ 植樹帯の確保	植樹帯：1.0m

以上を踏まえ、道路幅員構成は下図の通りとなり、上記機能を満足するためには道路幅員を 16m→13m にすることができる。

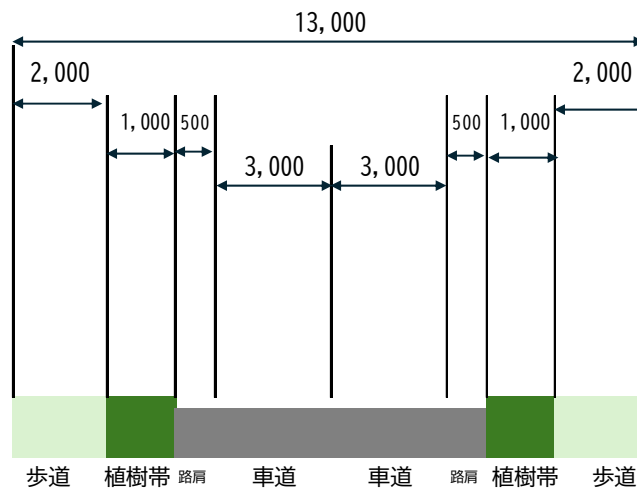


図 幅員構成案